

日本農芸化学会中部支部第121回例会

若手シンポジウム「環境と生物」

講演要旨集

日時： 1998年1月10日（土）午後1時より
会場： 名古屋大学農学部

日本農芸化学会中部支部
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院 生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第121回例会
若手シンポジウム 「環境と生物」

日時： 平成10年1月10日（土）午後1時より
場所： 名古屋大学農学部第3講義室
交通： 地下鉄東山線「東山公園」下車、南へ徒歩10分
参加費：無 料（お気軽にご参加下さい）

講 演

13:00-13:40

キシロースに関わる奇妙な酵素たち -微生物の酵素を用いたキシランの新たな高度
利用法の提案-

鈴木 徹（岐阜大・農）

13:40-14:20

培養環境における放線菌・カビ類の菌糸形態変化

朴 龍洙（静岡大・農）

14:20-15:00

枯草菌ゲノムの機能解析: 68°-80° 領域について

○山本博規、関口順一（信州大・繊維）

コーヒーブレイク

15:20-16:00

Nicotiana 属植物の塩ストレス耐性メカニズムについて

○山田茂裕、小森俊之、Patricia N. Myers、今関英雅（J T 遺伝育種研究所）

16:00-16:40

"Bio-plus Tree" 構想 -リグニン生合成の制御によるパルプ適木の創出-

○河津 哲、土肥敬悟、立道良泰、日尾野 隆、伊藤一弥、柴田 勝
（王子製紙株・森林資源研）

17:00-

懇親会： 名古屋大学ユニバーサルクラブ （一般2000円、学生無料）

連絡先： 〒464-01 名古屋市千種区不老町

中野秀雄 名古屋大学大学院・生命農学研究科 分子生物工学講座

TEL 052-789-4143 FAX 052-789-4145

E-mail hnakano@agr.nagoya-u.ac.jp

日本農芸化学会中部支部

第122回例会

講演要旨集

日時：1998年6月5日（金）13時より

会場：信州大学農学部

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第122会例会

日時：平成10年6月5日（金） 13時より
場所：信州大学農学部30番教室 長野県上伊那郡南箕輪村8304
交通：左ページに記載

- 13:00~13:30 総会
13:30~13:35 開会の挨拶
13:35~14:15 農芸化学奨励賞受賞講演
細菌胞子発芽の分子メカニズム
森山 龍一 (名大院・生命農学)
- 14:15~17:30 シンポジウム
- 生物多様性・多様化の分子生物学 -
- 14:15 培養困難な微生物の多様性と挙動
小柳津 広志 (東大院・農)
- 15:00 グラム陽性細菌の系統分類と化学分類
鈴木 健一郎 (理研・系統保存)
- 15:45~16:00 休憩
- 16:00 生態系の中のバクテリアの位置、原始共生系という考え方
加藤 憲二 (信大・医短)
- 16:45 きのこの遺伝資源の多様性
福田 正樹 (信大・農)
- 19:00~ 懇親会 (大芝荘にて) 会費：3,000円
懇親会に加えて、大芝荘に宿泊(朝食つき)される場合は合計10,000円。なお、懇親会参加および宿泊については、事前に申し込まれた方のみとさせていただきます。

(問い合わせ先)

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304 信州大学農学部応用生命科学科
唐澤 傳英
Tel:0265-72-5255(ext.521 or 533) Fax:0265-72-5259

日本農芸化学会中部支部第123回例会
若手シンポジウム
「分子を設計して生命を探る」

講 演 要 旨 集

日時：1998年7月25日（土）13時より

会場：岐阜大学農学部

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第123回例会 若手シンポジウム「分子を設計して生命を探る」

日時：平成10年7月25日（土） 13時より

場所：岐阜大学農学部101番教室 岐阜市柳戸 1-1

交通：JR岐阜駅前（正面地下道をくぐって左手）、または名鉄新岐阜駅前のバス乗り場（4番）から岐阜バス「岐阜大学」行き（徹明町・忠節経由）に乗車し、終点の岐阜大学で下車。

（JR岐阜駅から約7Km、バス所要時間約30分、310円）

<講演>

- 13:00~13:05 はじめに
- 13:05~13:45 「発光現象の化学：発光素子の分子設計による機能発現の制御」
(三重大) 寺西 克倫
- 13:45~14:25 「脂質アルデヒド：生命機能を脅かす生理活性物質」
(名大院) 内田 浩二
- 14:25~15:05 「制癌剤を用いたアポトーシス機構の解析」
(慶応大) 井本 正哉
- 15:05~15:20 休憩
- 15:20~16:00 「血圧調節酵素レニンの構造から機能を探る」
(岐阜大) 鈴木 文昭
- 16:00~16:40 「合成核酸を用いた遺伝子の検出」
(日本製粉) 布藤 聡
- 16:40~17:00 おわりに
- 17:00~ 懇親会 (会費：一般1,500円、 学生無料)

(連絡先) 岐阜市柳戸1-1

岐阜大学農学部生物資源利用学科

石田 秀治

Tel & Fax: 058-293-2918 E-mail: ishida@cc.gifu-u.ac.jp

日本農芸化学会中部支部
第124回例会

講 演 要 旨 集

日時：1998年10月3日（土）13時より

会場：名古屋大学農学部

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第124回例会

日時：平成10年10月3日(土) 13時より

場所：名古屋大学農学部(名古屋市千種区不老町)

交通：地下鉄東山線「本山」あるいは「東山公園」駅下車、南へ1km(左ページに地図)

13:00~13:05 支部長挨拶

13:05~13:20 支部功労賞授与式

13:20~14:10 農芸化学奨励賞 受賞講演

石田 秀治 (岐阜大学・農学部)

「セレクチンリガンドおよびブロッカーの分子設計と合成」

14:10~14:30 休憩

14:30~16:54 一般講演(一題12分:発表10分、討論2分)

23題

A会場:第3講義室

B会場:第8講義室

17:15~19:00 懇親会 ユニバーサルクラブ(名古屋大学シンポジオン内)

会費:一般2,000円、学生無料

(問い合わせ先)

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部

支部長 塚越 規弘

Tel:052-789-4085 Fax:052-789-4087

庶務幹事 堀尾 文彦

Tel:052-789-4123 Fax:052-789-5050

一般講演

A会場（第3講義室） 14：30～16：30

- A-1 縮小化したウイルス由来キャップ非依存性翻訳促進配列を用いた、迅速な生体外遺伝子発現システムの構築
○笠原 悟¹、河原崎泰昌¹、小寺奈津子¹、関口 哲²、中野秀雄¹、山根恒夫¹
(¹名大院・生命農学、²日本製粉(株)生物科学研究部)
- A-2 酵母のコハク酸デヒドロゲナーゼ遺伝子破壊が有機酸組成に及ぼす影響
○久保義人¹、高木博史²、中森 茂² (¹福井食加研、²福井県大・生物資源)
- A-3 Xanthomonas sp. AK株の生産するキチナーゼおよび β -1,3-グルカナーゼの精製と諸性質の検討
○山岡秀亮¹、林 秀謙¹、苅田修一²、木村哲哉¹、粟冠和郎¹、大宮邦雄¹
(¹三重大・生物資源、²遺伝子施設)
- A-4 C. perfringens胞子の発芽特異的アミダーゼの活性発現に及ぼすプレプロ領域の役割
○岡村幸子、木全雅也、森山龍一、牧野志雄 (名大院・生命農学)
- A-5 糸状菌アスコルビン酸オキシダーゼのタンパク工学的解析
○梶田幸子¹、竹田加代子²、伊藤 誉²、芳陵一生³、高橋 守³、加藤雅士¹、塚越規弘¹
(¹名大院・生命農学、²イチビキ(株)、³旭化成工業(株))
- A-6 麹菌タカアミラーゼA遺伝子の発現誘導機構に関する解析
ーDNA結合タンパク質SREBの結合特性ー
○谷 修治、加藤雅士、小林哲夫、塚越規弘 (名大院・生命農学)
- A-7 麹菌A. oryzae CCAAT結合因子AoCPによるタカアミラーゼA遺伝子の発現制御機構の解析
○橋本秀紀、田中昭光、加藤雅士、小林哲夫、塚越規弘 (名大院・生命農学)
- A-8 糸状菌A. nidulans広域転写制御因子AnCPに制御される遺伝子の検索
○牧野能士、加藤雅士、小林哲夫、塚越規弘 (名大院・生命農学)
- A-9 A. nidulans glycogen branching enzyme 遺伝子の単離と解析
○松野 彩、田中昭光、加藤雅士、小林哲夫、塚越規弘 (名大院・生命農学)
- A-10 サリチル酸処理タバコ培養細胞における活性酸素生成機構 (ESRによる解析)
○河野智謙¹、Reinhard Pinontoan²、森光康次郎¹、魚住信之^{1,2}、武藤尚志^{1,2}
(¹名大院・生命農学、²名大・生物分子応答研究センター)

B会場（第8講義室） 14:30～16:54

- B-1 即時型、遅延型アレルギーに及ぼす食品成分の影響と測定系の確立
○河戸哲弥、戸塚貴之、横越英彦（静岡県大、食品栄養科学）
- B-2 緑茶成分の脳・神経系への影響の脳微小透析法による解析
○寺島健彦、瀧戸 純、横越英彦（静岡県大、食品栄養科学）
- B-3 ミルク由来 β 1,4-ガラクトース転移酵素による β 1,1-及び β 1,3-転移反応
○玉腰英明、西田芳弘、北川由樹、小林一清（名大院・工学）
- B-4 粘液細菌の一種より得られたピチアゾール型新規抗菌性物質cystothiazole C-F
○鈴木芳宏¹、小鹿 一¹、坂神洋次¹、不藤亮介²、山中 茂²
（¹名大院・生命農学、²味の素中研）
- B-5 アジサイ萼片の青色発現5. 青色アジサイ萼片のプロトプラスト化による色素成分の分析-
○外山友紀¹、吉田久美²、近藤忠雄³
（¹名大院・人間情報学、²相山女大・生活科学、³名大・化測機センター）
- B-6 炭素置換サイトカニンアナログとしての6-アルキニル-1-デアザプリンおよびリポシドの合成と生物活性
○黒野昌洋、芝山賢司、奥野純子、稲垣 穰、西川司朗、柏村直樹（三重大・生物資源）
- B-7 *Campylobacter jejuni* リポ多糖糖鎖の部分合成
○堀 浩二、石田秀治、木曾 真（岐大・農）
- B-8 花の香気生成機構の解明（19）：ブルガリアンローズからの β -damasenone香気前駆体の単離
○橋本郁枝¹、渡辺修治¹、Peter Winterhalter²（¹静大・農、²TU Braunschweig University）
- B-9 酵素およびカテキン添加による沢わさび中のカラシ油類（特に6-メチルチオヘキシルカラシ油）の安定化について
○丹羽達也¹、衛藤英男¹、本間一男²、高橋淳志³、熊澤茂則³、中山 勉³
（¹静大・農、²キューピー（株）、³静岡県大・食品栄養科学）
- B-10 ¹³C 標識デヒドロセレンテラジン類似体の化学合成とトビイカ発光の分子機構
○久世雅樹、磯部 稔（名大院・生命農学）
- B-11 Sequence analysis of the cyclic peptides Iturin A, Plipastatin, Surfactin and their linear analogs by Q-ToF MS/MS technique.
○Thomas Franz¹, Vatcharin Rukachaisirikul², Kazushi Koga¹, Sathorn Suwan¹, Minoru Isobe¹（¹Nagoya University, School of Agricultural Sciences; ²Prince Songkhla University, Department of Chemistry）
- B-12 糖-タンパク間の新規な結合様式・ α -C-マンノシルトリプトファンの化学合成
西川俊夫、○石川 幸、磯部 稔（名大院・生命農学）

日本農芸化学会中部支部
第125回例会

講 演 要 旨 集

日時：1999年6月12日（土）13：30より

会場：三重大学生物資源学部（大講義室）

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第125会例会

日時：平成10年6月12日（土） 13:30より

場所：三重大学生物資源学部大講義室（三重県津市上浜町1515）

交通：左ページに記載

13:30~14:00 総会

14:00~14:05 開会の挨拶

14:05~17:00 シンポジウム

- アポトーシスと健康 -

14:05 ビタミン関連化合物によるヒトがん細胞のアポトーシス

田口 寛（三重大・生物資源）

14:45 キノコの抗腫瘍タンパク質のアポトーシス誘導機構

河村 幸雄（農水省・食総研）

15:25~15:40 休憩

15:40 皮膚とアポトーシス

水谷 仁（三重大・医）

16:20 経口免疫寛容とアポトーシス

上野川 修一（東大院・農生科）

17:00~18:30 懇親会（三重大生協）

会費：一般2000円、学生は無料

（問い合わせ先）

〒514-8507 津市上浜町1515

三重大学生物資源学部生物化学分野

田口 寛

Tel & Fax: 059-231-9617

E-mail: hiroshi@bio.mie-u.ac.jp

日本農芸化学会中部支部第126回例会

若手シンポジウム
「食品機能研究の最前線」

講演要旨集

日時：1999年7月24日（土）10時25分より

会場：静岡県立大学看護学部

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第126回例会 若手シンポジウム 「食品機能研究の最前線」

日時：平成10年7月24日（土） 10時25分より

場所：静岡県立大学看護学部棟13411教室（静岡市谷田52-1）

交通：JR東海道線草薙駅または静岡鉄道草薙駅・県立美術館前駅下車徒歩15分
（左頁地図参照）

<講演>

10:25-10:30 はじめに

<特別講演>

S1 10:30-11:30 『食の二次機能は三次機能をもあわせもつ』

（椋山女子大・生活科学）川岸 舜朗

S2 11:30-12:30 『赤ワインと健康』

（メルシャン・酒類技術セ）佐藤 充克

<若手シンポジウム>

W1 13:30-14:10 『トウガラシの新規化合物群、カプシノイドの構造とその生理活性
について』

（静岡県立大・食品栄養科学）古旗 賢二

W2 14:10-14:50 『トマト由来リコピンの機能性について』

（カゴメ・総研）大嶋 俊二

14:50-15:10 休憩

W3 15:10-15:50 『カンキツ類に含まれる発がん予防候補物質の現状』

（近畿大・生物理工）村上 明

W4 15:50-16:30 『茶の機能性 -紅茶の機能性を中心として-』

（三井農林・食品総研）南条 文雄

16:30- 懇親会

（世話人）廣田 陽

〒422-8526 静岡市谷田52-1

静岡県立大学食品栄養科学部食品学科

Tel: 054-264-5552, FAX: 054-264-5099

e-mail: hirotaa@u-shizuoka-ken.ac.jp

日本農芸化学会
平成11年度 中部支部・関西支部合同大会
およびシンポジウム

(中部支部第127回例会、関西支部第411回講演会)

講演要旨集

10月1日(金) : ホテルグランヴェール岐山
シンポジウム「健康と生命化学」
懇親会

10月2日(土) : 岐阜大学農学部・工学部
一般講演、受賞講演

日本農芸化学会
中部支部・関西支部

日本農芸化学会
平成11年度 中部支部・関西支部合同大会
およびシンポジウム

第1日：10月1日（金）【ホテルグランヴェール岐山】

13:00～17:00 シンポジウム「健康と生命化学」

18:00～20:00 懇親会

第2日：10月2日（土）【岐阜大学農学部・工学部】

9:00～12:00 一般講演（農学部および工学部）

12:10～13:00 評議員会

中部支部（農学部2階第一会議室）

関西支部（連合大学院棟6階会議室）

13:10～13:50 受賞講演（農学部101番講義室）

14:00～17:00 一般講演（農学部および工学部）

参加費： 2000円（一般）、1000円（学生）

懇親会費： 8000円（一般）、4000円（学生）

プログラム

【第1日】

<シンポジウム「健康と生命化学」>

- 13:00 開会の辞 (名大院・生命農学) 磯部 稔
- 13:05 S-01 ミトコンドリアからのメッセージ：長寿に関連したミトコンドリア
・遺伝子型と成人発症性疾患 (岐阜県国際バイオ研) 田中雅嗣
- 13:40 S-02 新規高血圧症治療薬：アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬
プロプレスの創製 (武田薬品) 仲 建彦
- 14:15 S-03 環境有害物質に対する生体防御の分子メカニズム (京大院・農) 植田和光、天知輝夫
- 14:50 休憩
- 15:10 S-04 電解機能水と健康ライフ (国立感染症研) 堀田国元
- 15:45 S-05 酸化ストレスに対する抗酸化物の作用 (東大・先端研) 二木鋭雄
- 16:20 S-06 特異的構造にささえられたオボムチンの多様な生体調節機能 (岐阜大・農) 渡邊乾二
- 16:55 閉会の辞 (岐阜大・農) 金丸義敬

<懇親会>

18:00~20:00 ホテルグランヴェール岐山にて

【第2日】

<受賞講演> 農101教室

- 13:10~13:50 微生物遺伝子の発現制御に関する基礎および応用研究 (名大院・生命農学) 塚越 規弘

<一般講演 9:00~17:00>

会場 ー天然物ー 農103教室

F前の部 9:00~12:00

- 9:00 A-01 アスター科未熟種皮に含まれるアントシアニン色素の構造
○吉田久美1・難波沙央里1・亀井清1・近藤忠雄2 (1福山女学園大生活科学、2名大化学測定機器センター)
- 9:12 A-02 フラビオンから得られた青色花弁色素の構造
○森美穂子1・近藤忠雄2 (1名大人間情報、2名大化学測定機器センター)
- 9:24 A-03 A new Q-ToF-ESI-MS technology for the sequence analysis of cyclic and linear peptides
○Thomas Franz・V. Rukachaisirikul・S. Suwan・K. Koga・Minoru Isobe (名大院生命農)
- 9:36 A-04 水生不完全糸状菌 *Clavariopsis aquatica* 由来の新規抗がん性環状デブシブチドの構造
○鈴木芳宏・小鹿一・坂神洋次・開田健一*・不藤亮介*・亀山俊之* (名大院生命農、*味の素(株)中央研基盤研)
- 9:48 A-05 Pteridanoside, the first protoilludane sesquiterpene glucoside as a toxic component of neotropical bracken fern
○Uvidelio F. Castillo・小鹿一・Miguel Alonso-Amelot*・坂神洋次 (名大院生命農、*Universidad de Los Andes)
- 10:00 A-06 土壌糸状菌由来の矮化物質
中島廣光・○谷 央子・杉本いずみ・藤井雄三*・濱崎 徹 (鳥取大・農、*米子高専物質工学)
- 10:12 A-07 植物病原菌 *Neocosmospora Vasinfecta* の生産する植物毒素の生合成
○中島廣光・岸下弘江・古本敏夫・濱崎 徹 (鳥取大・農)
- 10:24 A-08 カカムイノイ Cereulide の NMR による生合成研究
○古賀和司・久世雅樹・Thomas Franz・磯部 稔・安形則雄・大田美智雄 (名大院生命農)
- 10:36 A-09 大豆イソフラボン類の大量分取とアセチルイソフラボン等の合成
○加島直樹・西川加奈子・藤井美絵・柳瀬笑子・中塚進一 (岐阜大・農)
- 10:48 A-10 紅茶色素テアラビン類の改良合成法に関する研究
○丸山広恵・柳瀬笑子・中塚進一 (岐阜大・農)
- 11:00 A-11 昆虫休眠覚醒に関与する糖タンパク質の構造と機能(第3報)ー光親和性標識のための分子の合成とタンパク質の構造解析ー
○村上香子・磯部 稔・甲斐英則* (名大院生命農、*鳥取大・農)
- 11:12 A-12 沖繩産トビイカの生物発光の分子機構ー発光タンパクの発色団結合部位の構造研究ー
○藤井辰也・磯部 稔 (名大院生命農)
- 11:24 A-13 沖繩産トビイカの生物発光の分子機構ーフルオロヒドロレシチニン発光素子による生物発光ー
○宮本圭一・久世雅樹・藤井辰也・磯部 稔 (名大院生命農)
- 11:36 A-14 北米産発光ヤスデ *Luminodesmus sequoiae* の発光素子の構造に関する研究
○久世雅樹・Shimomura Osamu・磯部 稔 (名大院生命農)
- 11:48 A-15 イタドリ属の発光分子の6位フェニル基上の酸素置換基の効果
○寺西克倫・久松 真・山田哲也 (三重大・生物資源)

午後の部 14:00~17:00

- 14:00 A-16 カロチノイド系化合物の殺虫活性と神経興奮遮断活性
○桐山和久1・岩屋和子1・利部伸三1・西村勤一郎2 (1岐阜大・教育、2阪府大・先端研)
- 14:12 A-17 Polygodial および関連化合物のムササギイに対する付着忌避および防汚活性について
○伴 隆宏・衛藤英男 (静大・農)
- 14:24 A-18 Formation of aroma compounds through degradation of carotenoid in starfruits (*Averrhoa carambola*, Oxalidaceae)
○Peter Fleischmann・Peter Winterhalter*・Naoharu Watanabe (静大・農・応生化、*TU-Braunschweig)
- 14:36 A-19 ゴンソウイ (*Euscaphis japonica*) に含まれる炎症抑制物質
○Mei Dong1・廣田 満2 (1岐阜大連大、2信州大応生科)
- 14:48 A-20 イトネ産植物に含まれる殺線虫性物質 (その2)
中島修平・○アノ ヨハネ・仁戸田照彦・神崎浩・馬場直道・河津一儀 (岡山大・農)
- 15:00 A-21 かびUSF-3560株の生産する大豆味キシゲナセ阻害物質
○半田祐子・市川裕美・阿部尚樹・廣田 陽 (静岡大食品栄養科学)
- 15:12 A-22 体に含まれるセロトニン探知行動刺激物質
○Adjei-Afriyie Francis・竹村優美・金哲史・堀池道郎 (高知大・農・生資)

- 15:24 A-23 スギ材に含まれるクサカマイマイ摂食阻害物質—その2—
○陳 曉輝・柏木丈菰・金 哲史・堀池道郎 (高知大・農・生資)
- 15:36 A-24 スギ特有のヒスチジン(+)–2,7(14),10-bisabolatrien–1-ol–4-oneの絶対構造の決定
○西山尚伸・森澤 純・金 哲史・堀池道郎 (高知大・農・生資)
- 15:48 A-25 脂溶性糖質誘導体の細胞接着阻害活性 第11報、トリフル基含有糖質の接着阻害活性とin vivoがん転移阻害作用
○柏村直樹・原万里*・杉本渚・武田美江・田辺恭也・坂倉照婷*・吉田利通* (三重大・生物資源、*三重大・医)
- 16:00 A-26 傷害及びエチレン処理によるバナナ果実のPAL活性とファイトアレキシン含量の相関
○加茂綱嗣1,2・平井伸博1,2・津田盛也1・藤岡大慧3・大東 肇1 (京大院農、2科技団CREST、3関西生協連)
- 16:12 A-27 バク菌培養細胞(BY-2株)中に存在する遊離N-グリコシンの構造とエンドグリコシダーゼ活性について
木村吉伸1・河里晶子1・藤山和仁2・関達治2 (1岡大・農・生物資源化学講座、2阪大・生物工学・国際交流センター)
- 16:24 A-28 かびUSF–2690株の生産するDPPHラジカル捕捉物質(第4報)新しいsorbicillin類縁体の単離と二量体の生合成
○山本和延・阿部尚樹・廣田 陽 (静岡県大・食品栄養科学)
- 16:36 A-29 かびUSF–3506株の代謝産物とDPPHラジカルとの反応
○伊藤千秋・阿部尚樹・廣田 陽 (静岡県大・食品栄養科学)
- 16:48 A-30 かびUSF–3663株の生産するDPPHラジカル捕捉物質
○山本嘉教・阿部尚樹・廣田 陽 (静岡県大・食品栄養科学)

B会場 —合成— 農102教室

午前の部 9:00~12:00

- 9:00 B-01 シグトキシンの合成のための共通中間体の合成研究
○馬場貴之・磯部 稔 (名大院生命農)
- 9:12 B-02 Synthetic Studies on the Left Part of Ciguatoxin
○吉良和信・磯部 稔 (名大院生命農)
- 9:24 B-03 Synthetic Studies on the Right Part of Ciguatoxin
○Tong-Zhu Liu・Minoru Isobe (名大院生命農)
- 9:36 B-04 シグトキシンの合成におけるセグメントカップリングの研究
○高井繁幸・磯部 稔 (名大院生命農)
- 9:48 B-05 パンソニン科セトゲニン類ancepsenolideの(R,R)-及び(S,S)-体の合成に関する研究
○高井克毅・入江線三 (信州大・農、岐阜連大農)
- 10:00 B-06 Frullanolideの合成研究
○真壁秀文・根岸英一* (信州大・農、*Purdue大・化学)
- 10:12 B-07 インドール3位炭素鎖による2位、4位への閉環反応の反応機構
○高田昌宏・田島庸光・中塚進一 (岐阜大・農)
- 10:24 B-08 インドール3位アミル側鎖による4位への選択的閉環反応(その4) フェニル基の脱離機構とその応用
○薦田太一・中塚進一 (岐阜大・農)
- 10:36 B-09 植物不飽和脂肪酸結合グリセロリン脂質の合成
馬場直道・○大橋高明・朱 長進・森本達也・Arnold Onyango・中島修平 (岡山大・農)
- 10:48 B-10 植物アルカロイドを求核剤に用いた不斉アルミル化反応による光学活性アリルアミンの合成
○谷森紳治・川崎康弘・切畑光統 (阪府大・農)
- 11:00 B-11 ピリジン系殺虫剤をモデルとした新規化合物の合成
○谷本晃一・切畑光統・西村勤一郎* (大阪府大・農、*大阪府大・先端研)
- 11:12 B-12 光学活性トリプトファンおよび類縁体の化学合成研究
○浅井雅則・西川俊夫・岩淵智子・磯部 稔 (名大院生命農)
- 11:24 B-13 クロノチン系抗生物質フラスタジニンの合成研究
○大林政群・西澤玲奈・市川善康・磯部 稔 (名大院生命農)
- 11:36 B-14 新規グリコシダーゼ阻害剤(1-アミノ糖アミノ誘導体)の合成と阻害活性
○郭 愛飛・馬 勝瑛・磯永泰市*・平竹潤・坂田完三 (京大化研、*静岡大・農・応生化)
- 11:48 B-15 アミノ糖系抗生物質シジニンの合成研究
○神谷幸宏・市川善康・磯部 稔 (名大院生命農)

午後の部 14:00~16:48

- 14:00 B-16 微水有機溶媒中での固定化リパーゼを用いた糖ラリオン酸エステル合成とその平衡定数
○渡辺義之・宮脇祥維・安達修二・中西一弘*・松野隆一 (京大院農・応生科、*岡山大工・生物機能工)

- 14:12 B-17 α -C-マンノシトリアクトランの合成研究(3) (-)-アズリジンカルボン酸の開環反応を用いたトリアクトラン部位の効率的合成
○石川 幸・西川俊夫・磯部 稔 (名大院生命農)
- 14:24 B-18 α -C-マンノシトリアクトラン類縁体の合成研究
○和田享子・石川 幸・西川俊夫・磯部 稔 (名大院生命農)
- 14:36 B-19 シクロキストリンの隣接グルコースユニット二級水酸基側の選択的修飾
○寺西克倫・久松 眞・山田哲也 (三重大・生物資源)
- 14:48 B-20 神経系微量糖リポド GalNAc-GM1bの合成研究
○田中 悟・澤田直樹・伊藤実沙子・石田秀治・木曾 真 (岐阜大・農)
- 15:00 B-21 ラクタム化アミノ酸を含むL-セリンの内在性糖鎖リポドの合成研究
○山口真範・小澤裕子・今場司朗・石田秀治・木曾 真 (岐阜大・農)
- 15:12 B-22 部分アセチル化アミノ酸を含むアミノ糖Le^a・Le^x糖リポド類縁体の効率的合成研究
○森 茂樹・大坪伸将・石田秀治・木曾 真 (岐阜大・農)
- 15:24 B-23 微生物のエンドグリコサゼを利用したグルミン結合糖鎖を有する新奇な生理活性糖ペプチドの化学-酵素合成
○山本憲二・島田義啓・久保裕嗣・伊ノサキアツ・芦田久・熊谷英彦・田辺弘美*・羽田勝二*・稲津敏行* (京大院・生命科学・統合生命・*野口研)
- 15:36 B-24 BIACOREによる人工糖鎖高分子とレクチンとの相互作用の解析
○曾曉雄・仲秋友美子・村田健臣・河野洋和・碓氷泰市・小林一清* (静大農・応生化・*名大院工)
- 15:48 B-25 重合性アミノ誘導体の酵素合成とその高分子化
○横地徹次・北川 優*・稲垣 駿・西川司朗・柏村直樹・常磐 豊* (三重大・生物資源・*通産省生命工学研)
- 16:00 B-26 マチゴ由来レクチン(コンジュリン)の結晶構造解析
○山根 隆1・光山くらら1・丹羽祐輔1・松井優香1・堀田博嗣1・白井 剛1・神谷久男2・石井千尋3・小川智久3・村本光二3 (1名大院工、2北里大水産、3東北大院農)
- 16:12 B-27 陽イオン交換樹脂に対する糖の見掛けの分配係数に及ぼす膨潤圧および対イオンとの複合体形成の寄与
○安達修二・成田真一・松野隆一 (京大院農)
- 16:24 B-28 表面プラズモン共鳴法と酵素免疫測定法を用いるヒトC反応性タンパク質とそのモノクローナル抗体との相互作用の解析
○横山伸一・上野伊織里・井上國世 (京大院農・応生科)
- 16:36 B-29 酵母を用いたの-Chloro-1-phenylethanolの連続産生における基質とエネルギー源のモル比の影響
○長谷川友理・安達修二・松野隆一 (京大院農)

C会場 - 微生物・酵素 - 工100教室

午前の部 9:00~12:00

- 9:00 C-01 廃棄物埋立地における嫌気性細菌の検索
○寛 真実・森浩二・発正浩・高見澤一裕 (岐阜大・農・微工)
- 9:12 C-02 好熱性酵母の分離
○河野勇人 (岡山県工業技術センター)
- 9:24 C-03 自然環境からの水銀耐性鉄酸化細菌の単離と性質
○竹内文章・岩堀健治1・上村一雄2・杉尾 剛1 (岡山大環境管理センター、1岡山大院自然科学、2岡山大農)
- 9:36 C-04 鉄酸化細菌 *Thiobacillus ferrooxidans* の二価鉄酸化依存性の水銀の気化
○岩堀健治・竹内文章1・上村一雄2・杉尾 剛 (岡山大院自然科学、1岡山大環境管理センター、2岡山大農)
- 9:48 C-05 中等度高温性鉄酸化細菌T1-1株の鉄酸化におけるチロキナーゼの関与
○高井政貴・上村一雄1・杉尾 剛 (岡山大院自然科学、1岡山大農)
- 10:00 C-06 Characterization of Acid and Aluminum Tolerance in *Rhodotorula glutinis* Strain R-1
○Viet Anh Thi Nguyen・Chen Jie-Mei・Makoto Hisamatsu・Katsunori Teranishi・Tetsuya Yamada (Faculty of Bioresources, Mie University)
- 10:12 C-07 *Lactobacillus amylovorus* JCM 1126から分離したシュクロース高発酵性変異株の性質
小田有二・○伊藤美幸・外村健三 (福山大・応用生物)
- 10:24 C-08 アミノ酸生産性糸状菌 *Mortierella alpina* 1S-4のω3不飽和化酵素欠損変異株
○櫻谷英治・平野由利子・浅野貴弘・松村賢司・清水 昌 (京大院・応用生命科学)
- 10:36 C-09 微生物が産生する双翅目昆虫特異的な殺虫性蛋白質の作用機作
○山際雅詩1・江崎素之1・大竹要生1・吉川真一1・天知輝夫1・駒野 徹2・酒井 裕3 (1京大院農・応生科、2近畿大生物理工・遺伝子工学、3岡山大工・生物機能工学)

- 10:48 C-10 微生物の産生する殺虫性蛋白質の中腸刷子縁膜に対する結合特性と殺虫特異性の相関
○大竹要生1・江崎素之1・山際雅詩1・吉川真一1・天知輝夫1・酒井 裕2 (1京大院農・応生科、2岡山大工・生物機能工学)
- 11:00 C-11 *Bacillus circulans* A-1が生産する*Pyricularia oryzae*の生育阻害物質について (その2)
○宗宮有宏・河田茂樹・深海 浩・若山 守・立木 隆 (立命館大・理工・生工)
- 11:12 C-12 放線菌の酵素による環状ジペプチド類から脱水素型環状ジペプチド類への微生物変換
神崎 浩・○柳澤恵広・赤澤和美・仁戸田照彦 (岡山大農)
- 11:24 C-13 Cyclo(Leu-Phe)からalbonoursinへの脱水素反応を触媒する新規酵素系 (第三報)
神崎 浩・○赤澤和美・柳澤恵広・仁戸田照彦 (岡山大農)
- 11:36 C-14 微生物が生産するペリリンによる*Streptococcus mutans*の歯垢形成阻害能について
○興津 雅・野畑靖浩*・黒宮友美*・奥村克純・田口 寛 (三重大・生物資源、*伯東)
- 11:48 C-15 キノ類によるビフィズス菌代謝活性化機構と成長促進作用
○山崎眞一・岩佐和道・加納健司・池田篤治・金子 勉* (京大院・農、応生科、*明治乳業・中研)

午後の部 14:00~17:00

- 14:00 C-16 シ藻*Synechococcus* PCC 7942からセキトキシン欠損株の光酸化ストレスに対する応答
○田茂井政宏・重岡 成 (近畿大農・食栄)
- 14:12 C-17 放線菌におけるアミノ酸化合物の生合成研究
○大川 徹1・濱野吉十1・葛山智久2・伊藤伸哉1・瀬戸治男2 (1富山県大生物学、2東大分生研)
- 14:24 C-18 好熱性細菌*Thermus thermophilus* HB8の含硫アミノ酸生合成系
○市岡和人1・水野泰子2・山縣修造1・岩間智徳1 (1岐阜大農・生資利、2岐阜卓農・生資料)
- 14:36 C-19 超好熱性古細菌*Pyrococcus horikoshii* OT-3由来L-アラビノ酸キナーゼ：大腸菌での発現とその性質
○布浦直樹1・山本早苗1・櫻庭春彦1・河原林裕2・菊池 久2・大島敏久1 (1徳島大・工・生特工、2通産省製品評価センター/バイオテクノロジーセンター)
- 14:48 C-20 *Bacillus*属細菌の増加/優占化による污水处理改善に関する研究
○入江鏡三・高塚秀樹 (信州大・農)
- 15:00 C-21 *Clostridium bifermentans* DPH-1株を固定化したバイオリアクターによるPCE分解
○畑 順子・浅沼香保理・Young C. Chang・発 正浩・高見澤一裕 (岐阜大・農・微工)
- 15:12 C-22 鉄酸化細菌*Thiobacillus ferrooxidans*のDubiquinol oxidaseの諸性質の検討
上村一雄・○藤井慎二・杉尾 剛1 (岡山大農、1岡山大院自然科学)
- 15:24 C-23 脂肪酸生産菌*Aspergillus terreus*のcis-aconitic acid decarboxylaseに関する研究
○山谷仁志・Baillare Benoit・朴 龍洙・岡部満康 (静大農・応用生物化学)
- 15:36 C-24 *Sphingomonas* sp. A1細胞表層における体腔形成と高分子アルギン酸取り込みABCトランスポーターの構造、機能
門間敬子・○森 茂太郎・三島由美子・橋本 渉・村田幸作 (京大・食研)
- 15:48 C-25 *Sphingomonas* sp. A1の高分子資化：アルギン酸低分子化に関わる新規酵素(不飽和ポリアルギン酸リターゼ)の諸性質
橋本 渉・○三宅 統・門間敬子・河井重幸・村田幸作 (京大・食研)
- 16:00 C-26 出芽酵母におけるグルコースセンサーとシグナル伝達
○三輪拓也*・玉置尚徳・Yun-Cheol Won・山本憲二・熊谷英彦 (京大院・生命、*京大院・農)
- 16:12 C-27 *Penicillium herquei* IFO 4674の生産するペリリクサチン
○森 茂行・船隈 透・原 彰 (名城大農・応用生物化学)
- 16:24 C-28 *Bacillus circulans* KA-304培養液中のペリリクサチン (その2)
○藤ヶ谷厚之・若山 守・立木 隆 (立命館大・理工・生工)
- 16:36 C-29 元由来の酵素によるキノリ分解の検討
○高橋里実・川村真也・杉谷直保・Andi Utama・発 正浩・高見澤一裕 (岐阜大・農・微工)
- 16:48 C-30 質量分析法を利用したα-ケト酸の反応機構の解析
○栗原達夫1・市山進1・李永福1・小暮佳史2・川瀬靖聡2・網澤進2・江崎信芳1 (1京大・化研、宝酒造)

D会場 一遺伝子一 E101教室

午前の部 9:00~12:00

- 9:00 D-01 PCRを用いた短鎖DNA断片の優先的増幅法
○佐々木陽子・河原崎泰昌・中野秀雄・山根恒夫 (名大院・生命農)
- 9:12 D-02 GFPへの*in vitro*でのリポソーム変異導入とその評価
○後藤千奈津・奥村れい子・中野秀雄・山根恒夫 (名大院・生命農)

- 9 24 D-03 一分子PCRによる蛋白質分子ライブラリーの*in vitro*構築法
○小林浩詠・大内将司・関口 哲*・中野秀雄・山根恒夫 (名大院・生命農、*日本製粉)
- 9 36 D-04 バクテリア-昆虫細胞遺伝子発現系を用いた遺伝子発現の可視化
○斎藤剛彦・百嶋 崇*・朴 龍洙・岡部満康 (静岡大・農、*科研製薬(株)生技研)
- 9 48 D-05 有機リン系殺虫農薬の微生物分解 (1)グリシン分解酵素とその遺伝子について
○諸藤 圭・笹野双美・西村篤夫*・川崎東彦 (阪府大・農・応生化、*阪府大・先端研)
- 10 00 D-06 除草剤グルホシ分解酵素遺伝子のクローニングと塩基配列解析
○安井壽宏・竹上雄治郎・諸藤 圭・川崎東彦 (阪府大・農・応生化)
- 10 12 D-07 *Bacillus* sp. GL1の高分子資化：代謝菌の系統学的解析とキトン代謝経路の全酵素と遺伝子
○南海浩一・三木 照・橋本 渉・村田幸作 (京大・食研)
- 10 24 D-08 *Clostridium thermocellum*の新規エントグラーゼ遺伝子(*celM*)の単離およびその遺伝子産物の性質
○荒井隆益・大原浩樹・苅田修一*・木村哲哉・粟冠和郎・大宮邦雄 (三重大・生物資源、*三重大遺伝子実験施設)
- 10 36 D-09 *Clostridium josui*由来のファミリー27に属するα-ガラクトシダーゼに関する研究
○神藤定生・苅田修一*・藤野恵美・藤野植美**・林 秀謙・木村哲哉・粟冠和郎・大宮邦雄 (三重大・生物資源、*三重大遺伝子実験施設、**名古屋製酪)
- 10 48 D-10 *Vibrio alginolyticus*の生産するアセチルセーゼ遺伝子の解析
○村瀬浩司・太田俊也*・大石一男**・衛藤英男 (静大・農、*静岡県工技セ、**岐阜連大(静大))
- 11 00 D-11 *Scopulariopsis brevicaulis* TOF-1212由来中性Endoglucanase I (EGI)遺伝子のクローニングと酵母での発現
○仲谷文貴・川口剛司*・高田悟郎*・炭谷順一*・荒井基夫 (阪府大・農、*先端科学研)
- 11 12 D-12 *Kluyveromyces marxianus* Y808株のpolygalacturonase遺伝子について
○岸田正夫・川崎東彦 (阪府大・農・応生化)
- 11 24 D-13 プロテインズドメイン間の関連性に関する遺伝子の発現とその性質
○辻本郁郎・土井英輔・辻本善之*・菊池正和 (立命館大・理工、*現京都府大・農)
- 11 36 D-14 出芽酵母Σ1278b株ゲノムに見つけた新しいプロテアーゼ耐性遺伝子
高木博史・〇七里美雅・竹村美保・中森茂 (福井県立大学・生物資源学部)
- 11 48 D-28 α-イソマルトリン酸合成酵素の各種変異型酵素の作製とそれらの遺伝子を導入した清酒酵母の香気成分の比較
○上東治彦1,3・河本織江1・永田信治1・味園春雄1,2 (1高知大・生物資源、2高知大・遺伝子、3高知県工技セ)

午後の部 14:00~16:36

- 14 00 D-15 定常期特異的遺伝子*bolA*は、なぜ対数増殖期で発現しないのか
○山本兼由1・田辺寛之1・石浜 明2・内海龍太郎1 (1近畿大・農、2国立遺伝研)
- 14 12 D-16 ポリニールアルコール分解酵素の上流域の解析
○岸田晋輔・原山重明*・嶋尾正行 (鳥取大・工、*マリンバイオテクノロジー研究所)
- 14 24 D-17 ハッカ属の種および雑種の遺伝子解析について
○川口暁生・落合徹子・田淵 晃・唐澤傳英 (信州大・農)
- 14 36 D-18 ガラクタノγ-ラクト脱水素酵素の細胞内局在性と遺伝子解析
○吉村和也・藪田行哲・田茂井政宏・重岡 成 (近畿大農・食栄)
- 14 48 D-19 嫌気性菌の細胞壁分解酵素遺伝子を導入した植物の育種とその解析
○水谷友美1・木村哲哉1・河津哲2・水谷和佳子1・苅田修一3・粟冠和郎1・大宮邦雄1 (1三重大・生物資源、2王子製紙、3三重大・遺伝子実験施設)
- 15 00 D-20 嫌気性細菌由来α-ガラクトシダーゼ処理によるバクテリウム培養細胞の過敏反応と病原抵抗性遺伝子の発現
○古市卓也1・神藤定生2・河野智謙3・林秀謙4・粟冠和郎2・大宮邦雄2・武藤尚志1,5 (1名大院生命農、2三重大・生物資源、3和歌山県立大、4農水省食総研、5名大・生物分子応答研究センター)
- 15 12 D-21 *Aspergillus oryzae* KBN616におけるキナーゼ遺伝子のプロモーター解析
○油谷 健1・木村哲哉1・古橋寛史1・鈴木勇人1・苅田修一2・粟冠和郎1・大宮邦雄1 (1三重大生物資源、2三重大遺伝子実験施設)
- 15 24 D-22 糸状菌CCAAT結合複合体によるミラーゼ発現促進機構
○橋本秀紀・田中昭光・加藤雅士・小林哲夫・塚越規弘 (名大院生命農・生物機構)
- 15 36 D-23 麹菌CCAAT結合複合体サブユニットの解析
○亀井健一・田中昭光・加藤雅士・小林哲夫・塚越規弘 (名大院生命農・生物機構)
- 15 48 D-24 糸状菌イマルト合成酵素の解析
○加藤直樹・陶山幸枝・加藤雅士・小林哲夫・塚越規弘 (名大院生命農・生物機構)
- 16 00 D-25 糸状菌キナーゼ発現誘導因子の解析
○丸井淳一朗・田中昭光・加藤雅士・小林哲夫・塚越規弘 (名大院生命農・生物機構)

- 16:12 D-26 糸状菌アミラーゼ発現誘導因子の解析
○谷 修治・林 友子・加藤雅士・小林哲夫・塚越規弘 (名大院生命農・生物機構)
- 16:24 D-27 矮性イネにおける有用遺伝子導入と物質生産への試み
○森田哲史¹・城野浩之¹・栗田昭宏¹・牧野英志¹・森田重人^{1,2}・増村威宏^{1,2}・田中國介^{1,2} (1京府大農・生資化、2京都農資センター)

E会場 ー生物化学・植物ー 工102教室

午前の部 9:00~12:00

- 9:00 E-01 大腸菌のD-アラビノ脱水素酵素の構造類似タンパク質YbbQとYhaEの酵素化学的性質
○宮地利幸¹・芦内 誠¹・永田信治¹・味園春雄^{1,2} (1高知大・生物資源、2高知大・遺伝子)
- 9:12 E-02 *Agrobacterium*属細菌のトリ脱水素酵素と一次構造の近似した出芽酵母と大腸菌のタンパク質の酵素化学的特徴
○藤澤比左江¹・永田信治¹・味園春雄^{1,2} (1高知大・生物資源、2高知大・遺伝子)
- 9:24 E-03 ロイツ脱水素酵素のC末端アミノ配列欠損酵素とその特徴
○加藤麗奈¹・永田信治¹・味園春雄^{1,2} (1高知大・生物資源、2高知大・遺伝子)
- 9:36 E-04 新規NAD⁺依存性アミノ脱水素酵素の精製と諸性質
伊藤伸哉・○久留智美・谷内千吏 (富山県大生物工学研究センター)
- 9:48 E-05 新規キハエド ロイツアミノ脱水素酵素の精製と分光電気化学的特性評価
○高木一好・川口克則・加納健司・池田篤治 (京大院・農・応生科)
- 10:00 E-06 フェニルアセトアルドキシム脱水素酵素の補酵素と反応機構に関する研究
○加藤康夫¹・Stephen G. Mayhew²・浅野泰久¹ (1富山県大工・生物工学研究センター、2ダブリン大 大学生化学)
- 10:12 E-07 *Micrococcus luteus*のアミノ酸化酵素のアミノ化とアミノ酵素の性質
○南 博道*・盧 重協・鈴木秀之・山本憲二・熊谷英彦 (京大院・生命、*京大院・農)
- 10:24 E-08 アミノ系化合物の化学構造と生分解性に関する検討ー酵素反応速度論の適用ー
○吉田浩介^{1,2}・三浦千明²・井上國世¹ (1京大院農・応生科、2ライオン・安評社)
- 10:36 E-09 *Erwinia herbicola*のロイツフェニルアセトアルドキシムのX線結晶構造解析
○山本由紀子**・三上文三*・片山高嶺**・鈴木秀之・山本憲二・熊谷英彦 (京大院・生命、*京大・食研、**京大院・農)
- 10:48 E-10 緑葉緑体dehydroascorbate reductaseの精製とcDNAの単離
○嶋岡泰世・三宅親弘・横田明穂 (奈良先端大・バイオ)
- 11:00 E-11 リグロース-1,5-ビスリン酸によるクラスI及びクラスIIアミノラーゼの阻害機構
○中原 剣・三宅親弘・横田明穂 (奈良先端大・バイオ)
- 11:12 E-12 ビリドキシリン酸化酵素由来のビリドキシリン酸化酵素の酵素化学的性質と構造
○金田安生・芦内 誠・八木年晴 (高知大・農・生物資源)
- 11:24 E-13 Purification of a β -glucosidase involved in linool formation in flowers of *Jasminum sambac* Ait.
○趙 芹・董 啓慶*・渡辺修治 (静大・農・応生化、*浙江大)
- 11:36 E-14 *Enterococcus hirae* (*Streptococcus faecalis* R. ATCC 8043)のビタミンB6-非依存型アラニンアミラーゼについて
○苅谷泰弘・内田博之¹・立木 隆² (福井大教育、1福井大工・生化工、2立命館大理工)
- 11:48 E-15 蛍光性アミノ糖基質を用いた糖質分解酵素の機能解析
○本多裕司*・切畑光統*・深溝慶**・金子 哲***・徳安 健***・橋本昌征****・渡邊剛志**** (*大阪府大農・応生化、**近大農・食栄、***農水省・食総研、****新潟大農・農化)

午後の部 14:00~17:00

- 14:00 E-16 部位特異変異体による植物液胞膜型H⁺-ATPaseの触媒機能解析
○中西洋一・前島正義 (名大院生命農)
- 14:12 E-17 タンパク質脱リン酸化酵素阻害の分子機構
○今井浩太郎・磯部 稔・高井 章 (名大院生命農)
- 14:24 E-18 *E. coli*核菌糸の酸性ATPase
○齊藤孝演¹・千 菊夫¹・黒澤辰一^{1,2} (1信州大・応生科、2秋田県大)
- 14:36 E-19 *Thermoactinomyces vulgaris* R-47 α -amylase IIの基質結合部位のタンパク質工学的解析
○中川直紀・田中実希・井深章子・酒井 坦 (静岡県大院生活健康科学)
- 14:48 E-20 *Streptomyces* sp.N174の基質結合に關与するアミノ酸残基
○山口亜尚・柴川紗恵子・Tremblay, H.*・Brzezinski, R.*・深溝 慶 (近畿大・食栄、*University of Sherbrooke)
- 15:00 E-21 *Bacillus circulans* WL-12由来のアミノ糖質分解酵素群の加水分解様式
○佐々木千絵・横山 愛・松原公明*・橋本昌征*・渡辺剛志*・深溝 慶 (近畿大・食栄、*新潟大・応生化)

- 15:12 E-22 豚の抵抗性反応を誘導する*Pseudomonas avenae*のflagellinタンパク質
○吉田朋美・田中則子・高山誠司・門田育生*・蔡晃植・磯貝彰 (奈良先端大・バイオ、*農水省・農環研)
- 15:24 E-23 植物病原細菌*Pseudomonas avenae*によって誘導される豚の過敏反応死の機構解析
○田中則子・吉田朋美・高山誠司・門田育生*・蔡晃植・磯貝彰 (奈良先端大・バイオ、*農水省・農環研)
- 15:36 E-24 琵琶湖水系のコナガモシロの単離の検討と糖鎖結合特性
○寺澤奈都子・野口千笑・井上吉教・竹原宗範・広原日出男 (滋賀県大工・材料科学)
- 15:48 E-25 豚登熟期胚乳細胞からのPB-ER、C-ERの単離とその形態観察
○武中壮祐1・岡正樹1・栗野達也3・牧野英志1・栗田昭宏1・森田重人1,2・増村威宏1,2・田中國介1,2 (1京府大農・生資化、2京都農資センター、3京大院農・森林科学・植物細胞構造)
- 16:00 E-26 葉緑体局在2-リンゲルル酸/リンゴ酸輸送体の発現解析
○谷口光隆・杉山達夫 (名大院生命農)
- 16:12 E-27 シロイソナリステムの構造に異常の見られる変異株の解析
○鈴木孝征・森上敦・中村研三 (名大院生命農)
- 16:24 E-28 遷移状態アログによる大腸菌γ-グルタミルアミノ酸の7フィンチーラベル
○井上誠1・平竹潤1・鈴木秀之2・熊谷英彦2・坂田完三1 (1京大・化研、2京大院・生命科学)
- 16:36 E-29 ヒツジアノギアリンゲンの凍結保存がその活性に及ぼす影響
○近藤孝雄・水野聡子・海老原章郎*・中川寛・鈴木文昭**・中村征夫 (岐阜大農、*筑波大応生、**岐阜大遺伝子実験施設)
- 16:48 E-30 シロイソにおけるβ-1,3-リンゲル糖カチオンのフェルル性アミド化合物誘導能
○藤森明日香・松田史生・宮川 恒・上野民夫 (京大院農・応生科)

会場 - 生物化学 - 工103教室

F前の部 9:00~12:00

- 9:00 F-01 ヒト血管内皮細胞株t-HUE4の産生する低分子量タンパク質の質量分析計を用いた解析
○川上純子・鈴木徹・河合啓一・三井洋司* (岐阜大・農、*工技院・生命研)
- 9:12 F-02 完全無タンパク質培養系においてヒト血管内皮細胞株t-HUE4が産生する分泌型HMGの解析
○下野俊章・北島裕之・鈴木徹・河合啓一・三井洋司* (岐阜大・農、*工技院・生命研)
- 9:24 F-03 E-リッヒカクマ細胞のデリンジゲンチン、シジンアミンの7フィンチーラベルによる精製
○三崎崇史・陳一新・右高良久・宮崎隆道・内田博之・佐々木琢磨* (福井大工、*金沢大がん研)
- 9:36 F-04 アミカシニル反応で生じるXTT還元性物質とそのDNA切断能について
○高森敦子・島村智子・受田浩之・永田信治・沢村正義 (高知大生物資源)
- 9:48 F-05 グルタミルヒド修飾タンパク質に対するモノクローナル抗体の作製とその性質 (高知大生物資源) ○小原由紀・吉本 誠・受田浩之・沢村正義
- 10:00 F-06 The Purification and Characterization of Green Fluorescent Protein (GFP) from Sea pens
○Namthip Chumpolkulwong・Minoru Isobe (名大院生命農)
- 10:12 F-07 宇宙環境とタンパク質結晶成長
○相原茂夫1・鈴木淳巨2・柴田克己3・山根 隆2 (1京大・食研、2名大院・工、3滋賀県立大)
- 10:24 F-08 Endo-β-N-acetylglucosaminidase Aタンパク質の酵素活性に重要なアミノ酸の同定
○藤田清貴・竹川 薫 (香川大農・生命機能)
- 10:36 F-09 分裂酵母のブドウ糖B細胞遺伝子の成熟化機構の解析
竹川 薫・○尾坂勇起雄 (香川大農・生命機能)
- 10:48 F-10 分裂酵母カクシバアミノ酸Yの出芽酵母における発現と細胞内局在
竹川 薫・○徳富早苗 (香川大農・生命機能)
- 11:00 F-11 出芽酵母のゴルジ膜タンパク質Vanpは過剰発現によりCPYの液胞への輸送を阻害する
○竹川 薫・伊藤勇二・徳富早苗・橋本仁志*・依田幸司* (香川大農・生命機能、*東大院農生科)
- 11:12 F-12 分裂酵母におけるUDP-ガラクトース輸送体を用いたゴルジ体複数回膜貫通タンパク質の局在化機構の解析
○田中直孝・竹川 薫 (香川大農・生命機能)
- 11:24 F-13 分裂酵母のソートンゲネシス細胞遺伝子の同定とその機能解析
竹川 薫・○池内 勝 (香川大農・生命機能)
- 11:36 F-14 分裂酵母の非性的凝集に関与する遺伝子の単離とその解析
田中直孝・○栗井敦朗・竹川 薫 (香川大農・生命機能)
- 11:48 F-15 分裂酵母のGms1/UDP-ガラクトース輸送体の温度感受性株の単離とサブドメイン遺伝子の解析
田中直孝・○梅野 彩・竹川 薫 (香川大農・生命機能)

午後の部 14:00~17:00

- 14:00 F-16 *C. perfringens*胞子の発芽特異的アミノ酸分解酵素SleCの前駆体構造と活性化
○木全雅也・岡村幸子・嶋本聖子・森山龍一・牧野志雄 (名大院・応用分子生命科学)

- 14:12 F-17 *Bacillus cereus* 胞子の主要な発芽特異的アブチドゲリカ分解酵素はN-アセチルグルコサミンゲーゼである
○陳英華・福岡聡*・杉本和弘・牧野志雄 (名大院・応用分子生命, 四国工研*)
- 14:24 F-18 カイロのペプチドゲリカ結合タンパク質
○高岸正和・木下泰幸・山野好章・森嶋伊佐夫 (鳥取大・農・応用生命)
- 14:36 F-19 *Pseudomonas cepacia* バーゼの、塩酸ゲアミンによる変性機構
田中晶善・奥田梢・妹尾啓史・小畑仁・○井上國世* (三重大生物資源、*京大院農)
- 14:48 F-20 大豆α-マンナンゲーゼの高次構造形成に関わるハイマンノス型糖鎖の機能解析
木村吉伸・○井上泰宜 (岡山大学・農学部・生物資源化学講座)
- 15:00 F-21 ユーグレにおけるイソプレノイド関連化合物生産について
○中川拓哉・上田光宏・乾博・中野長久・宮武和孝 (大阪府大・農・応用生物化学)
- 15:12 F-22 細胞膜の構造変化によるコリン性アセチルコリンレプターに対するアゴニスト作用の変化
○伊原誠・下村勝・橋上香織・松田一彦・駒井功一郎・Valerie Raymond*・Nigel P. Mongan*・David B. Sattelle* (近大農化、*バブラム研究所)
- 15:24 F-23 Loop Dに変異を持つコリン性レプターとイミダゾプリドの相互作用の電気生理学的解析
○下村勝・近藤諭美・橋上香織・松田一彦・駒井功一郎・Valerie raymond*・Nigel P. Mongan*・David B. Sattelle* (近大農化、*バブラム研究所)
- 15:36 F-24 抗癌剤排出ポンプMRPのATP加水分解は基質によって協調的に促進される
○永田紅・西谷真人・木岡紀幸・植田和光・天知輝夫 (京大院農・応生科)
- 15:48 F-25 インスリン分泌調節に関与するK⁺チャンネルとATPの相互作用
○田邊公一・松尾道憲・木岡紀幸・植田和光・天知輝夫 (京大院農・応生科)
- 16:00 F-26 プロテインゲーゼDの2つの亜鉛フィンゲーゼの合成とホスホリル結合活性
○中原昭文・入江一浩・大東肇・福田宏之*・Paul A. Wender** (京大院農・応生科、*PEVイ
ンスタテック、**Stanford大・化学)
- 16:12 F-27 新規EF-hand型カルシウム結合タンパク質の探索とcDNAクローニング
○北浦靖之・渡辺真紀・佐藤広一・人見清隆・牧正敏 (名大院生命農・応分生)
- 16:24 F-28 脂質二分子膜やミセル系におけるアノフォリンBとステロールの複合体形成の機構
○川畑真奈美・恩田真紀・三田朝義 (大阪女子大・理・環境理)
- 16:36 F-29 バキューロウイルス発現系を用いた皮膚型トランスグルタミナーゼ(TGase1)の精製と解析
○山際宜久・伊倉宏司*・人見清隆・牧正敏 (名大院生命農・応分生、*京都工繊大繊維・応用物)
- 16:48 F-30 表皮型トランスグルタミナーゼ(TGase3)の活性制御と組織特異的発現に関する解析
○堀尾優子・伊倉宏司*・人見清隆・牧正敏 (名大院生命農・応分生、*京都工繊大繊維・応用物)

G会場 ー動物・食品・栄養ー 工104教室

午前の部 9:00~12:00

- 9:00 G-01 シカブプロテインの脂質代謝改善作用
長岡利・○末田美濃・浅野文之・金丸義敬・草木一男* (岐阜大・食品科学、*鐘紡(株)生研)
- 9:12 G-02 リンパ管・インレド(RI)系マウスであるSMXA-RI系統群に見られる耐糖能の違いと、その利用
○堀尾文彦1・小林美里1・河合隆博1・野口民夫1・Rea V. P. Anunciado1・大野民夫2・辻厚至2
西村正彦3 (1名大院生命農学、2浜松医大医、2名大医)
- 9:24 G-03 糖尿病動物における胃ヒスタミンゲーゼ発現について
○乾博・安野利佳子・大西康代・山地亮一・宮武和孝・大和谷厚*・中野長久 (大阪府大・応化、*大阪大・医)
- 9:36 G-04 トリプトファン種子タンパク質ゲイン酵素加水分解物の生体内抗酸化性
○許先衛・柴田雅彦*・土井梅幸*・梅川逸人・古市幸生 (三重大・生物資源、*サライ糖化)
- 9:48 G-05 ラット再生肝におけるprotein B23 mRNA発現
○西村有起・佐藤広一・高橋ちえみ・梅川逸人・古市幸生 (三重大・生物資源)
- 10:00 G-06 ビタミンCによる骨芽細胞由来マトリックスの産生
○水谷昭文・久野江里子・松永幸子・杉山育子・塚越規弘 (名大院生命農・生物機構)
- 10:12 G-07 ラットにおけるヒト脱水素酵素遺伝子の発現とタンパク質必要量との関係
○今井佐恵子・八木伊世・金本龍平・小垂真*・岩見公和 (京都府大農・分子栄養、*光華女子大・生活)
- 10:24 G-08 ラット糞中に存在する大豆タンパク質(HMF)由来ペプチドの同定
○樋垣典子・佐藤健司*・中村雄策・須田仁志・東直之・金本龍平・中村考志*・大槻耕三*・岩見和 (京都府大農・分子栄養、*京都府大人間環境・食品科学)

- 10:36 G-09 乳酸菌培養上清の皮膚機能改善作用
○早瀬 基1・佐々木 稔2・太田裕紀子2・松浦信康3 (1鐘紡・化粧品研、2鐘紡・基礎科学研、3富山県大・工)
- 10:48 G-10 PC12細胞におけるβ-アミロイド神経細胞死誘導時のcaspase-3活性とDHA
○梶田恵介・多田幹郎・高畑京也(岡山大・農)
- 11:00 G-11 ヒト白血病細胞におけるγマ成分のγ因子誘導について
○宮原由行・勝崎裕隆*・樋廻博重**・小宮孝志* (九鬼産業、*三重大・生物資源、**三重大・医)
- 11:12 G-12 ヒト白血病細胞におけるγ因子のγ因子誘導について
○享紺正樹・樋廻博重*・勝崎裕隆・今井邦雄・小宮孝志 (三重大・生物資源、*三重大・医)
- 11:24 G-13 ヒト白血病細胞におけるβカロチン色素成分のγ因子誘導について
○大脇進治・茂木弘之*・樋廻博重**・勝崎裕隆・今井邦雄・小宮孝志 (三重大・生物資源、*IFF日本、**三重大・医)
- 11:36 G-14 DHAの神経芽腫細胞(neuro2a)に対する分化誘導とその機序
国澤彰子・多田幹郎・高畑京也 (岡山大・農)
- 11:48 G-15 ラット小腸上皮細胞(IEC-6)への脂肪酸取り込みに対する長鎖アルコールの影響
○松井紀子・室田佳恵子*・高橋信之・河田照雄・伏木 亨 (京大院・農・応生科・栄養化学、*徳島大・医・栄養)
- 午後の部 14:00~17:00
- 14:00 G-16 Caco-2細胞におけるケルチンの吸収に対する共存物質の影響
○室田佳恵子・清水寿美恵・寺尾純二 (徳島大学医学部栄養学科)
- 14:12 G-17 過酸化水素誘導によるG2/M期での細胞周期制御機構の解析
○藤田浩明・緒方 進・武内昌代・奥村克純・田口 寛 (三重大・生物資源)
- 14:24 G-18 ナイシン関連化合物によるγ因子誘導機構について
○緒方 進・武内昌代・藤田浩明・奥村克純・田口 寛 (三重大・生物資源)
- 14:36 G-19 真核生物ゲノムの複製過程のDNA複製による解析
○加納 豊・竹林慎一郎・香田 淳・奥村克純・田口 寛 (三重大・生物資源)
- 14:48 G-20 FISHによる動物ゲノムのパッケージング状態の解析
○鈴木史人・塩見泰史・奥村克純・田口 寛 (三重大・生物資源)
- 15:00 G-21 マウスセントロメアテロマチン領域におけるDNA複製とヒストン低アセチル化との関係
○竹林慎一郎・中尾光善*・藤田直之*・田中 実**・奥村克純・田口 寛 (三重大・生物資源、*熊本大・医、**三重大・医)
- 15:12 G-22 インテグレーションを受けるヒト15q11-q13領域に見出されたアルテリシス核内ゲノム構造と複製
○籠谷和弘・松田さおり・天野千夏・中尾光善*・奥村克純・田口 寛 (三重大・生物資源、*熊本大・医)
- 15:24 G-23 動物ゲノムの複製タイミング ; DiGeorge Syndrome領域の特異な複製様式
○香田 淳・Antonio Baldini*・奥村克純・田口 寛 (三重大・生物資源、*バークレー・医)
- 15:36 G-24 ゲノム由来のオミクスデータの解析Rubisco small subunitへの分子移植とE. coliでの発現
○土山直美・松川泰治・吉川正明 (京大・食研)
- 15:48 G-25 ゲノムリネンへのインテグレーション配列の導入とE. coliでの発現
○竹中康之・内海 成・吉川正明 (京大・食研)
- 16:00 G-26 133kDaアルブミンのヒトIgE抗体との反応性およびγ因子誘導活性
○臼井由美子・中瀬昌之・青木直人・北島 健・松田 幹 (名大院生命農・応用生命)
- 16:12 G-27 組み換えアルブミンのヒトIgE抗体との反応性およびマウスにおける免疫原性：天然型糖タンパク質との比較
○市場愛子・臼井由美子・中瀬昌之・青木直人・北島 健・松田 幹 (名大院生命農・応用生命)
- 16:24 G-28 組み換えアルブミンおよびその変異体のマウスにおける免疫原性と抗原性
○高橋良輔・安達基泰*・内海 成*・市場愛子・臼井由美子・青木直人・北島 健・松田 幹 (名大院生命農・応用生命、*京大・食研)
- 16:36 G-29 人乳には二種のラクトフェリンが存在する
○楊 山明・小畑光範・横井直子・長岡 利・金子哲夫*・桑田 有*・清水 誠**・金丸義敬 (岐阜大農、*明治乳業・栄養科研、**東大院・応生化)
- 16:48 G-30 難消化性デンプン摂取時の大腸内発酵について
○水田勝仁・奥村朋広・早川孝志・柘植治人 (岐阜大・農)

H会場 - 食品 - 工105教室

午前の部 9:00~12:00

9:00 H-01 因果実に含まれる糖蛋白質について

○秦 小明・山内 亮・相澤宏一*・稲熊隆博*・加藤宏治 (岐阜連農・生資科、*加藤総合研究所)

- 9:12 H-02 バナンの追熟過程におけるバクテリアの性状変化 (II)
○稲荷妙子*・加藤宏治・山内 亮・竹内徳男* (*岐女子大家政、岐阜大連農・生資科)
- 9:24 H-03 RAPD法によるカブトムシ属植物の分類
○角谷晃司・1尾崎和男・1渡辺斉・友田勝巳 (近畿大薬総研、1武田薬品)
- 9:36 H-04 Far-eastern blotを用いた脂質ヒドロキシ化産物の検出の試み
○寺尾純二・宮本小百合・三好真理子・加藤陽二 (1徳島大・医・栄養、2姫路工大・環境
間学部)
- 9:48 H-05 沖縄の資源植物サトウキビ(ケツリ)、ヤシ(イモトクマケツリ)の抗酸化物質
○増田俊哉・安藤忠夫・水口新一・武田美雄・米盛重友井 (徳大総合、#琉大熱生研)
- 10:00 H-06 結合型フェルリ酸類の抗酸化性評価研究 (1) ミセル系における抗酸化性へのエステル構造部分の影響
○田中委周・増田俊哉・武田美雄 (徳大総合)
- 10:12 H-07 生体酸化傷害初期マーカーであるヘキサニルジンの免疫化学的検出法の開発
○森陽子*・加藤陽二**・越智宏倫***・河合慶親・本郷喜朗・大澤俊彦 (名大院生命農、*現在
印わさび、**姫路工大、***日本老制研)
- 10:24 H-08 コーヒ酸エステルとアミノ化合物の反応による緑色生成反応のESRによる解析
並木満夫*・矢野みどり**・藪田五郎・小泉幸道*** (*名大、**帝京短大、***東農大)
- 10:36 H-09 コーヒ酸エステルとアミノ化合物の反応による緑色色素の生成機構と発色機構について
○並木満夫*・矢野みどり**・藪田五郎・小泉幸道*** (*名大、**帝京短大、***東農大)
- 10:48 H-10 味噌に含まれる抗酸化物質の探索 (第3報)
○滝 晶治・阿部尚樹・廣田 陽 (静岡県大・食品栄養科学)
- 11:00 H-11 穀類プロテインの分子構造変化と抗酸化能変化との関係
○川瀬真市朗・松村康生・村上博・樋笠隆彦・森友彦 (京大食研)
- 11:12 H-12 リン酸エステルとアミノ化合物の加熱反応におけるγ-トコフェロールの作用
○菅 直美・山内 亮・加藤宏治 (岐大農・生資科)
- 11:24 H-13 リン酸基質での小麦アミノ酸の反応における脂溶性アスコルビン酸の影響
○米原麻子・西山淳子 (大阪女大院理・基礎理)
- 11:36 H-14 卵白タンパク質のトリプトファン消化フラグメントの構造解析
○丹羽源裕・下山田 真・渡邊乾二 (岐阜大農)
- 11:48 H-15 付着剤を用いたビールの識別
○海老雅仁・高本雄治 (サッポロビール・製造本部製造部テクニカルセンター)
- 午後の部 14:00~17:00
- 14:00 H-16 小麦穀粒の部位における大中小顆粒タンパク質の特性
○杉 康二・唐 漢軍・渡辺克美・森田尚文・光永俊郎 (1近大院・応用生命化学、2
大・応生命化学)
- 14:12 H-17 コメの発芽・登熟におけるアミノ酸結合タンパク質の挙動
○足立 崇・渡辺克美・光永俊郎 (近大院・応用生命化学)
- 14:24 H-18 コメ種子アミノ酸結合タンパク質cDNAのクローニング
○高橋英之・足立 崇・渡辺克美・光永俊郎 (近大院・応用生命化学)
- 14:36 H-19 組み換え型を利用するグルテンβ-コングリシン構成サブユニットの構造・加工特性相関の解析
○丸山伸之・奥田英子・佐藤良平・中川周子・内海 成 (京大・食研)
- 14:48 H-20 グルテン7S及び11Sサブユニットの構造と加工特性の解析
○佐藤良平・安達基泰・丸山伸之・内海 成 (京大・食研)
- 15:00 H-21 プロテアーゼによるグルテンタンパク質の凝集反応の解析
井上國世・永井宏平・滝田禎亮 (京大院農・応生科)
- 15:12 H-22 各種トウモロコシにおける無辛味成分アミノ酸の含有量
○須藤浩三・山本綾子・古旗賢二・矢澤 進・渡辺達夫 (静岡県大・食品栄養、1京大院農)
- 15:24 H-23 伝統的発酵食品 魚醤のビタミンB₁₂の存在について
○竹中重雄・田村良行・桂博美・渡辺文雄・榎本俊樹・矢野俊博・道島俊英・佐渡康夫
中野長久 (1羽衣短大・人間生活、2高知女大・生活科学、3石川県農短・食品科学、4石川
試・食品加工、5大阪府大農)
- 15:36 H-24 ベトナム産高良薑 (*Alpinia officinarum*) の香気成分について
○Ly Ngoc Tram・山内亮・加藤宏治 (岐大農・生資利)
- 15:48 H-25 ドラフト分級法による小麦粉の物性及び製パン性
森田尚文・前田智子 (大阪府大農・食品素材化学)
- 16:00 H-26 W/O/W型エマルジョン粉末化調製のための諸条件の検討
○武蔵野 薫・安達修二・松野隆一 (京大院農)

日本農芸化学会中部支部

第128回例会

講演要旨集

日時：2000年6月23日（金）12：30より

会場：静岡大学（大学会館）

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第128会例会

日時：平成10年6月23日（金） 12:30より

場所：静岡大学大学会館（静岡県静岡市大谷836）

交通：左ページに記載

2:40～13:10 総会

3:20～13:25 開会の挨拶

3:25～14:00 特別講演 農芸化学会奨励賞受賞講演
「ユニークな反応を触媒する抗生物質生合成酵素・遺伝子群の解析
大利 徹（富山県大・工）

4:00～14:10 コーヒーブレイク

4:10～17:00 シンポジウム
- バイオグリーンケミストリー時代 -

14:10 リグノセルロース系バイオマスとその成分の微生物変換
桑原 正章（京大・木質科学研）

14:45 キチン系バイオマスの水素への微生物変換
大宮 邦雄（三重大・生物資源）

15:20～15:30 コーヒーブレイク

15:30 微生物による化学原料としての有機酸の生産
岡部 満康（静岡大・農）

16:05 化学農薬の代替えとしての微生物及び代謝物
正田 誠（東工大・資源化学研）

6:40～16:45 閉会の挨拶

7:00～18:30 懇親会（大学会館大食堂）
会費：一般2000円、学生は無料

（問い合わせ先）

F422-8529 静岡市大谷836

静岡大学農学部応用生物化学科

岡部 満康 庶務担当 朴 龍洙

Tel. & Fax. (054)238-4887

E-mail: yspark@agr.shizuoka.ac.jp

日本農芸化学会中部支部第129回例会

若手シンポジウム

「分子レベルからの生物機能探求」

講 演 要 旨 集

日時：2000年9月9日（土）13時25分より

会場：長野県林業大学校

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第129回例会 若手シンポジウム 「分子レベルからの生物機能探求」

日時：平成12年9月9日（土） 13時25分より

場所：長野県林業大学校（長野県木曾福島町新開4385-1）

<講 演>

13:25 - 13:30 はじめに

S-1 13:30 - 14:10 『バンレイシ科アセトゲニン類の合成研究』

（信州大・農）真壁 秀文

S-2 14:10 - 14:50 『低分子プローブを用いたアブシジン酸受容・代謝機構の解明』

（静岡大・農）轟 泰司

14:50 - 15:10 休 憩

S-3 15:10 - 15:50 『植物におけるペプチド性細胞増殖因子ーファイトスルフォカイ
ンの発見から受容体へ』

（名古屋大院・生命農学）松林 嘉克

S-4 15:50 - 16:30 『セルロースの生合成及び生分解におけるセルラーゼの機能』

（信州大・工）天野 良彦

17:00 - 懇親会

（世話人）廣田 満

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304

信州大学農学部応用生命科学科

Tel: 0265-77-1605 Fax: 0265-77-1629

E-mail: hirotam@gipmc.shinshu-u.ac.jp

日本農芸化学会中部支部第130回例会

日本生物工学会中部支部第2回大会 共催

講 演 要 旨 集

日時：2000年9月30日（土）12：30より

会場：名古屋大学農学部

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本生物工学会中部支部

〒514-8507 津市上浜町1515

三重大学生物資源学部内

日本農芸化学会中部支部第130回例会 日本生物工学会中部支部第2回大会 共催

日時： 平成12年9月30日（土）12：30～
会場： 名古屋大学農学部（名古屋市千種区不老町）
交通： 地下鉄東山線「東山公園」下車・徒歩10分（左地図）

12:30～12:35 支部長挨拶

12:35～12:50 日本農芸化学会中部支部功労賞授与式

13:00～14:00 日本農芸化学会中部支部受賞記念講演
（日本農芸化学会賞）

磯部 稔 （名大院・生命農学研究科）

「生物の信号伝達に関する生物有機化学的研究」

-生理活性物質の構造と化学合成からタンパク質との分子間相互作用解析を目指して-

14:00～15:00 日本生物工学会中部支部受賞記念講演
（日本生物工学会賞）

小林 猛 （名大院・工学研究科）

「生物化学工学の新しい研究領域の開拓」

（日本生物工学会技術賞）

小原仁実、奥山久嗣、土井梅幸*、大塚正盛*、岡田早苗**

（島津製作所、サンエイ糖化*、東京農大**）

「グルコースからポリ-L-乳酸を工業的に製造する方法の開発」

15:10～17:50 一般講演（A～E会場、65演題） 発表10分、討論2分

18:10～20:00 懇親会 名大 東山グリーンサロン内 ”花の木”

懇親会費：一般2,000円、学生無料

お問い合わせ先

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院生命農学研究科内

支部長 磯部 稔 庶務幹事 小林哲夫

TEL 052-789-5744 FAX 052-789-5744

日本生物工学会中部支部

〒514-8507 津市上浜町1515 三重大学生物資源学部内

支部長 大宮邦雄 庶務幹事 粟冠和郎

TEL 059-231-9621 FAX 059-231-9684

一般講演

A会場（第3講義室） 有機化学・生理活性物質・植物化学

- A-1 Grandinalの全合成
15:10 ○松本卓也、衛藤英男（静岡大・農）
- A-2 The synthesis of sugar allenes and their hydrosilylation catalyzed by $\text{Co}_2(\text{CO})_8$
15:22 ○Guobin Huang and Minoru Isobe (Grad. Sch. of Bioagricultural Sci., Nagoya Univ.)
- A-3 ヌクレオシド系抗生物質プラストサイジンSの合成研究
15:34 ○大林政詳、西澤玲奈、市川善康、磯部稔（名大院・生命農学）
- A-4 ^{13}C 標識トートマイシンの合成研究（第2報）
15:46 ○黒野昌邦、橋本貴美子、磯部稔（名大院・生命農学）
- A-5 シガトキシン右側セグメントの合成研究
15:58 ○馬場貴之、劉同柱、磯部稔（名大院・生命農学）
- A-6 α -C-グリコシルアミノ酸の合成研究
16:10 ○和田享子、石川幸、西川俊夫、磯部稔（名大院・生命農学）
- A-7 新しいウレアグリコシド合成法の開発研究
16:22 ○西山泰平、市川善康、磯部稔（名大院・生命農学）
- A-8 褐虫藻の含窒素化合物に関する研究：新規ポリヒドロキシアミドの単離
16:34 ○小野寺 健一，新居 弓子，土井 菜々子，中村 英士（名大院・生命農学）
- A-9 かびUSF-2690株の生産するDPPHラジカル捕捉物質（第7報）新規酸化Sorbicillin二量体の生合成研究
16:46 ○荒川忠春、山本和延、阿部尚樹、廣田 陽（静岡県大・食品栄養科学）
- A-10 ケロウジ(*Sarcodon scabrosus*)に含まれる炎症抑制物質
16:58 廣田満，○森村佳司，柴田久夫（信州大・農）
- A-10 Structure of New Flavonol Glycosides and Anthocyanins from Red Cabbage
17:10 ○Zhen Liu, Kumi Yoshida*, Minoru Isobe, and Tadao Kondo**
(Grad. Sch. of Bioagricultural Sci., Nagoya Univ., *Grad. Sch. of Human Informatics, Nagoya Univ., **Chemical Instrument Center, Nagoya Univ.)
- A-12 空色西洋アサガオ花色素の紫外線防御作用
17:22 吉田久美、○森美穂子、外山友紀*、二階堂修**、近藤忠雄***
(名大院・人間情報、*椋山大・生活、**金沢大・薬、***名大・化測機セ)
- A-13 アジサイ萼片の花色素変異機構の解明2. -細胞内微量 Al^{3+} の定量と液胞 pH の測定-
17:34 ○外山友紀、川野裕子、吉田久美*、長田和雄**、亀田清、近藤忠雄***
(椋山大・生活、*名大院・人間情報、**名大・太陽地球、***名大・化測機セ)

B会場（第8講義室） 食品・生理機能・動物

- B-1 難消化性デンプンの評価法と生理効果について
15:10 ○北河 透、早川享志、小田かおり、奥村朋広、柘植治人（岐阜大・農）
- B-2 生豆糠類発酵抽出物（FFBBE）の生理機能
15:22 ○岡田利孝、木村彰彦、高田敦士、大森正樹、森松千春、辻原命子*、大澤俊彦**
（(株)東洋発酵、*名古屋女子大・家政、**名大院・生命農学）
- B-3 ハタケシメジおよびその熱水抽出物の抗腫瘍活性と血漿コレステロール降下作用
15:34 ○卯川裕一、安藤雅之*、寺西克倫*、古市幸生*、久松 眞*、苔庵泰志**、西井孝文***
（永昌源・総研、*三重大・生資、**三重県工技総研、***三重県林技セ）
- B-4 ミリセチンおよびガロカテキン類の細胞毒性機構
15:46 ○市場めぐみ、桑原美穂、熊澤茂則、中山 勉（静岡県大・食品栄養）
- B-5 フィトール関連化合物の抗腫瘍活性とその作用機作について
15:58 ○享紺正樹、樋廻博重*、勝崎裕隆、今井邦雄、小宮孝志（三重大・生資、*三重大・医）
- B-6 レモン由来フラボノイドであるeriocitrinおよびその代謝産物による白血球細胞に対するアポトーシス誘導作用の検討
16:10 ○緒方 進、三宅義明*、山本兼史*、奥村克純、田口 寛
（三重大・生資、*(株)ポッカ基礎技術研）
- B-7 乳脂肪球皮膜糖タンパク質MFG-E8：C domainを介した細胞表面および細胞外マトリクスとの相互作用
16:22 ○大島健司、青木直人、北島 健、松田 幹（名大院・生命農学）
- B-8 Homo B領域の変異がFurinに及ぼす影響
16:34 ○広瀬美緒、中川寅、鈴木文昭*、中村征夫（岐阜大・農、*岐阜大・農・動物生産）
- B-9 ヒト表皮型トランスグルタミナーゼの大腸菌での発現とモノクローナル抗体の作製
16:46 人見清隆、○中山智美、堀尾優子、牧正敏（名大院・生命農学）
- B-10 ガン関連抗体を提示した細胞によるドラッグデリバリーシステムの開発
16:58 ○鈴木雅貴、新海政重、上平正道、飯島信司、本多裕之、小林猛（名大院・工）
- B-11 ショウジョウバエ・ヘモレクチン遺伝子の解析
17:10 ○後藤彰、熊谷剛、森仁志、廣瀬潤子*、成田宏史*、北川泰雄
（名大院・生命農学、*京都女子大・家政）
- B-12 dsRNAを用いたショウジョウバエ・ラミニン各鎖の発現抑制
17:22 ○青木誠、後藤彰*、北川泰雄*（名城大・農、*名大院・生命農学）
- B-13 マウスラミニン α 4鎖G領域の高親和性、低親和性ヘパリン結合領域
17:34 ○山下泰恒、山口弘毅、森仁志、岡崎郁子*、野水基義*、Konrad Beck**、北川泰雄
（名大院・生命農学、*北大院・地球環境科学、**名大・生物分子応答セ）

一般講演

C会場（第1講義室） 生物工学・環境科学

- C-1 *Microtetrastroma recticatena* IFO14525によるコンパクチンからプラバスタチンへの微生物変換に関する研究
15:10 ○董雪松、周鵬*、朴龍洙、岡部満康（静岡大・農、*中国衛生部江西省衛生庁）
- C-2 放線菌*Streptomyces therotolerans*による基質タロシンからアセチルイソパレリルタロシン(AIV)への微生物変換プロセスにおける基質流加速度の最適化
15:22 ○黄国偉、岡部満康*、プリハルディ・カハル、朴龍洙*、恒川博**
（岐阜大院連・農、*静岡大・農、**メルシャン(株)）
- C-3 有機溶媒耐性菌*Pseudomonas aeruginosa* LST-03の流加培養とリパーゼ生産の効率化
15:34 ○菊田弘和、伊藤豪、長森英二、本多裕之、小林猛、荻野博康*、石川治男*
（名大院・工、*阪府大院・工）
- C-4 無細胞タンパク質合成系におけるミニバイオリアクターの有効性と単鎖抗体の発現
15:46 ○桜井誠、河橋宏政、中野秀雄、山根恒夫（名大院・生命農学）
- C-5 増粘剤添加培養による再分化率の長期維持
15:58 ○表真理子、長森英二、本多裕之、小林猛（名大院・工）
- C-6 The morphology and biochemical characteristics of a novel filamentous *Bacillus* sp. isolated from activated sludge
16:10 ○Vasudevan P. Ajithkumar, Bindu Ajithkumar, Koji Mori*, Kazuhiro Takamizawa, Ryozo Iriye and Shinichiro Tabata（信州大・農（岐阜連大）、*岐阜大・農（岐阜連大））
- C-7 Spore forming *Serratia marcescens* isolated from a domestic wastewater treatment tank
16:22 ○Bindu Ajithkumar, Vasudevan P. Ajithkumar, Ryozo Iriye and Yukio Doi
（信州大・農（岐阜連大））
- C-8 廃棄物埋立地における嫌氣的微生物相の解析
16:34 ○寛 真実、森 浩二、発 正浩、丁 権*、高見澤一裕
（岐阜大・農、*ソウル特別市保健環境研究院）
- C-9 下水処理プラント活性汚泥細菌によるBisphenol-Aの分解に関する研究
16:46 ○森永詞子、入江鏝三（信州大・農（岐阜連大））
- C-10 上水道臭気物質(-)-Geosminの新規合成法の開発と分解菌の探索
16:58 ○海老原ひと美、齊藤安貴子、田中陽光、佐藤幸生、徳山孝仁*、折谷隆之*
（富山県大・生物生産、東北大院・農*）
- C-11 上水道臭気物質に関する研究の固相系への展開
17:10 ○齊藤安貴子、田中陽光、折谷隆之*（富山県大・生物生産、*東北大院・農）
- C-12 活性汚泥プロセスに対するRFNNの適用
17:22 ○富田秀太、花井泰三、本多裕之、小林猛（名大院・工）
- C-13 酵素分解による植物系廃棄物からのD-キシロースの生産
17:34 ○趙 昶浩、発 正浩、高見澤一裕（岐阜大・農）

D会場（第2講義室） 酵素・遺伝子

- D-1 *Bacillus*属細菌由来のneoagarooligosaccharide hydrolase の精製と性質
15:10 ○鈴木 寿、澤井美伯*、鈴木 徹**、河合啓一**
(岐阜大院連・農、*岐阜県製技研、**岐阜大・農)
- D-2 耐熱性放線菌 *Streptomyces thermonitrificans* 由来 D-アミノアシラーゼの精製と性質
15:22 ○成松妹子、塩谷知里、徳山真治、田原康孝(静岡大・農)
- D-3 *Aspergillus terreus* の生産するアルカリ性マンガンパーオキシダーゼの精製と性質
15:34 ○金山 望*、鈴木 徹、河合啓一(岐阜大院・連農、岐阜大・農)
- D-4 高度好熱菌 *Thermus thermophilus* HB-8 プルラナーゼ遺伝子のクローニング と大腸菌での発現
15:46 富安佳奈映、安田 恵、谷戸久美子、井深章子、○酒井 坦(静岡県大院・生活健康科学)
- D-5 *Clostridium thermocellum* のマンナナーゼ遺伝子 man26B とその翻訳産物の解析
15:58 ○黒川純司、Eiakalak Hemjinda、荒井隆益、苅田修一*、木村哲哉、粟冠和郎、大宮邦雄
(三重大・生物資源、*三重大・遺伝子実験施設)
- D-6 Analysis of the function of the cellulose-binding domain and the SLH domains of
16:10 *Clostridium stercorarium* xylanase Xyn10B
○Mursheda K. Ali, Hidenori Hayashi, Shuichi Karita *, Masakazu Goto, Tetsuya Kimura,
Kazuo Sakka, Kunio Ohmiya
(Faculty of Bioresources, and *Center for Molecular Biology and Genetics, Mie Univ.)
- D-7 高度不飽和脂肪酸を含むキラル構造脂質の酵素合成と直接立体特異分析
16:22 ○保居 守、石川琢磨、岩崎雄吾、山根恒夫(名大院・生命農)
- D-8 一分子PCRによるリパーゼ蛋白質分子ライブラリーの構築
16:34 ○小林浩詠、楊 俊豪、岩崎雄吾、中野秀雄、山根恒夫(名大院・生命農学)
- D-9 放線菌におけるテルペノイド化合物の生合成研究
16:46 ○濱野吉十、大川 徹、葛山智久*、伊藤伸哉、瀬戸治男*
(富山県大・生物工学、*東大・分生研)
- D-10 連鎖球菌 *Streptococcus agalactiae* のシアリルラクトサミン含有多糖合成系遺伝子群の構造と機能
16:58 ○渡辺正樹、三宅克英、飯島信司(名大院・工)
- D-11 昆虫細胞-バキュロウイルス遺伝子発現系を用いたGFP遺伝子発現における細胞周期の影響
17:10 藤剛彦、百嶋 崇*、朴 龍洙(静大・農、*科研製薬(株)生技研)
- D-12 レトロウイルスベクターを用いたトランスジェニック鳥類の作製
17:22 ○上平正道、水洗慎司、小野健一郎、西島謙一、飯島信司(名大院・工)
- D-13 3-クロロカテコール分解酵素遺伝子を導入したトランスジェニックイネの育種
17:34 ○清水雅美、鈴木勝久*、宮下清貴*、木村哲哉、粟冠和郎、大宮邦雄
(三重大・生物資源、*農水省・農環研)

一般講演

E会場（第10講義室） 遺伝子発現

- E-1 大腸菌アスパルトキナーゼIII遺伝子の発現調節機構
15:10 ○高木明弘、丸井淳一朗、加藤雅士、小林哲夫、塚越規弘（名大院・生命農学）
- E-2 大腸菌におけるRcsC-RcsB 2成分制御系に関与する因子の機能解析
15:22 ○藤澤洋二郎、武田真一郎、松原正浩、水野猛（名大院・生命農学）
- E-3 *Paracoccus denitrificans* PHA合成制御タンパク質PhaRの結合DNA領域の解析
15:34 ○西山達明、前原晃*、高木康雄**、上田俊策***、中野秀雄、山根恒夫
（名大院・生命農、*理研・高分子化学、**名市工研・環境、***宇都宮大・農）
- E-4 分裂酵母のHis-Aspリン酸転移情報伝達系にかかわるHPt因子、Spy1の機能解析
15:46 ○青山桂輔、三林靖典、中道範人、山田寿美、饗場浩文、水野猛（名大院・生命農学）
- E-5 麹菌CCAAT結合複合体サブユニットAoHapCのドメイン解析
15:58 ○亀井健一・大西亮子・田上新次郎・加藤雅士・小林哲夫・塚越規弘（名大院・生命農学）
- E-6 麹菌アミラーゼ発現誘導に対するグルコシダーゼ阻害剤の影響
16:10 ○加藤直樹、陶山幸枝、加藤雅士、小林哲夫、塚越規弘（名大院・生命農学）
- E-7 *Aspergillus nidulans* rAMYRの結合特性
16:22 ○谷修治、加藤雅士、小林哲夫、塚越規弘（名大院・生命農学）
- E-8 *Aspergillus nidulans amyR* 変異株の解析
16:34 ○鈴木勇人、勝山陽子、谷修治、加藤雅士、小林哲夫、塚越規弘（名大院・生命農学）
- E-9 Characterization of a novel repressor in *Aspergillus nidulans*
16:46 ○S. Uma Rao, Satoshi Mimura, Masashi Kato, Tetsuo Kobayashi, Norihiro Tsukagoshi
(Grd. Sch. of Bioagricultural Sci., Nagoya Univ.)
- E-10 麹菌キシラナーゼ発現誘導因子AoXlnRの解析-AoXlnRとxynF1プロモーターとの相互作用
16:58 ○丸井淳一朗・田中昭光・北本則行*・加藤雅士・小林哲夫・塚越規弘
（名大院・生命農学 *愛知食品工技）
- E-11 光応答性シスエレメントDE1に結合するタンパク質の解析
17:10 永野幸生、稲葉丈人、古橋寛史、佐々木幸子（名大院・生命農学）
- E-12 アスコルビン酸に依存した骨芽細胞分化過程におけるメタロプロテアーゼの発現変動
17:22 水谷昭文*、○杉山育子、久野江里子、松永幸子、塚越規弘
（名大院・生命農学、*名大・生物分子応答セ）
- E-13 細胞分化におけるクロマチンリモデリング因子BRMの役割
17:34 ○町田雄一、三宅克英、稲吉勇仁、神村亮介、上平正道、飯島信司（名大院・工）

日本農芸化学会中部支部

第131回例会

講演要旨集

日時：2001年6月9日（土）13：40より

会場：福井県立大学共通講義棟（L108大講義室）

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第131回例会

日時：平成13年6月9日（土）13：40より

場所：福井県立大学共通講義棟L108（福井県吉田郡松岡町兼定島4-1-1）

交通：左頁に記載

13：00～13：30 総会

13：40～13：45 開会の挨拶（支部長 大澤 俊彦）

13：45～14：20 特別講演（農芸化学技術賞受賞講演）

クレアチニン分解酵素群の開発および改良

—クレアチニン測定検査薬の高性能化を目指して—

西矢 芳昭、山本 和巳、川村 良久、愛水 重典（東洋紡績株式会社）

14：20～14：35 コーヒーブレイク

14：35～17：10 シンポジウム

—21世紀の農芸化学に期待する—

14：35～15：10

農芸化学における分子植物科学

旭 正（福井県立大学名誉教授、名古屋大学名誉教授）

15：10～15：45

動物細胞工学の現状と行方

佐々木 隆造（滋賀県立大学、京都大学名誉教授）

15：45～16：00 コーヒーブレイク

16：00～16：35

微生物とバイオテクノロジー

鷗高 重三（名古屋大学名誉教授）

16：35～17：10

ゲノムが拓く次世代のバイオ産業

宮田 満（日経BP社バイオセンター長）

17：10～17：15 閉会の挨拶（実行委員長 中森 茂）

18：30～20：30 ディスカッションアワー（懇親会）芦原町「若竹荘」（バスで移動）

会費：懇親会—3000円（学生—無料）、懇親会/宿泊—7000円

（問合せ先）

〒910-1195 福井県吉田郡松岡町兼定島4-1-1

福井県立大学生物資源学部生物資源学科

世話人 鈴木 寛

庶務担当 岩崎 行玄 Fax：0776-61-6015

e-mail：iwasaki@fpu.ac.jp

懇親会担当 高木 博史 e-mail：hiro@fpu.ac.jp

日本農芸化学会中部支部第132回例会

若手シンポジウム

「グライコサイエンス -21世紀の展開-」

講演要旨集

日時：2001年7月28日（土）13時30分より

会場：三重大学生物資源学部

（三重県津市上浜町1515）

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第132回例会
若手シンポジウム
『グライコサイエンス -21世紀の展開-』

日時：2001年7月28日（土）13：30～16：30

場所：三重大学生物資源学部
（三重県津市上浜町1515）

<講 演>

13:30-13:35 開会の挨拶

13:35-14:15

ウイルスレセプターとしてのリポ多糖- ϕ X174の宿主認識機構に迫る
稲垣穰 （三重大・生物資源）

14:15-14:55

遺伝子組換え組織性プラスミノージェンアクチベーター(t-PA)の糖鎖の役割
北川優 （東洋紡・総合研）

14:55-15:05 休憩

15:05-15:45

糖タンパク質糖鎖部分の構造上の特徴と生体内における役割について
竹川薫 （香川大・農）

15:45-16:25

糖鎖ライブラリーの構築とその応用展開
村田健臣（静岡大・農）

16:25-16:30 閉会の挨拶

17:00-18:00 懇親会

参加費2000円。電子メールで sakka@bio.mie-u.ac.jp までお申し込みく
ださい。当日申し込みも可。

世話人：田中晶善

〒514-8507 三重県津市上浜町1515

三重大学生物資源学部

E-mail:akiyoshi@bio.mie-u.ac.jp、Fax：059-231-9684

日本農芸化学会中部支部第133回例会

講演要旨集

日時：2001年9月29日（土）12：30より

会場：名古屋大学農学部

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第133回例会

日時： 平成13年 9月29日（土） 12：30～

会場： 名古屋大学農学部（名古屋市千種区不老町）

交通： 地下鉄東山線「東山公園」下車・徒歩12分（左地図）

12:30～12:35 支部長挨拶

12:35～12:50 功労賞授与式

受賞記念講演

13:00～13:50

日本農芸化学会賞

光に应答する植物遺伝子に関する応用分子生物学的研究

佐々木幸子（名大院・生命農）

13:50～14:20

農芸化学奨励賞

培養肝細胞の機能維持に関する細胞生物学的・分子栄養学的研究

小田裕昭（名大院・生命農）

14:20～14:50

農芸化学奨励賞

ペプチド性植物細胞増殖因子に関する研究

松林 嘉克（名大院・生命農）

15:00～17:12 一般講演（A～D会場、42演題） 発表10分、討論2分

17:30～19:00 懇親会 名大 東山グリーンサロン内 ”花の木”

懇親会費：一般 2,000 円、学生無料

お問い合わせ先

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院生命農学研究科内

支部長 大澤俊彦 庶務幹事 中野秀雄

TEL 052-789-4143 FAX 052-789-4145

一般講演

A会場（第3講義室）有機化学・生理活性物質

- A-1 バンレイシ科アセトゲニン、cis-solaminの合成と絶対立体配置
15:00 ○服部恭尚、真壁秀文、田中陽光*、折谷隆之**（信州大院農、*富山県立大・生物生産、**東北大院農・応生科）
- A-2 スーパーオキシド産生抑制物質、spectamineの合成研究
15:12 雷 国光、○真壁秀文*、廣田 満（信州大農・応生科、*信州大院農・機能性食料開発学）
- A-3 トビイカ発光素子デヒドロセレンテラジンの光感受性誘導体の合成
15:24 ○景山由加里、久世雅樹*、磯部 稔（名大院生命農学、*名大化測機センター）
- A-4 昆虫休眠覚醒に關与する糖タンパク質の構造と機能(6)
15:36 --TIME-EA4のアミノ酸と糖鎖のヘテロジェネイティーについて--
○加藤純子、倉橋拓也、磯部 稔、*甲斐英則（名大院・生命農、*鳥取大学農）
- A-5 PC12細胞を用いた微小管阻害物質の検出と海洋生物からの探索
15:48 ○施 曉瑾、小鹿 一、坂神洋次（名大院・生命農学）
- A-6 シクロデキストリンローアームでの位置選択的ニ点修飾法の開発
16:00 ○寺西克倫（三重大・生物資源）
- A-7 シクロデキストリン2位水酸基への位置選択的スルホニル化反応の反応機構
16:12 寺西克倫・○上野史子（三重大・生物資源）
- A-8 アルキル化シクロデキストリンによる発光増強効果
16:24 寺西克倫・○西口達也（三重大・生物資源）
- A-9 光学活性3-Hydroxyflavanoneの合成
16:36 ○轟 保、齋藤安貴子、田中 陽光（富山県立大・生物生産、科学技術振興事業団富山バイオセンター）
- A-10 抗腫瘍活性を持つアルキニルプリンリボシドの高分子誘導体の合成
16:48 ○横地徹次、稲垣稔、常盤豊*、北川優**、西川司朗、柏村直樹（三重大院・生資、*産業技術総研、*東洋紡総研）
- A-11 Xestoquinone類縁体の合成と活性
17:00 ○角田貴彦、中村光裕、大場裕一、中村英士、藤原博典*、松永公浩*、大泉 康*、小鹿 一（名大院生命農学、*東北大院薬）

一般講演

B会場（第1講義室）食品・生理機能・植物化学

- B-1 15:00 活性酸素消去能を有するカイメンタケの成分
○佐藤和也、廣田 満、柴田久夫（信州大農・応生科）
- B-2 15:12 ヒドラジト関連化合物によるラジカル消去能について
○山本直訓、竹内昌代、伊藤峻輔、緒方 進、奥村克純、田口 寛（三重大学・生物資源）
- B-3 15:24 こんにゃくの飛粉に含まれる機能性成分の探索（4）
衛藤英男、丹羽達也*、村上和史、清水篤**、清水康夫**（静大・農、*岐阜連大（静岡大）、**（株）トーア）
- B-4 15:36 *Aspergillus saitoi*による柑橘フラボノイド・ヘスペリジンから新規抗酸化成分8-ヒドロキシヘスペレチンの生成
○三宅義明¹、湊健一郎²、福本修一¹、山本兼史¹、伊藤友子³、川岸舜朗³、大澤俊彦⁴（ポッカ基礎技術研、² 宮城農短大、³ 椋山女大、⁴ 名大院・生命農学）
- B-5 15:48 新規抗酸化性素材の開発：ジヒドロカルコン類の抗酸化作用
○中村宜督、渡邊重夫*、三宅伸幸*、河野宏行*、大澤俊彦（名大院・生命農学、*日研化成・研究開発センター）
- B-6 16:00 ラットにおけるお茶の旨み成分”テアニン”分解に関与する酵素の基本的性質について
○佐野早智、海野知紀*、角田隆巳*、早川享志、柘植治人（岐阜大農・*伊藤園・中研）
- B-7 16:12 乳酸菌（*Lactococcus lactis* 332）のラット血清脂質の低下作用
○三林靖幸、古市幸生、梅川速人、大塚正盛*、土井梅幸*（三重大・生物資源、*サンエイ糖化株式会社）
- B-8 16:24 酵素分解卵白タンパク質の乳酸菌増殖作用
○長沼里栄子、加藤丈雄*、下山田真、渡邊乾二、山内亮（岐大・農、*愛知県食品工技セ）
- B-9 16:36 赤色アズキ種皮色素の化学的分析
吉田久美、○後藤美樹、近藤忠雄*（名大院・人情、*名大院・生命農学）
- B-10 16:48 Babab, (*Adansonia digitata* indgenous)の果物の主な成分と光が発芽期のトウモロコシ、大豆、えんどうの高度不飽和脂肪酸合成に及ぼす影響
○高村 仁（高村耳鼻咽喉科医院）
- B-11 17:00 アサガオの花芽形成に関与するリノレン酸誘導体FIFに関する研究（第2報）LC/MS/MSによる同定
○寺西弘美¹、鈴木マサユキ²、溝口将也¹、谷野文彦¹、横山峰幸³、山口祥子³、渡辺修治¹（¹ 静大農応生化・²岐阜連大（静岡大学）・³資生堂・基盤研究センター）

一般講演

C会場（第2講義室）酵素・環境科学・植物

- C-1 縮合反応効率の高い α -ガラクトシダーゼの検索とその利用
15:00 橋本博之、山下亜希子¹、○根田隆史²、藤田孝輝³、岡田正通⁴、森 茂治⁴、伊倉宏司²、北畑寿美雄⁵（信州大・農、¹信州大・工、²京都工繊大・応生、³横浜国際バイオ研、⁴天野エンザイム、⁵大阪市工研）
- C-2 レニン切断におけるアンギオテンシノーゲン中のHis-Pro-Phe配列の役割
15:12 ○高谷正敏、桂田明美、中川 寅、大村芳弘、鈴木文昭*、中村征夫（岐阜大・農・生物機能工学、*動物生産学）
- C-3 質量分析法による*Isaria Japonica*プロテアーゼの機能解析
15:24 ○佐藤浩昭*、中谷善博**、氏田 稔**、原 彰**（*名城大農学ハイテクリサーチセンター、**名城大農・応生化）
- C-4 β -D-ガラクトシダーゼを用いた硫酸化二糖の合成
15:36 ○村田 健臣（静岡大農・応生化）
- C-5 セルロース系物質のキトサンコーティングによる機能化
15:48 ○藤枝琢也、齋藤貴江子*、酒井康雄**、早野恒一***、吉岡壽*（静岡県大院・生活健康科学、*静岡県大・環境科学研究所、**岐大連農（静岡大）、***静岡大・農）
- C-6 *Penicillium herquei* IFO4674の細胞壁結合型キシロシダーゼ
16:00 ○伊東 達雄・氏田 稔・佐藤 浩昭*・船隈 透・原 彰（名城大農・応生化、*農学ハイテクリサーチセンター）
- C-7 冬虫夏草の形成機構に関する研究
16:12 ○氏田 稔^{1,2}、中谷善博^{1,2}、佐藤浩昭²、横山英之²、原 彰^{1,2}（名城大農・¹応生化、²農学ハイテクリサーチセンター）
- C-8 冬虫夏草菌における接合型の検討
16:24 ○横山 英之（名城大学農学ハイテクリサーチセンター）
- C-9 アルキルフェノール系界面活性剤の分解機構と環境動態の解明
16:36 ○柴田敦司、中村崇彦、主艶*、佐藤浩昭*、吉川博道**、田村廣人（名城大農・応生化、*名城大農学ハイテクリサーチセ、**九共大工・環境化）
- C-10 高等植物に特有なDNA結合タンパク質DF1の機能解析
16:48 ○山本芳裕、永野幸生、稲葉丈人、佐々木幸子（名大院・生命農学）

D会場（第8講義室）遺伝子・微生物

- D-1 麹菌Hap複合体サブユニットの分子解析
15:00 ○田上新次郎、亀井健一、加藤雅士、小林哲夫、塚越規弘（名大院・生命農学）
- D-2 Hap複合体とAmyRによる*Aspergillus nidulans* α -グルコシダーゼ遺伝子の転写制御
15:12 ○伊藤智之、谷修治、加藤雅士、小林哲夫、塚越規弘（名大院・生命農学）
- D-3 *Aspergillus nidulans*アミラーゼ高生産変異株の変異遺伝子の同定
15:24 ○赤坂祐樹、佐藤綾子、勝山陽子、加藤直樹、加藤雅士、小林哲夫、塚越規弘（名大院・生命農学）
- D-4 麹菌転写因子AoXlnRによるキシラナーゼ遺伝子転写活性化機構
15:36 ○丸井淳一郎、北本則行*、加藤雅士、小林哲夫、塚越規弘（名大院・生命農学、*愛知食品工技）
- D-5 真性粘菌*Physarum polycephalum* トランスグルタミナーゼ遺伝子の単離と解析
15:48 ○和田文孝、中村彰男*、柴田秀樹、牧正敏、人見清隆（名大院・生命農学、*群馬大・医）
- D-6 プロリンとアルギニン代謝に基づく出芽酵母の冷凍耐性向上
16:00 ○森田佑子、中森 茂、高木博史（福井県大・生物資源）
- D-7 細菌におけるフェニール酢酸分解酵素遺伝子の分布
16:12 ○吉住 玲、太田 康文*、垣本 結香*、市原 茂幸*（名城大学農学ハイテクリサーチセンター、*名城大学農学部）
- D-8 バチルス属のプルラナーゼ遺伝子のクローニングと機能解析
16:24 ○植村 奈美、吉住 玲、内藤 信輔*、市原 茂幸*（名城大学農学ハイテクリサーチセンター、*名城大学農学部）
- D-9 大腸菌の鞭毛によらない運動
16:36 ○福岡 創、市原 茂幸*（名城大学農学ハイテクリサーチセンター、*名城大学農学部）
- D-10 酵母Two hybrid systemを利用した嫌気性菌のコヘシンドックリン相互作用の解析
16:48 ○橋原直美、木村哲哉、河田雅美、神藤定生、粟冠和郎、大宮邦雄（三重大生物資源）

日本農芸化学会
2002年度 関東・中部合同大会
およびシンポジウム「食品微生物科学の新世紀」

(関東支部2002年度第1回例会、中部支部第134回例会、受賞記念講演)

講 演 要 旨 集

平成14年6月15日(土)
長野県松本文化会館、国際会議室

日本農芸化学会
中部支部・関東支部

日本農芸化学会 2002 年度 関東・中部合同大会

関東支部 2002 年度第 1 回例会、中部支部第 1 3 4 回例会、受賞記念講演、シンポジウム「食品微生物科学の新世紀」

日時：平成 14 年 6 月 15 日（土）

場所：長野県松本文化会館、国際会議室

プログラムおよび目次

13：10～13：15 はじめに 北原 武（関東支部長）

平成 14 年度農芸化学奨励受賞記念講演

13：15～13：45

「かびの生産する抗酸化物質 Bisorbicillinoid 類に関する生物有機化学的研究」

阿部尚樹（静岡県大・食品栄養科学）

13：45～14：15

（現東京農大・応用生物科学）

「真正細菌における主要シグマ因子の多型性に関する研究」

田中 寛（東京大学・分生研）

14：15～14：45

「真正細菌 SRP RNA の蛋白質分泌・翻訳過程における多機能性についての研究」

中村幸治（筑波大学・生物科学系）

14：45～15：15

「皮膚表皮に存在するカルシウム依存性蛋白質架橋酵素の発現と活性調節機構に関する研究」

人見清隆（名大院・生命農）

15：15～15：25 休憩

シンポジウム 「食品微生物科学の新世紀」

- 15：25～15：30 世話人あいさつ
世話人：柴井博四郎（信州大・農）
- 15：30～16：00 「枯草菌胞子と細胞表層の研究」
関口順一（信州大・繊維）
- 16：00～16：30 「最近の乳酸菌研究の動向について」
佐々木隆（明治乳業（株）食品機能研究所）
- 16：30～17：00 「醸造酵母における育種の新展開」
飯村 穰（山梨大・生命工）
- 17：00～17：30 「こうじ菌の酵素生産制御について」
塚越規弘（名大院・生命農）
- 17：30～17：35 おわりに
大澤俊彦（中部支部長）

（シンポジウムが終了後、長野県松本文化会館より懇親会場まで臨時バスで移動予定。）

18：30 懇親会

（会場：^{あずみの}ビレッジ安曇野，長野県南安曇郡豊科町大字南穂高 6780 Tel: 0263-72-8568,

Fax: 0263-72-8569）

* 懇親会場が当日の宿泊所となります。懇親会翌日の6月16日（日）に宿泊所からJR松本駅までの臨時バスを運行する予定です。

日本農芸化学会中部支部第135回例会

若手シンポジウム

「食品科学研究の新しい潮流」

講演要旨集

日時：2002年7月27日（土） 13：00～16：45

会場：岐阜大学農学部

（〒501-1193 岐阜市柳戸）

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第135回例会
若手シンポジウム
『食品科学研究の新しい潮流』

日時：2002年7月27日（土） 13：00～16：45
会場：岐阜大学農学部
（〒501-1193 岐阜市柳戸）

〈 講 演 〉

- | | | | |
|-------------|--------------------------------|-----------------------|----|
| 13：00～13：05 | 開会の挨拶 | 長岡 利（岐阜大学農学部） | |
| 13：05～13：10 | 支部長挨拶 | 大澤俊彦（名古屋大学大学院生命農学研究科） | |
| 13：10～13：40 | 「香辛野菜中の機能性含硫成分 – タマネギとワサビの化学」 | 森光康次郎（お茶の水女子大学生生活科学部） | 4 |
| 13：50～14：30 | 「エピガロカテキンガレート（EGCg）の抗環境ホルモン作用」 | 近藤昭宏（タカラバイオ(株)） | 6 |
| 14：30～15：10 | 「運動・栄養と中枢性疲労発生機構」 | 井上和生（京都大学大学院農学研究科） | 8 |
| 15：10～15：20 | 休 憩 | | |
| 15：20～16：00 | 「新しいコレステロール代謝改善ペプチド」 | 長岡 利（岐阜大学農学部） | 10 |
| 16：00～16：40 | 「体細胞クローン技術と形質転換家畜の作出」 | 高橋清也（独立行政法人・農業技術研究機構） | 12 |
| 16：40～16：45 | 閉会の挨拶 | 早川享志（岐阜大学農学部） | |

17：00～18：00 懇親会（岐阜大学農学部）
*参加費2000円。下記までお申し込みください。（当日申し込みも可。）
*懇親会申込先：中川 寅（岐阜大学農学部）

E-mail:nakagawa@cc.gifu-u.ac.jp Fax：058-293-2910

日本農芸化学会中部支部第 136 回例会

日本生物工学会中部支部第 3 回大会 共催

講 演 要 旨 集

日時：2002 年 9 月 28 日（土）12：30 より

会場：名古屋大学農学部

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本生物工学会中部支部

〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1

岐阜大学農学部生物資源利用科学科内

日本農芸化学会中部支部第 136 回例会
日本生物工学会中部支部第 3 回大会
共催 受賞記念講演および一般講演

日時： 平成 14 年 9 月 28 日（土）12：30 ～
会場： 名古屋大学農学部（名古屋市千種区不老町）
交通： 地下鉄東山線「東山公園」下車・徒歩 12 分

12:30～12:35 支部長挨拶
12:35～12:50 功労賞授与式

受賞記念講演

13:00～13:40

日本農芸化学会賞

「生理活性シアロ糖鎖の構造と機能に関する化学生物学的研究」

木曾 真（岐阜大農）

13:40～14:20

日本生物工学会賞

「微生物、酵素、および遺伝子の関与する反応の工学的研究」

山根恒夫（名大院・生命農）

14:20～15:00

日本農芸化学会賞

「酸化ストレス制御を中心とする食品機能因子の化学と作用機構に関する研究」

大澤俊彦（名大院・生命農）

15:10～17:00

一般講演（A～D会場、36 演題） 発表 10 分、討論 2 分

17:20～19:00 懇親会 名古屋大学東山グリーンサロン内「花の木」、
懇親会費は一般；3,000 円、学生；500 円

お問い合わせ先

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院生命農学研究科内

支部長 大澤俊彦 庶務幹事 市川善康 TEL:052-789-4115 FAX:052-789-4111

日本生物工学会中部支部

〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学農学部生物資源利用科学科内

支部長 河合啓一 TEL:058-293-2905 FAX:058-293-2905

一般講演

A会場（第8講義室） 有機化学・糖化学

- A-1 Procyanidin oligomer の合成研究～3,4-cis-catechin dimer の立体選択的合成～
15:10 ○齊藤安貴子、中島範行*、田中陽光**、生方信*（JSPS・科技特、富山県立大工・
生物工学セ*、富山県立大・生物生産**）
- A-2 Ionic liquid を用いたカテキン2量体の合成
15:22 ○池田千穂、齊藤安貴子*、中島範行**、生方信**、田中陽光（富山県立大・生物生産、
JSPS・科技特*、富山県立大工・生物工学セ**）
- A-3 抗アレルギー性メチル化カテキン類の効率的合成
15:34 ○杉本洋二郎、柳瀬笑子、中塚進一（岐阜大・農）
- A-4 修飾シクロデキストンによる発光増強効果
15:46 寺西克倫、○西口達也、上田晴久*（三重大・生資源、*星薬科大）
- A-5 シクロデキストリンのシリル化反応における温度依存的位置選択性
15:58 寺西克倫、○上野史子（三重大・生資）
- A-6 水分子に敏感でない新規グリコシル化（カスケードグリコシル化）の開発
16:10 ○新宮佑子、西田芳弘、土肥博史、小林一清（名大院・工）
- A-7 プラストサイジンSの合成研究
16:22 ○平田景子、市川善康、大林政詳、磯部 稔（名大院・生命農学）
- A-8 Michael-aldol 反応によるキノリン環の構築と天然物合成への応用
16:34 ○原 脩、杉本一彦*、瀧口裕子*、片田野貴之*、牧野一石*、濱田康正*（名城大・薬、
*千葉大院・薬）
- A-9 転位反応を用いた天然物の合成研究
16:46 ○伊東敬史、市川善康、西山泰平、磯部 稔（名大院・生命農学）

一般講演

B会場(第3講義室) 植物・食品・生理活性物質

- B-1 トマト ACC 合成酵素 (LE-ACS2) のリン酸化と、ACC 合成酵素結合タンパク質による翻訳後制御機構の解析
15:10 ○安澤元博、森仁志 (名大院・生命農学)
- B-2 かび USF-4510 株の生産する大豆リポキシゲナーゼ阻害物質
15:22 ○吉田佳代、阿部尚樹、杉山靖正、廣田 陽
(静岡県立大学・食品栄養科学)
- B-3 放線菌 USF-4781 株の生産する DPPH ラジカル捕捉物質
15:34 ○鎌田和明、菰田俊一、杉山靖正、廣田 陽
(静岡県大・食品栄養科学)
- B-4 *Aspergillus oryzae* によるイソフラボンの微生物変換
15:46 ○牛場久美子、稲葉美幸、杉山靖正、阿部尚樹、廣田 陽 (静岡県立大・食品栄養科学)
- B-5 フラボノール配糖体の還元によるアントシアニンへの変換
15:58 ○得能一成、尾山公一*、近藤忠雄**、吉田久美 (名大院・人間情報学、*名大・化測機、**名大院・生命農学)
- B-6 緑茶熱水抽出物に含まれる damascenone 香気前駆体の同定
16:10 ○平田怜、鈴木壯幸、北山恵美子、山野由美子*、伊藤允好*、渡辺修治
(静大・農応生化、*神戸薬大・薬)
- B-7 非イオン系界面活性剤の環境動態の解明
16:22 ○柴田敦司、佐藤浩昭*、吉川博道**、田村廣人 (名城大・農、*産総研、**九共大・工)
- B-8 ウミホタルルシフェリンの生合成研究
16:34 ○加藤慎一、大場裕一、小鹿一、井上敏* (名大院・生命農学、*チッソ横浜研)
- B-9 New Haliangicin Isomers, Potent Antifungal Metabolites Produced
16:46 by a Marine Myxobacterium
○Bangsi A. Kundim, Youji Sakagami, Ryosuke Fudou*, Takashi Iizuka*, Shigeru Yamanaka**, and Makoto Ojika (Grad. Sch. of Bioagricultural Sci., Nagoya Univ., *Inst. of Life Sci., Ajinomoto Co. Inc., **Fac. of Textile Sci. and Technol., Shinshu Univ.)

一般講演

C会場（第1講義室） 微生物・酵素・遺伝子

- C-1 一分子PCRと無細胞蛋白質合成系による *Burkholderia cepacia* 由来 lipase の
15:10 光学選択性改変
○古賀雄一、Yang Junhao*、中野秀雄*、山根恒夫* (NEDO、*名大院・生命農学)
- C-2 大腸菌による DNA binding protein (DBP) の発現
15:22 ○鈴木麻美、権美スン、加藤竜也、朴龍洙 (静大・農)
- C-3 糸状菌 *Mortierella alpina* における菌糸形態の画像解析に関する研究
15:34 ○小泉圭代、濱中貴代、朴龍洙、東山堅一*、藤川茂昭*
(静岡大・農、*サントリー・プロセス開発部)
- C-4 植物油を含む廃白土を用いたリボフラビンの生産に関する研究
15:46 ○加藤藍、明華、朴龍洙 (静大・農)
- C-5 UTILIZATION OF SOLID WASTES FROM OILSEED REFINING PROCESS
15:58 FOR PRODUCTION OF RENEWABLE ENGINE FUEL
○Vanessa Lara and Enoch Park (Faculty of Agriculture, Shizuoka University)
- C-6 Pretreatment of Synthetic Kitchen Garbage by Thermophilic Anaerobic Sludge
16:10 Process
○Jinat Rayhana, Kazuhiro Takamizawa (岐大院・農)
- C-7 *Clostridium bifermentans* DPH-1 と鉄を用いたテトラクロロエチレン (PCE) と
16:22 シス-1,2-ジクロロエチレン (*cis*-DCE) の分解
○中谷勝美、河内則子、発正浩、高見澤一裕 (岐大院・農)
- C-8 Substrate Specificity of the α -L-arabinofuranosidase from *Rhizomucor pusillus*
16:34 HHT-1
○A.K.M. Shofiqur Rahman, Kazuhiro Takamizawa (岐大院・農)
- C-9 *Bacillus* 属細菌由来の β -agarase の精製と性質
16:46 ○鈴木寿、澤井美伯*、鈴木徹**、河合啓一*** (岐阜大・連農、*岐阜県製品研究所、
岐阜大遺伝子実験施設、*岐阜大・農)

一般講演

D会場（第2講義室） 微生物・動物

- D-1 アゼチジン-2-カルボン酸を解毒する新規アセチルトランスフェラーゼは酵母に広く存在する
15:10 ○野村倫世、木村泰子、中森 茂、高木博史（福井県大・生物資源）
- D-2 好塩性脱窒菌 *Halomona halodenitrificans* NO リダクターゼの大腸菌における異種発現
15:22 ○高山喜普、櫻井宣彦、片岡邦重*、森山昭彦、櫻井武*（名市大院・システム自然科学、*金沢大・理・化）
- D-3 白きょう病菌 *Beauveria bassiana* の homing endonuclease をコードする遺伝子
15:34 ○横山英之、足利朋恵*、川口祐佳里*、河内一郎*、伊東達雄*、氏田稔*、原彰*（名城大・農学ハイテク、*名城大・応生化）
- D-4 *Penicillium herquei* IFO 4674 のキシロシダーゼ遺伝子のクローニング
15:46 ○伊東達雄¹、横山英之²、氏田 稔^{1,2}、原 彰^{1,2}（名城大農・¹応生化、²農学ハイテクリサーチセンター）
- D-5 転写因子 AoXlnR を介した麹菌キシラナーゼ・セルラーゼ遺伝子のセルロースによる誘導発現
15:58 ○丸井淳一郎、北本則行*、加藤雅土、小林哲夫、塚越規弘（名大院・生命農学、*愛知食品工技）
- D-6 DNA-fiber FISH によるインプリント遺伝子のアリル間非同調的複製の検討
16:10 ○佐藤千代子、香田淳、籠谷和弘、緒方進、奥村克純、田口寛（三重大院・生資）
- D-7 ミツバチ脳内において加齢により発現が変動する遺伝子群の解析
16:22 ○青木誠、高田護、加納佳典、笹川浩美、北川泰雄、門脇辰彦（名大院・生命農学）
- D-8 再生医療用ラミニンの酵母による量産
16:34 ○水野公博、門脇辰彦、北川泰雄（名大院・生命農学）
- D-9 アダプター蛋白質 Alix の ALG-2 結合領域の決定
16:46 ○山田圭子、高橋広、柴田秀樹、佐藤広一、北浦靖之、中野嘉美、人見清隆、牧正敏（名大院・生命農学・応分生）

**日本農芸化学会中部支部
第137回例会**

講演要旨集

受賞講演およびシンポジウム
「21世紀に拓く農芸化学の夢」

日時:平成15年6月14日(土)13:30 より

場所:三重大学生物資源学部 大講義室

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部 第137回例会
受賞講演およびシンポジウム
「21世紀に拓く農芸化学の夢」

日時：平成15年6月14日（土）13：30より

場所：三重大学生物資源学部 大講義室
プログラム

13：30－13：50 総会

14：00 開会の挨拶 中部支部長

坂神洋次（名古屋大学大学院生命農学研究科）

14：05 受賞講演

平成15年度 農芸化学奨励賞受賞者

加藤雅士（名古屋大学大学院生命農学研究科）

「麴菌 CCAAT-box 結合複合体のアセンブリと転写促進能に関する研究」

14：30 シンポジウム「21世紀に拓く農芸化学の夢」

14：35 「希少糖の夢」 何森 健（香川大学農学部）

15：15 休憩

15：30 「共生工学の夢」 室岡義勝（大阪大学大学院情報科学研究科）

16：10 「バイオマスから水素生産の夢」

森本兼司（財団法人科学技術交流財団：現 香川大学農学部）

17：00 終了

17：30 懇親会（三重大学第1生協食堂）

会費：一般2000円、学生500円

問合せ先

久松 眞（三重大学生物資源学部）〒514-8507 津市上浜町 1515

Tel: 059-231-9614 Fax: 059-231-9684

E-mail: hisamats@sansui.bio.mie-u.ac.jp

中部支部庶務幹事

人見清隆（名古屋大学大学院生命農学研究科）

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

Tel: 052-789-5541 Fax: 052-789-5542 E-mail: hitomi@agr.nagoya-u.ac.jp

日本農芸化学会

2003 年度（平成 15 年度）

関西・中部支部合同大会

講演要旨集

第 1 日目 【10 月 4 日（土）】

シンポジウム，懇親会

会場：ぱ・る・るプラザ京都

第 2 日目 【10 月 5 日（日）】

受賞講演，一般講演，支部評議員会

会場：京都大学農学部本館

日本農芸化学会 関西支部・中部支部

シンポジウム プログラム

(10月4日(土) 13:30~16:50; ぱ・る・るプラザ京都 6F 大ホール)

「応用研究が拓く新しいバイオサイエンス」

- SP1** 13:30 ヒトABCトランスポーター機能解析からゲノム創薬バイオテクノロジー・クラスター形成へ
石川 智久 (東工大院・生命理工)
- SP2** 14:00 タンパク質相互作用の大規模解析
夏目 徹 (産総研・生物情報解析研究センター)
- SP3** 14:30 細胞を用いた糖鎖ライブラリーの構築とグライコミクスへの応用
佐藤 智典 (慶応大・理工・生命情報)
- 休憩
- SP4** 15:20 無細胞タンパク質合成系を用いたハイスループットスクリーニング技術の開発と応用
中野 秀雄, 山根 恒夫 (名大院・生命農)
- SP5** 15:50 企業における微生物を用いる生産プロセス開発
—CDPコリンを中心として—
藤尾 達郎 (協和発酵(株))
- SP6** 16:20 NEDO プロジェクト: 植物による工業原料生産技術の開発
新名 惇彦 (奈良先端大院・バイオサイエンス)

2003年度日本農芸化学会賞受賞講演 プログラム

(10月5日(日) 13:00~14:20; 京都大学農学部本館S会場 [W100教室])

- S1** 13:00 有用物質生産のための微生物プロセスの開発に関する基盤研究
清水 昌 (京大院・農)
- S2** 13:40 ペプチド性新植物細胞増殖因子ファイトスルフォカインに関する研究
坂神 洋次 (名大院・生命農)

一般講演プログラム

(10月5日(日) 9:00~17:30; 京都大学農学部本館A~G会場)

講演時間 12分(質疑応答2分を含む)。すべてOHPによる発表とさせていただきます。
講演番号のアルファベット数字は会場名、数字は下記のように講演開始時刻に対応します。

講演番号	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	
開始時刻	9:00	9:12	9:24	9:36	9:48	10:00	10:12	10:24	10:36	10:48	11:00	11:12	
講演番号	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
開始時刻	14:30	14:42	14:54	15:06	15:18	15:30	15:42	15:54	16:06	16:18	16:30	16:42	16:54

A 会場午前の部 (有機化学・天然物化学) [W218 教室]

- A01 蛍光阻害剤キナゾリンを用いたミトコンドリア複合体-Iにおける阻害剤結合部位の解明
○剣持厚志, 猪 崇, 西岡孝明, 三芳秀人 (京大院農・応用生命)
- A02 ミトコンドリア複合体-I阻害剤アセトゲニン類の必須構造因子-THF環部の機能
○安部真人, 剣持厚志, 一丸直哉, 濱田 剛, 西岡孝明, 三芳秀人 (京大院農・応用生命)
- A03 大腸菌呼吸鎖酵素シトクロム *bo3* の阻害剤オーラシン C の構造展開
○佐藤喜一¹, 茂木立志², 西岡孝明¹, 三芳秀人¹
(¹京大院農・応用生命, ²東工大・ERATO ATPsystem)
- A04 環状グルコシルアミジンの合成と β -Nアセチルグルコサミニダーゼに対する阻害活性
○宇野哲也, 加藤正宏, 平竹 潤, 坂田完三 (京大・化研)
- A05 インフルエンザウィルス感染阻害能を持つシアロオリゴ糖鎖多価集合体の合成
○牧村 裕^{1,2}, 渡辺慎也³, 鈴木 隆^{3,4}, 鈴木康夫^{3,4}, 片山高嶺^{1,4}, 熊谷英彦¹, 山本憲二^{1,4}
(¹京大・生命, ²静大・農, ³静岡県大・薬, ⁴CREST・JST)
- A06 パラジウム触媒を用いたオキサゾリジノン誘導体の合成
○加藤義裕, 谷森紳治, 切畑光統 (阪府大院農・応生化)
- A07 麻痺性アルカロイド Asperparaline の合成研究
○角南達也, 谷森紳治, 切畑光統 (阪府大院農・応生化)
- A08 Tetradenolide の合成研究
○加藤理恵子, 真壁秀文 (信大院農・機能食)
- A09 トビイカ発光タンパク質シンプレクチンの発光機構の研究—発光素子の6位置換基効果について—
○近藤信弘¹, 久世雅樹², 磯部 稔¹ (¹名大院・生命農学, ²名大・化測機セ)
- A10 水酸化された N-アセチルドーパミン三量体の単離
○鈴木恒一¹, 勝崎裕隆¹, 小宮孝志¹, 新美輝幸², 柳沼利信², 山下興亜³, 今井邦雄¹
(¹三重大・生資, ²名大院・生命農学, ³中部大・生物機能開発研)
- A11 休眠ホルモンの投薬法の改良
鈴木恒一¹, ○濱保達彦¹, 松田文子¹, 鈴木浩之¹, 小宮孝志¹, 新美輝幸², 柳沼利信², 山下興亜³, 今井邦雄¹ (¹三重大・生資, ²名大院・生命農学, ³中部大・生物機能開発研)
- A12 ハナサナギタケ子実体から得たテトラペプチドの部分構造
○坂倉 陽¹, 鈴木恒一¹, 勝崎裕隆¹, 小宮孝志¹, 今村利勝², 相菌泰生³, 今井邦雄¹
(¹三重大・生物資源, ²無菌養蚕システム研, ³神戸大・農)

A 会場午後の部 (有機化学・天然物化学) [W218 教室]

- A13 クロコウスバカゲロウ幼虫にひそむ昆虫感染性微生物
○伊藤克彦, 西脇 寿, 中島健太, 森本正則, 松田一彦, 駒井功一郎 (近畿大院農)
- A14 ビャクシ (*Angelica dahurica*) に含まれるキイロショウジョウバエ (*Drosophila melanogaster*) に対する殺虫活性成分
○安西 淳¹, 宮澤三雄¹, 石川幸男² (1 近畿大理工・応化, 2 東大院・農生命)
- A15 糸状菌 HK-388 株の生産するアルドースレダクターゼ阻害物質について
○船公丈由, 藤田智之, 林 英雄 (阪府大院農・応生化)
- A16 放線菌の生産する新規リポキシゲナーゼ阻害物質: テトラペタロン
○菰田俊一¹, 岸 まどか¹, 阿部尚樹¹, 杉山靖正¹, 越野広雪², 廣田 洋^{3,4}, 井町美佐子⁵, 廣田 陽¹
(1 静岡県大・食品栄養科学, 2 理研, 3 理研 GSC, 4 横浜市大, 5 ブルカー・バイオスピ)
- A17 Linckosides A-E and granulatoside A, six neuritogenic steroid glycosides from the Okinawan starfish *Linckia laevigata*
○Jianhua Qi, Chunguang Han, Makoto Ojika, Youji Sakagami
(Grad. Sch. Bioagric. Sci., Nagoya Univ.)
- A18 エンバクにおけるファイトアレキシン avenanthramide 類の代謝
○岡咲洋三¹, 石原 亨¹, 岩村 椒² (1 京大院農・応用生命, 2 近畿大・生物理工)
- A19 Volicitin の絶対構造とその生理活性
○澤田嘉嗣¹, 吉永直子¹, 森 直樹¹, 藤崎憲治², 西田律夫¹, 桑原保正¹
(1 京大院農・応用生命, 2 京大院農・応用生物)
- A20 紫外線, NO₂ による細胞毒性に対するローズマリー揮発成分の抑制効果
斎藤芳郎¹, 吉田康一¹, 二木鋭雄¹, 志賀 彰², 古橋拓也², 藤田洋司² (1 産総研・関西センター・ヒューマンストレスシグナル研究セ, 2 三菱電機 (株)・住環境研究開発セ)
- A21 オオキツネタケ (*Laccaria bicolor*) の炎症抑制物質
○星野裕子, 加茂綱嗣, 柴田久夫, 廣田 満 (信州大学・応生化)
- A22 ケロウジ成分, *Cyathane diterpenoids* と炎症抑制作用
○山崎哲央, 井村祐樹, 山崎千尋, 加茂綱嗣, 柴田久夫, 廣田 満 (信州大学・応生化)
- A23 ベンジルイソチオシアナートの抗炎症作用
○中村宜督, 高林聡子, 三好規之, 大澤俊彦 (名大院・生命農)
- A24 ケショウシメジ (*Tricholoma orirubens*) からの新規ヒアルロン酸分解抑制物質
○殿村裕美子¹, 吉田浩之², 酒井進吾², 井上紳太郎², 河岸洋和¹
(1 静大・農, 2 カネボウ (株)・基礎研)
- A25 α, β -不飽和ケトン及びアリルアルコールの脱酸素化反応
○田中陽光, 齋藤安貴子 (富山県立大・生物資源, 富山県バイオ)

B 会場午前の部 (植物) [W318 教室]

- B01 コリの生殖細胞形成時における DNA に関する研究
高村 仁 (高村生命化学研究所)
- B02 紙を含むコンポスト由来菌の植物生長促進活性
○森本正則¹, 若山晃子¹, 南 俊行¹, 駒井功一郎^{1,2}
(1 近畿大・農化, 2 近畿大・資源再生研究所)
- B03 紅芯ダイコンに含まれるアントシアニンの単離と構造
○中川周治, 森 美穂子, 前島正義, 吉田久美 (名大・生命農, 人情, 情報)

- B04 イネ液胞膜内在性タンパク質 TIP アイソフォームの分布と液胞の機能分化
○北川智也, 高橋英之, 森田重人, 増村威宏, 田中國介 (京府大院農・生物機能)
- B05 イネ種子貯蔵タンパク質の集積に関する特異的小胞体ドメイン
○寺西 努, 島田武明, 森田重人, 増村威宏, 田中國介 (京府大院農・生物機能)
- B06 遺伝子発現プロファイリングによるイネ胚乳形成初期に特異的な遺伝子の発現解析
○三木芳幸¹, 高木秀典¹, 森田重人^{1,2}, 安倍真澄³, 服部篤⁴, 田中聖子⁴, 鈴木勝久⁵, 鈴木 潔⁶, 北村進一⁶, 増村威宏^{1,2}, 田中國介^{1,2} (1京府大院農・生物機能, 2京都農資センター, 3放医研, 4アイシン精機, 5アイシンコスモス, 6阪府大院農学生命科・応生化)
- B07 温州みかん由来の γ -terpinene 合成酵素遺伝子の構造と大量発現系構築の試み
○鈴木友紀子¹, 島田武彦², 大村三男², 酒井 坦¹, 熊澤茂則¹, 中山 勉¹
(1静岡県大・食品栄養科学, 2果樹研・カンキツ研究部)
- B08 植物の葉緑体アスコルビン酸パーオキシダーゼの失活に伴う活性部位の変化
○北島佐紀人¹, 嶋岡泰世², 富澤健一², 横田明穂³ (1京都工繊大 2RITE 3奈良先端大)
- B09 植物のアスコルビン酸レベルに及ぼす光および糖の影響
○元木隆志¹, 藪田行哲², Madhusudhan Rapolu², 石川孝博³, 重岡 成^{1,2}
(1近大院・応生化, 2近大・農・食栄, 3島根大・生資・生命工)
- B10 強光ストレスに应答する遺伝子群の単離と解析
○西澤彩子, 藪田行哲, 吉村和也, 重岡 成 (近大・農・食栄)
- B11 スプライシング制御因子"SR タンパク質ファミリー"の機能解析
○田部記章¹, 山田 聖¹, 吉村和也², 重岡 成^{1,2} (1近大院・応生化, 2近大・農・食栄)
- B12 Physiological roles of hydroperoxide- and H₂O₂-scavenging enzymes in response to oxidative stress conditions in *Synechocystis* PCC 6803
○Ahmed Gaber¹, Toru Takeda², Kazuya Yoshimura², Yoshihisa Nakano¹, Shigeru Shigeoka² (1Dept. Appl. Biol. Chem., Osaka Pref. Univ., 2Dept. Food and Nutrition, Fac. Agric., Kinki Univ.)

B 会場午後の部 (植物) [W318 教室]

- B13 ホモグルタチオン合成を触媒する酵素の多様性
○小泉幸男, 土井敏弘, 關谷次郎 (京大院農・応用生命)
- B14 シロイヌナズナにおけるキチナーゼアイソザイムの発現様式
○竹中靖浩¹, 中野早智子², 田茂井政宏², 深溝 慶^{1,2}
(1近畿大・院・応生化, 2近畿大・農・食栄)
- B15 シロイヌナズナの細胞体ストレス応答(1) 変異体単離の試み
田嶋紘美, 佐野 浩, ○小泉 望 (奈良先端大・遺伝子セ)
- B16 シロイヌナズナの細胞体ストレス応答(2) 新規 bZIP 型転写因子の単離と解析
○岩田雄二, 佐野 浩, 小泉 望 (奈良先端大・遺伝子セ)
- B17 シロイヌナズナの ABC タンパク質 AtPGP4 及びその類似遺伝子の発現解析
○寺坂和祥¹, 佐藤文彦¹, 矢崎一史² (1京大生命・統合生命, 2京大・木質研)
- B18 ネギ(*Allium fistulosum* L.)のカルス形成と再分化条件の検討
○山本晋也, 中井朋則, 山内大輔, 久保田 康 (姫路工大・院理・生体分子生合成)
- B19 大根幼苗におけるシクロ ABA の代謝
○沢田真男, 上野琴美, 松本 幸, 青木 望, 大脇真理, 轟 泰司 (静大農・応生化)
- B20 *Ganoderma neo-japonicum* の RFLP 解析および生理作用
○小杉信彦, 坂井田 勉, 田中 浩, 水谷 宏, 中田 悟, 小西宏明

C 会場午前の部 (生物化学) [W324 教室]

- C01 脂質恒常性に関与する ABCA1 の精製と ATPase 活性
○高橋 圭, 木村泰久, 天知輝夫, 松尾道憲, 木岡紀幸, 植田和光 (京大院・農)
- C02 コレステロール排出に関与する ABCA1 の活性を調節する相互作用蛋白質の探索
○宗平洋一, 大西智裕, 天知輝夫, 松尾道憲, 木岡紀幸, 植田和光 (京大院・農)
- C03 アクチニジン処理マグロ I 型コラーゲンの血液凝固作用
○國井沙織¹, 森本康一¹, 吉川隆章², 外村辨一郎¹
(¹近畿大・生物工, ²奈良県立医大・第一病理)
- C04 ヘパリンアフィニティクロマトグラフィーによるアンチトロンビン III の精製
中村孝司¹, 坂根 光¹, 長谷川正積¹; 加藤芳夫¹, ○井上國世²
(¹東ソー・南陽研, ²京大院農・食生科)
- C05 トヨパール簡易カラムを用いた各種酵素タンパク質の迅速精製
○村中和昭^{1,2}, 神近俊人¹, 橋本佳巳¹, 三苫惠民¹, 井上國世²
(¹東ソー・科学計測, ²京大院農・食生科)
- C06 トキイロヒラタケ (*Pleurotus salmoneostramineus*) からのレクチンの精製と諸性質
○小林裕和, 河岸洋和 (静大・農)
- C07 センサーチップ上に構築したりポ多糖含有単分子膜に対する ϕ X174 ウィルス粒子の相互作用
○秋田総理, 稲垣 穰, 横田愉之, 若島裕人, 西川司朗 (三重大・生物資源)
- C08 大腸菌のストレス応答を指標とした, ファイトケラチン合成酵素のフォールディング効率の改変
黒川洋一, ○小出佳代, 日比隆雄, 小田順一 (福井県立大・生物資源)
- C09 大腸菌二成分制御系応答シグナルの探索
○土谷浩基¹, 皆川 周¹, 平尾貴世¹, 山本兼由², 石浜 明³, 内海龍太郎^{1,2}
(¹近大院・農・応生化, ²近大・農・農化, ³日生研)
- C10 大腸菌二成分制御系 CpxR/CpxA による ung 遺伝子の転写制御機構
○寺本 潤¹, 小笠原 寛¹, 平尾貴世¹, 山本兼由², 石浜 明³, 内海龍太郎^{1,2}
(¹近大院・農・応生化, ²近畿大農・農化, ³日生研)
- C11 大腸菌多剤排出ポンプの発現解析: 多剤排出ポンププロモーターコレクションの構築
○出水 怜¹, 江口陽子¹, 石田望美¹, 山本兼由¹, 石浜 明², 内海龍太郎¹
(¹近大院・農・応生化, ²日本生物科学研究所)
- C12 枯草菌増殖必須情報伝達系 YycG/YycF 蛋白質相互作用の解析
○梅本善仁, 渡邊崇史, 橋本佳季, 古田英司, 山本兼由, 内海龍太郎 (近大院・農・応生化)

C 会場午後の部 (生物化学) [W324 教室]

- C13 アミド結合の生成を触媒するリパーゼに関する研究
○下村健太, 古旗賢二, 渡辺達夫 (静岡県大院生活・食品栄養)
- C14 細胞接着斑裏打ちタンパク質ピネキシンの MAP キナーゼによるリン酸化とその解析
○満島 勝, 天知輝夫, 植田和光, 木岡紀幸 (京大院・農)
- C15 アスコルビン酸レドックスによる遺伝子発現制御-酵母をモデルとして-
○尼子克己^{1,2}, 村田善則³, 大西由希子¹, 山内祐造¹, 長谷川悦子¹, 岸本律子¹, 合田 清^{1,2}
(¹神戸学院大・栄養, ²神戸学院大・ハイテク, ³産総研・特許生物)

- C16 熱ショックタンパク質 HSP70 遺伝子の転写と核マトリックスへの結合モデル
齋藤辰朗, 籠谷和弘, 香田 淳, 緒方 進, 田口 寛, ○奥村克純 (三重大・生物資源)
- C17 動物細胞への標識ヌクレオチドの導入と複製フォークの可視化
○福島義之, 香田 淳, 堀ともみ, 杉村和人, 竹林慎一郎, 緒方 進, 田口 寛, 奥村克純
(三重大・生物資源)
- C18 エンドサイトーシス経路における CHMP ファミリーの機能解析
○寄川千晴, 加藤圭一, 八田和美, 人見清隆, 柴田秀樹, 牧 正敏
(名大院・生命農学・応用分子生命科)
- C19 皮膚表皮トランスグルタミナーゼの発現分布と限定分解についての免疫学的解析
○人見清隆, 池田直樹, 柴田秀樹, 牧 正敏 (名大院・生命農学・応用分子生命科学)
- C20 傷害修復に関わる下等モデル生物トランスグルタミナーゼの解析
○和田文孝, 柴田秀樹, 牧 正敏, 人見清隆 (名大院・生命農学・応用分子生命科学)
- C21 ブナシメジ子実体は顕著な脂質代謝改善作用を有する
大久保奈美¹, 丹羽尚美¹, 梅下和彦¹, ○森嶋克典¹, 苔庵泰志², 西井孝文², 坂倉 元²,
柳田晃良³, 古市幸生¹ (1三重大・生物資源, 2三重県科学技術振興セ, 3佐賀大・農)
- C22 グリセルアルデヒド-3-リン酸デヒドロゲナーゼの細胞内局在に及ぼすリン酸化の影響
○茶谷江美, 米田紘子, 山地亮一, 乾 博, 中野長久 (大阪府大院・応生化)
- C23 Ran 結合タンパク質, RanBPM のグリセルアルデヒド-3-リン酸デヒドロゲナーゼとの相互作用について
○原田直樹, 山地亮一, 乾 博, 中野長久 (大阪府大院・応生化)
- C24 アクチニダインのエステラーゼ活性に対する NaCl とアルコールの影響
○森本康一¹, 古田えりの¹, 橋本浩治¹, 井上國世² (1近畿大・生物工, 2京大院・農)
- C25 コムギ由来 α -アミラーゼインヒビター (0.19 AI) のブタ膵臓 α -アミラーゼ阻害機構および熱安定性
○小根田洋史^{1,2}, 李 承在¹, 井上國世¹ (1京大院農・食生科, 2長田産業)

D 会場午前の部 (食品・動物) [W418 教室]

- D01 MT-SP1 の翻訳後プロセッシングの解析
○村井信仁, 都築 巧, 伏木 亨 (京大院農・食生科)
- D02 消化管粘膜中のグランザイム A 活性測定系の確立
○平康博章, 都築 巧, 伏木 亨 (京大院農・食生科)
- D03 クロカワの腸管 IgA 産生促進作用について
○加納純子, 今村幸市郎, 河原岳志, 大谷 元 (信州大院農・機能性食料)
- D04 マウス乳腺由来細胞の移植による乳腺再構築の試み
青山康二, ○中谷 肇, 青木直人, 佐藤ちひろ, 灘野大太, 松田 幹
(名古屋大院生命農・応生化)
- D05 沖縄産プロポリスに含まれる抗酸化物質について
○濱坂友子¹, 熊澤茂則¹, 藤本琢憲², 中山 勉¹
(1 静大院・生活健康・食栄, 2 日本プロポリス協議会)
- D06 ウサギ油の活性酸素除去効果
○Wanglina¹, 中村浩蔵¹, 平澤和男², 飛澤英雄², 中村豊子², 茅原 紘¹
(1 信大院農・機能食, 2 北山ラベス(株))
- D07 羅漢果抽出物の α -グルコシダーゼ阻害活性と血糖値上昇抑制作用
○鈴木靖志¹, 村田雄司¹, 乾 博², 杉浦正毅^{1,2}, 中野長久²

- (¹サラヤ(株)バイオケミカル研究所, ²大阪府大院農・応生化)
- D08 発芽による小麦中の IP6 含量の変化
○三觜浩平, 中村浩蔵, 茅原 紘 (信大院農・機能食)
- D09 質量分析法を用いたメチルグリオキサル修飾タンパク質の解析
○山田朋恵¹, 熊澤茂則¹, 石井剛志², 大矢友子², 佐野正也¹, 中山 勉¹, 内田浩二²
(¹静岡県大院・生活健康・食栄, ²名大院生命農・応用分子生命科)
- D10 フラボノール類の新規代謝産物の同定
○羽瀨祥子¹, 森 敦美¹, 後藤美保¹, 芦田 均^{1,2}, 金沢和樹^{1,2}
(¹神戸大院自科・生機化, ²神戸大・農・生機化)
- D11 ホウレン草由来糖脂質 monogalactosyl monoacylglycerol (MGDG) の機能
○村上智嘉子, 栗山磯子, 徐 賢愛, 水品善之, 吉田弘美 (神戸学院大・栄養)
- D12 長寿県沖縄産植物ゲットウに含まれる抗炎症性成分
○久保公美絵¹, 村上 明¹, 池田泰隆¹, 石田尚史¹, 与那覇 恵², 大東 肇¹
(¹京大院農・食生科, ²琉球バイオリソース)

D 会場午後の部 (食品・動物) [W418 教室]

- D13 ラットにおける Ethyl α -D-glucoside の吸収と代謝に関する研究
○三嶋智之, 早川享志, 柘植治人 (岐阜大・農)
- D14 フタル酸エステル DEHP の B 群ビタミン代謝への影響
○太田万理, 井口和子, 福渡 努, 佐々木隆造, 柴田克己 (滋賀県立大・人間文化・食生活)
- D15 アミノ酸によるラット肝セリン脱水酵素の誘導
○金本龍平¹, 堀田亮子¹, 鐘 波¹, 藤田浩介¹, 佐伯 徹¹, 雨尾美智子², 三浦 真²,
木村 毅², 岩見公和¹ (¹京府大院農・生物機能, ²味の素ライフサイエンス研)
- D16 カプシノイド関連化合物によるカプサイシン受容体活性化の作用機構
○高橋美也子, 岩崎有作, 守田昭仁, 古旗賢二, 渡辺達夫
(静岡県立大学・大学院・生活健康科学研究科)
- D17 マイクロソームトリグリセリド転移タンパク質 (MTP) の詳細な組織分布の解析
○小森将史, 前淵元宏, 待鳥美佳, 裏出令子, 小川 正, 森山達哉 (京大院農・食生科)
- D18 DNA マイクロアレイを用いたダイズ 7S グロブリン (β -コングリシニン) 食による遺伝子発現変動の解析
○森山達哉, 小森将史, 待鳥美佳, 裏出令子, 小川 正, 前淵元宏 (京大院農・食生科)
- D19 Prostaglandin D₂ は neuropeptide Y を介して摂食促進作用を示す
○大日向耕作^{1,2}, 高木恭仁子^{1,3}, 美谷島杏子¹, 浅川明弘⁴, 乾 明夫⁴, 吉川正明¹
(¹京大・農, ²現東北大・農, ³現ゼリア新薬, ⁴神戸大・医)
- D20 鰹だしに対する嗜好性は鰹だし風味の初期経験により高められる
○山田章津子, 川崎寛也, 伏木 亨 (京大院農・食生科)
- D21 鰹だしの嗜好性における味覚神経の関与
○布施領太, 石原和可子, 山田章津子, 川崎寛也, 伏木 亨 (京大院農・食生科)
- D22 食品タンパク質由来ペプチドによる胆汁酸分泌促進作用
○森 孝明¹, 白井八郎¹, 河村幸雄², 吉川正明¹ (¹京大・農, ²近大・農)
- D23 ネギの摂取が熱産生機能に与える影響について
○井上尚彦, 森本真仁, 伏木 亨 (京大院農・食生科)
- D24 運動時のエネルギー代謝調節への中枢の関与とその機構に関する研究
○岡辺有紀, 水野谷 航, 松村成暢, 柴草哲朗, 井上和生, 伏木 亨 (京大院農・食生科)

E 会場午前の部 (タンパク質工学) [W424 教室]

- E01 分離ダイズタンパク質のプロテアーゼ消化に伴う凝固物形成反応の解析
○永井宏平¹, 中野幹生², 井上國世¹ (1京大院農・食生科, 2京大農)
- E02 γ -グルタミルシステイン合成酵素基質及び生成物複合体の結晶化と構造解析(その1)
○中山幹雄, 日比隆雄, 小田順一 (福井県大・生資)
- E03 耐熱性アラビナナーゼ ABN-TS のX線結晶構造解析
○山口亜佐子¹, 多田俊治¹, 仲庭哲津子¹, 高雄 誠², 坂井拓夫², 西村勁一郎¹
(1阪府大・先端研, 2IGA バイオリサーチ)
- E04 ペクチン酸リアーゼ PPase-N のX線結晶構造解析
○仲庭哲津子¹, 山口亜佐子¹, 北谷友也¹, 多田俊治¹, 高雄 誠², 坂井拓夫²,
西村勁一郎¹ (1阪府大・先端研, 2IGA・バイオリサーチ)
- E05 キノヘモプロテインアミン脱水素酵素の構造と機能
○佐藤敦子^{1,2}, 中山 亮², 藤枝伸宇², 加納健司², 池田篤治², 広津 建¹
(1大阪市大・院・理, 2京大院・農)
- E06 大豆サポニン添加 α -ラクトアルブミンの高次構造解析
○下山田 真, 岡田有理, 山内 亮 (岐阜大農)
- E07 新規ヒスタミン脱水素酵素の含有する酸化還元中心
○藤枝伸宇¹, 佐藤敦子^{1,2}, 加納健司¹, 池田篤治¹ (1京大院・農, 2大阪市大・院・理)
- E08 *Thermoactinomyces vulgaris* R-47 α -amylase (TVaII)の N 末端ドメインアミノ酸残基と酵素活性
○安部剛史, 井深章子, 酒井 坦 (静岡県大院・食品栄養科学)
- E09 *Thermoactinomyces vulgaris* R-47 α -amylase (TVaII)の Tyr204 の役割
○新間浩之, 井深章子, 酒井 坦 (静岡県大院・食品栄養科学)
- E10 サーモライシンの自己分解点(Ser204-Met205, Asp207-Pro208)への変異導入とその影響
○松宮芳樹, 久保 幹, 井上國世 (立命大・院・生工, 京大・院・農)
- E11 熱ショックタンパク質 Hsp70 のC末端 α -ヘリックス領域の機能解析
○太野路子, 北畠直文, 谷 史人 (京大院農・食生科)

E 会場午後の部 (物理化学・分析化学) [W424 教室]

- E13 亜臨界水を利用した微細 O/W エマルションの調製
○プラモート クーウィジットジャーナル, 木村幸敬, 安達修二 (京大院・農・食生科)
- E14 油滴径の異なる O/W 型エマルションの酸化過程の解析
○前田哲蔵, 島 元啓, 安達修二 (京大院農・食生科)
- E15 水溶性高分子の放射線架橋・ゲル化と徐放特性
○古田雅一, 別所昌彦, 小嶋崇夫, 奥田修一, 原 正之 (大阪府大・先端研)
- E16 放射線架橋により調製したゼラチンハイドロゲルの吸収・徐放特性
○別所昌彦, 古田雅一, 小嶋崇夫, 奥田修一, 原 正之 (大阪府大・先端研)
- E17 ラテックス粒子を合成すると同時に抗原の固定化方法
○西野貴博, 神野英毅 (日大・生産工・工化)
- E18 カルジオリピン複合脂質の感作によるラテックス試薬の調製
○小森谷友絵, 中島周作, 鈴木雄亮, 新井達也, 神野英毅 (日大・生産工)
- E19 ラテックス粒子表面の化学修飾による DNA の固定
○阿部容子, 神野英毅 (日大・生産工)
- E20 偏性嫌気性菌 *C. difficile* の DNA 及び RNA による迅速診断法の比較検討

- 水谷英理子, 篠崎温子, 小森谷友絵, 神野英毅 (日大・生産工)
- E21 *Cryptosporidium parvum* 検出法の研究
○松井伸明, 島崎健一, 神野英毅 (日大・生産工)
- E22 薬物トランスポーターMDR1のATPase活性のチタンカラムを用いた新規測定法
○木村泰久¹, 芝崎誠司², 森里 恵³, 松尾道憲¹, 天知輝夫¹, 植田充美⁴, 植田和光¹
(¹京大院・農, ²神戸高専, ³京都モノテック, ⁴京大院・工)
- E23 非乳化系リパーゼ測定法の合目的性
○仲 恭寛 (愛知学院大・文研)
- E24 リパーゼを用いた脂肪酸エステル加水分解反応の平衡定数に及ぼす溶媒の影響
○小林 敬¹, 古谷 渉², 松野隆一², 安達修二² (¹大阪市工研, ²京大院農)
- E25 糖・有機酸を燃料とするバイオ電池
○辻村清也, 加納健司, 池田篤治 (京大院農・応生科)

F 会場午前の部 (微生物)

[W502 教室]

- F01 スフィンゴモナス属細菌 A1 株の外膜プロテオミクス: 高分子物質特異的細胞表層タンパク質の発現と機能解析
○和田有申, 南海浩一, 何 金山, 橋本 渉, 村田幸作 (京大院・農)
- F02 緑膿菌 PAO1 株におけるバイオフィルム代謝: 新規なアルギン酸リパーゼ PA1167 の機能と構造
○山崎正幸, 森脇聡子, 橋本 渉, 三上文三, 村田幸作 (京大院・農)
- F03 結核菌 NAD キナーゼの高次構造決定と機能との相関
○森 茂太郎, 河井重幸, 落合秋人, 三上文三, 村田幸作 (京大院・農)
- F04 2-クロロアクリル酸不斉還元酵素の高生産系構築と機能解析
○倉田淳志¹, 上村忠嗣¹, 蒲池晴美², 栗原達夫¹, 江崎信芳¹ (¹京大・化研, ²昭和電工)
- F05 白色腐朽担子菌 *Ceriporiopsis subvermispora* 由来ギ酸脱水素酵素の性質
○渡邊知樹¹, Tengku Sabrina², 服部武文¹, 島田幹夫¹
(¹京大・木研, ²North Smatra Univ., Indonesia)
- F06 Purification and characterization of a novel aldehyde oxidase from *Pseudomonas* sp. MX-058
Michihiko Kataoka¹, ○Rungruedee Thiwthong¹, Akira Iwasaki², Hiroshi, Watanabe², Junzo Hasegawa², Kimiyasu Isobe³, Sakayu Shimizu¹
(¹Div. Appl. Life Sci., Grad. Sch. Agric., Kyoto Univ., ²LS Res. Lab., Kaneka Corp., ³Dept. Agro-biosci., Fac. Agric., Iwate Univ.)
- F07 *Pseudomonas* sp. KY4690 由来アルデヒドオキシダーゼの補欠分子族
○山下綾子, 内田博之, 永長幸男, 上島孝之 (福井大工)
- F08 大腸菌におけるホルムアルデヒドセンサーの単離と応用
○佐々木慶之¹, 江口陽子¹, 小笠原 寛¹, 山本兼由¹, 新井潤一郎², 天野義久², 内海龍太郎¹ (¹近大院・農・応生化, ²(株)ダイキン環境研究所)
- F09 オクチルフェノールポリエトキシレート分解菌 *Pseudomonas putida* S5 株のアルコールデヒドロゲナーゼの解析
○田崎裕二¹, 吉川博道², 田村廣人¹
(¹名城大・農学ハイテクリサーチ, ²九州共立大・工・環境化学)
- F10 *Pseudomonas putida* S5 株プラスミド上のオクチルフェノールポリエトキシレート分解遺伝子の解析

○渡辺秀之¹, 田崎裕二¹, 吉川博道², 田村廣人¹

(¹名城大・農学ハイテクリサーチ, ²九州共立大・工・環境化学)

F11 酸性培地中におけるアルコール発酵

古林卓也, ○平野弘訓, 久松 眞 (三重大・生資)

F12 麦角菌科糸状菌の系統解析

○横山英之¹, 勝野洋輔², 足利朋恵², 川口祐佳里², 氏田 稔², 原 彰²

(¹名城大・農学ハイテクリサーチ, ²名城大・生化)

F 会場午後の部 (微生物)

[W502 教室]

F13 大腸菌 cysteine transporter の探索と同定

○山田 諭¹, 栗野直樹¹, 森 浩嶺², 山口明人³, 高木博史¹, 中森 茂¹

(¹福井県大・生物資源, ²奈良先端大・遺伝子学, ³阪大・産研)

F14 プロテアーゼ欠損大腸菌株由来抽出液を用いた無細胞蛋白質合成系による抗体合成

○鈴木博達, Muhamad Ali, 福場貴子, 姜 秀萍, 中野秀雄, 山根恒夫 (名大院・生命農)

F15 麹菌 *Aspergillus* 属 MIBA335 が生産する β -glucosidase の酵素学的性質と分子特性

和久田智子, ○瓦 亜紀子, 矢野めぐむ, 瀧井幸男 (武庫川女子大・生活環境)

F16 *Clostridium thermocellum* F1 株由来のマンナナーゼの大腸菌からの精製と諸性質の検討

○黒川純司, 木村哲哉, 栗冠和郎, 大宮邦雄 (三重大・生物資源)

F17 A β -xylosidase (Xyl43B) from thermophilic xylanolytic bacterium, *Clostridium stercorarium* F-9

○Suryani, Tetsuya Kimura, Kazuo Sakka, Kunio Ohmiya

(Mie Univ., Fac. Bioresources)

F18 糸状菌転写因子 AmyR の核局在化機構—少糖類による核局在化の誘発—

○村越有里子, 牧田智裕, 加藤雅士, 塚越規弘, 小林哲夫 (名大院生命農・生物機構)

F19 キメラ転写因子を用いた麹菌キシラナーゼ誘導因子 XlnR の機能ドメイン解析

○田中寿基, 丸井淳一郎, 塚越規弘, 加藤雅士, 小林哲夫 (名大院生命農・生物機構)

F20 冬虫夏草菌 *Paecilomyces tenuipes* のキシナーゼ遺伝子のクローニングとその発現機構の解明

○山田麻美¹, 川瀬麻衣¹, 吉住 玲², 横山英之², 原 彰^{1,2}, 市原茂幸^{1,2}

(¹名城大・院農, ²名城大・農学ハイテクリサーチ)

F21 メチロトローフ酵母 *Candida boidini* における gene-tagging 変異法の開発

由里本博也, ○笹野 佑, 阪井康能, 加藤暢夫 (京大院農・応用生命)

F22 ミクロペキソファジーに必要なユビキチン化類似修飾系と膜構造体 MIPA の形成

○向山博幸¹, 馬場美鈴², 青柳 聡¹, 加藤暢夫¹, 阪井康能¹

(¹京大院農・応用生命, ²日本女子大理・物質生物)

F23 枯草菌のホルムアルデヒド固定酵素遺伝子 (hxlAB) の転写制御

由里本博也¹, ○松野哲巖¹, 平井玲子¹, 安枝 寿², 阪井康能¹, 加藤暢夫¹

(¹京大院農・応用生命, ²味の素・発酵研)

F24 長鎖 *n*-アルカン資化性細菌 *Acinetobacter* sp. M-1 株によるワックスエステル合成

阪井康能, ○水口久美, 小谷哲也, 阿野嘉孝, 石毛たける, 由里本博也, 加藤暢夫

(京大院農・応用生命)

G 会場午前の部 (微生物) [W524 教室]

- G01 白色腐朽菌処理を組み込んだブナ木材のエタノール醗酵
○和田真典, 伊藤弘道, 渡邊崇人, 本田与一, 渡辺隆司 (京大・木研)
- G02 低温適応微生物 *Acinetobacter* sp. DWC6 で機能する外来遺伝子高発現用プロモーターの単離
○魏 云林, 松野美智子, 川本 純, 林 美沙, 栗原達夫, 江崎信芳 (京大・化研)
- G03 *Pseudomonas putida* GR12-2 の不凍タンパク質分泌系の解析
○松本秀幸¹, 河原秀久¹, 小幡 斉¹, Marilyn Griffith², Bernard R. Glick²
(¹関西大・生物工, ²Univ. of Waterloo)
- G04 特異な一次構造を有する好冷性 L-スレオニンデヒドロゲナーゼ: 分子特性の解明
○瀧川松平¹, 左右田健次, 老川典夫^{1,2} (¹関大・生物工, ²関大・HRC)
- G05 低温菌 *Flavobacterium antacticum* KUC-1 の耐熱性アルコールデヒドロゲナーゼ: X線結晶構造解析による立体構造の解明
○村岡郁夫¹, 塩山 奨¹, 鹿島亜季子³, 杉尾成俊³, 広津 建⁴, 左右田健次, 老川典夫^{1,2}
(¹関大・生物工, ²関大・HRC, ³ゾイジーン(株), ⁴阪市大・理)
- G06 ハナサナギタケ *Paecilomyces tenuipes* の cuticle 分解プロテアーゼ遺伝子のクローニング
○川口祐佳里¹, 氏田 稔¹, 中谷善博¹, 横山英之², 原 彰¹
(¹名城大農・応生化, ²名城大・農学ハイテク)
- G07 リター分解性担子菌類による有害塩素化合物 PCP・2,4-D の分解生成物の追跡
○高田那緒, 辻山彰一 (京府大・農)
- G08 細菌におけるフェニル酢酸 Catabolon 獲得機構の解明
○亀井 麗¹, 杉本朋子¹, 山田麻美¹, 吉住 玲², 市原茂幸^{1,2}
(¹名城大・院農, ²名城大・農学ハイテクリサーチセ)
- G09 糸状菌 *Mucor hiemalis* の中性糖脂質の生理的機能
○山内 優, 内山良介, 青木一弘, 片山高嶺, 熊谷英彦, 山本憲二 (京大院・生命・統生科)
- G10 *Brevibacterium lactofermentum* にリジンアナログ耐性を付与する *metC* 遺伝子のクローニングと解析
溝上壮太郎, ○堀切友美, 坂口 孝, 中井亮介, 千 菊夫, 柴井博四郎 (信州大・応生科)
- G11 酸化ストレスにおける酵母由来新規アセチルトランスフェラーゼの機能解析
○野村倫世, 中森 茂, 高木博史 (福井県大・生物資源)

**日本農芸化学会中部支部
第139回例会**

講演要旨集

**若手シンポジウム
「ポストゲノム時代の天然物化学」**

日時:平成15年12月6日(土)13:30 より

場所:東海軒会館

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第 139 回例会 若手シンポジウム 「ポストゲノム時代の天然物化学」

日時: 2003 年 12 月 6 日(土) 13:30~

場所: 東海軒会館 (422-8067 静岡市南町 9-1 静岡駅南口徒歩 1 分)

<プログラム>

- 13:30~13:35 開会の挨拶 轟 泰司 (静岡大学農学部)
- 13:35~13:40 支部長挨拶 坂神 洋次 (名古屋大学大学院生命農学研究科)
- 13:40~14:20 「天然物としてのシアナミド」
加茂 綱嗣 (信州大学農学部)
- 14:20~15:00 「天然物化学研究におけるコンピュータ化学の可能性と課題」
佐藤 寛子 (国立情報学研究所 知能システム研究系)
- 15:00~15:20 休憩
- 15:20~16:00 「天然物化学を基盤とした化学生物学的研究」
掛谷 秀昭 (理化学研究所 中央研究所)
- 16:00~16:40 「就眠運動の生物有機化学—ポストゲノムの先に天然物化学者が目指すもの—」
上田 実 (慶応義塾大学理工学部)
- 16:40~16:45 閉会の挨拶 河岸 洋和 (静岡大学農学部)
- 17:00~ 懇親会 (東海軒会館)

参加費: 無料

懇親会費: 一般 2000 円、学生 500 円

問合せ先

轟 泰司 (静岡大学農学部応用生物化学科)

〒422-8529 静岡市大谷 836

TEL&FAX: 054-238-4871

E-mail: aytodor@agr.shizuoka.ac.jp

中部支部庶務幹事

人見 清隆 (名古屋大学大学院生命農学研究科)

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

TEL: 052-789-5541 FAX: 052-789-5542

E-mail: hitomi@agr.nagoya-u.ac.jp

中部支部ホームページ: <http://www.agr.nagoya-u.ac.jp/~jsbba/>

日本農芸化学会中部支部

第 140 回例会

講演要旨集

受賞講演およびシンポジウム

「ポスト・ポストゲノム：糖と脂質の最前線」

日時：平成 16 年 6 月 26 日（土）13：00 より

場所：岐阜大学応用生物科学部

（〒501-1193 岐阜市柳戸 1 - 1）

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第 140 回例会

受賞講演およびシンポジウム 「ポスト・ポストゲノム：糖と脂質の最前線」

日時：平成 16 年 6 月 26 日（土）13：00 より

場所：岐阜大学応用生物科学部

（〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1）

プログラム

- 13：00 総会
13：20 支部長開会の挨拶
坂神洋次（名古屋大学大学院生命農学研究科）
- 13：25 受賞講演
平成 16 年度日本農学進歩賞
「植物のイオン輸送系の構造と機能に関する研究」
魚住信之（名古屋大学生物機能開発利用研究センター）
- 14：10 シンポジウム「ポスト・ポストゲノム：糖と脂質の最前線」
14：10 開会の辞
14：15 「 α -ガラクトシル基を含むオリゴ糖の酵素合成とその機能」
橋本 博之（信州大学農学部）
14：55 「糖脂質マイクロドメイン：細胞間相互作用を媒介する分子集合体」
北島 健（名古屋大学大学院生命農学研究科）
- 15：35 休憩（10 分）
15：45 「ペプチド及びポリフェノールの媒介する新しいコレステロール代謝調節系」
長岡 利（岐阜大学応用生物科学部）
16：25 「スフィンゴ脂質の生理的役割」
小堤 保則（京都大学大学院生命科学研究科）
- 17：05 閉会の辞
17：30 懇親会
岐阜大学第三食堂フォレスト（大学会館 2 階）
（参加費：無料）

問い合わせ先

山内 亮（岐阜大学応用生物科学部）

〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1

Tel & Fax: 058-293-2930 E-mail: yamautir@cc.gifu-u.ac.jp

中部支部庶務幹事

森山龍一（名古屋大学大学院生命農学研究科）

464-8601 名古屋市千種区不老町

TEL: 052-789-4134 Fax: 052-789-4120

E-mail: moriyama@agr.nagoya-u.ac.jp

**日本農芸化学会中部支部第141回例会
日本農芸化学会創立80周年記念講演会**

講演要旨集

日時：平成16年10月2日（土）

会場：名古屋大学野依記念学術交流会館

（名古屋市千種区不老町）

日本農芸化学会中部支部事務局

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第141回例会

日本農芸化学会創立80周年記念講演会

日時：平成16年10月2日（土）13：00より

会場：名古屋大学野依記念学術交流会館（名古屋市千種区不老町）

参加費：無料

プログラム

- 13:00 総会
- 13:20 開会のあいさつ
中部支部長 坂神洋次（名古屋大学大学院生命農学研究科）
- 13:30 日本農芸化学会創立80周年記念講演会
- 13:35 開会の辞
- 13:40 『His-Asp リン酸リレー情報伝達機構の普遍性と多様性の体系的理解』
水野 猛（名古屋大学大学院生命農学研究科・教授）
- 14:20 『アブラナの自家不和合性の分子機構』
磯貝 彰（奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科・教授）
- 15:00 『海洋生物毒の研究－化学と生物の楽しみ』
安元 健（独立行政法人科学技術振興機構・沖縄県地域結集型共同研究事業・研究統括）
- 15:40 閉会の辞
- 16:00 一般講演（ポスターセッション）および懇親会：
名古屋大学野依記念学術交流会館1階会議室

日本農芸化学会中部支部第 142 回例会
日本農芸化学会創立 80 周年記念シンポジウム

若手シンポジウム
「遺伝子・ゲノム・タンパク質
研究の新たな展開」

講 演 要 旨 集

日時： 平成 16 年 11 月 6 日（土） 13：30～
会場： 信州大学繊維学部
共催： 日本生物工学会中部支部

日本農芸化学会中部支部
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第 142 回例会
日本農芸化学会創立 80 周年記念シンポジウム

若手シンポジウム
「遺伝子・ゲノム・タンパク質研究の新たな展開」

日時： 平成 16 年 11 月 6 日（土）13：30～
会場： 信州大学繊維学部大学院棟 604 講義室（長野県上田市常田 3-15-1）
共催： 日本生物工学会中部支部

シンポジウムプログラム

- 13：30 開会の挨拶 下坂 誠（信州大学繊維学部）
13：35 支部長挨拶 坂神洋次（名古屋大学大学院生命農学研究科）
13：40 「枯草菌ゲノム研究の新たな展開」
山本博規（信州大学繊維学部）
14：20 「放線菌における遺伝子水平移動と接合因子：細菌における遺伝子多様性
獲得原理」
片岡正和（信州大学工学部）
15：00 休憩
15：20 「メタゲノムライブラリーを利用した未知遺伝子スクリーニング法の開発」
内山 拓（海洋バイオテクノロジー研究所）
16：00 「遺伝暗号の拡張による非天然アミノ酸のタンパク質への導入」
芳坂貴弘（北陸先端科学技術大学院大学）
16：40 閉会の挨拶 関口順一（信州大学繊維学部）
17：00～ 懇親会（繊維学部生協マルベリーホール）

参加費 無料

懇親会費 一般 1000 円、学生 500 円

問合せ先

下坂 誠（信州大学繊維学部応用生物科学科）
〒386-8567 長野県上田市常田 3-15-1
Tel & Fax: 0268-21-5341
E-mail: mashimo@giptc.shinshu-u.ac.jp

中部支部庶務幹事

森山龍一（名古屋大学大学院生命農学研究科）
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
Tel: 052-789-4134 Fax: 052-789-4120
E-mail: moriyama@agr.nagoya-u.ac.jp

中部支部ホームページ

<http://www.agr.nagoya-u.ac.jp/~jsbba/>

(社) 日本農芸化学会 中部支部
支部設立 50 周年記念講演会

講 演 要 旨 集

日時： 平成 17 年 1 月 29 日 (土)
会場： 名古屋大学シンポジオン
(名古屋市千種区不老町)

日本農芸化学会中部支部
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会

中部支部設立 50 周年記念講演会

日時：平成 17 年 1 月 29 日(土)13:00 より

場所：名古屋大学シンポジオン（〒464-8601 名古屋市千種区不老町）

講演会参加費：無 料

プログラム

13:00	開会の辞 坂神 洋次（中部支部支部長 名古屋大学大学院生命農学研究科）	
13:05	祝 辞 熊谷 英彦（農芸化学会会長 石川県農業短期大学）	
13:10	特別講演 1 「中部支部 50 年を振り返って」……………	1
	瓜谷 郁三（名古屋大学名誉教授）	
13:35	記念講演 「白血球接着分子 L-セレクチンの内在性糖鎖リガンドへの 化学生物学的アプローチ」……………	5
	石田 秀治・木曾 真（岐阜大学応用生物科学部）	
14:05	「グライコマテリアルズとしての人工複合糖質の機能設計」……………	10
	碓氷 泰市（静岡大学農学部）	
14:35	「イネ 3 量体 G タンパク質の構造と機能解析」……………	13
	岩崎 行玄（福井県立大学生物資源学部）	
15:05	休憩（20 分）	
15:25	「ゲノム科学が明かすアミノ酸発酵」……………	16
	池田 正人（信州大学農学部）	
15:55	「視覚的解析技術で生命の基本過程に迫る」……………	20
	奥村 克純（三重大学生物資源学部）	
16:25	「酸化ストレス制御と疾病予防」……………	24
	大澤 俊彦（名古屋大学大学院生命農学研究科）	
16:55	特別講演 2 「機能性磁性微粒子を用いるガンの温熱免疫療法の開発」……………	3
	小林 猛（中部大学応用生物学部）	
17:35	閉会の辞 北川 泰雄（中部支部副支部長 名古屋大学大学院生命農学研究科）	
18:00	祝賀会（シンポジオン 2 階「ユニバーサル・クラブ」にて）	

問い合わせ先

中部支部庶務幹事 森山龍一

（名古屋大学大学院生命農学研究科）

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

TEL: 052-789-4134 Fax: 052-789-4120

E-mail: moriyama@agr.nagoya-u.ac.jp

日本農芸化学会中部支部

第 143 回例会

受賞講演

およびシンポジウム

「食の安全・安心：現状と今後の課題」

講演要旨集

平成 17 年 6 月 4 日 (土) 13:00 より

静岡県立大学 13411 講義室

日本農芸化学会中部支部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

プログラム

13:00 総会

13:25 開会の挨拶

中部支部長 北川泰雄

受賞講演 2005 年度農芸化学奨励賞

13:30 「乳腺上皮細胞の機能発現制御に関わる新しい分子機構の解明」

三重大学生物資源学部 青木直人

14:00 「天然複合糖質の分子認識能を活用した機能性糖鎖分子の構築に関する研究」

静岡大学農学部 村田健臣

シンポジウム「食の安全・安心：現状と今後の課題」

14:30 開会の辞

14:35 「食の安全・安心の歴史と現状」

静岡県立大学食品栄養科学部 木苗直秀

15:15 「BSE問題の安心と安全」

青山学院大学理工学部 化学・生命科学科 福岡伸一

15:45 「腸管出血性大腸菌O157感染症の現況」

東海大学短期大学部食物栄養学科 仁科徳啓

16:15 「毒キノコの化学」

静岡大学農学部応用生物化学科 河岸洋和

16:45 総合討論

17:30 懇親会

日本農芸化学会中部支部第144回例会

一般講演

ならびに

シンポジウム「老化の科学と健康」

講演要旨集

日時：平成17年10月8日（土）

会場：名古屋大学 野依記念学術交流館

（名古屋市千種区不老町）

日本農芸化学会中部支部事務局

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第144回例会

日時：平成17年10月8日（土）13：00より

会場：名古屋大学 野依記念学術交流館（名古屋市千種区不老町）

参加費：無料

プログラム

- 13:00 開会のあいさつならびに支部功労者表彰式
中部支部長 北川泰雄（名古屋大学大学院生命農学研究科）
- 13:10-15:10 シンポジウム「老化の科学と健康」
- 13:10 『長寿に関連するミトコンドリアゲノム多型』
田中 雅嗣（東京都老人総合研究所）
- 13:50 『染色体維持システムからみた老化』
松浦 彰（国立長寿医療センター研究所）
- 14:30 『老化に伴う脳疾患と食品栄養科学的アプローチ』
横越 英彦（静岡県立大学）
- 15:15-19:00 一般講演（ポスターセッション）
ならびに懇親会、奨励賞表彰式
- 名古屋大学野依記念学術交流館1階会議室

日本農芸化学会中部支部第 145 回例会

若手シンポジウム

「大学院生が語るバイオの魅力」

講演要旨集

日時 :平成 17 年 12 月 3 日 (土)

会場 :高志会館 富山市千歳町 1-3-1)

日本農芸化学会中部支部事務局

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

「大学院生が語るバイオの魅力」

日時 2005 年 12 月 3 日 (土) 入場無料
会場 パレプラン高志会館カルチャーホール (JR 富山駅正面口から徒歩 7 分)
富山市千歳町 1-3-1 Tel. 076-441-2255 Fax. 076-441-1770

プログラム

13:00 開会のあいさつ

日本農芸化学会中部支部長 北川泰雄

13:10-17 25 講演

- 13 :10 レドックス制御機構を刺激する機能性食品因子
名古屋大学 博士 3 年 柴田貴広
- 13 :25 植物の病害応答反応に関わる細胞膜 ABC トランスポーターの発見
名古屋大学 博士 3 年 小八重善裕
- 13 :40 ナミントウ幼虫脱皮ホルモン受容体の構造解析
名城大学 修士 1 年 森下知奈
- 13 :55 DNA 複製のダイナミクス :一本のゲノム DNA 上で DNA 複製をとらえる
三重大学 博士 2 年 杉村和人
- 14 :10 アブシジン酸代謝阻害剤の創製とその応用
静岡大学 博士 1 年 上野琴巳
- 14 :25-14 :40 休憩
- 14 :40 食品成分と感情
静岡県立大学 博士 3 年 山田貴史
- 14 :55 UDP-オリゴ糖の合成と生理活性研究
岐阜大学 博士 2 年 高久博直
- 15 :10 エノキタケの子実体形成に関与する遺伝子群の解析
信州大学 博士 3 年 山田雅人
- 15 :25 酵母ユビキチンリガーゼ Rsp5 の機能解析 — ストレスタンパク質の転写調節への関与—
福井県立大学 博士 2 年 灰谷 豊
- 15 :40 微生物が作る物質リポシドマイシンの化学合成
富山県立大学 博士 2 年 福西省平
- 15 :55-16 :10 休憩
- 16 :10 タンパク質架橋化酵素トランスグルタミナーゼに対する高反応性配列探索系の確立
名古屋大学 修士 2 年 杉村禎昭
- 16 :25 ラクトスタチン(LIAEK)の媒介する新しいコレステロール分解調節系の解明
岐阜大学 博士 2 年 森川健正
- 16 :40 食品タンパク質に由来するペプチドによる昇圧酵素レニンの阻害
岐阜大学 修士 2 年 川端慎吾
- 16 :55 シロイヌナズナ液胞膜の膜蛋白質複合体の網羅的探索
名古屋大学 修士 1 年 増村友昭
- 17 :10 大腸菌由来 γ -グルタミルシステイン合成酵素と Buthionine sulfoximine との複合体の X 線結晶構造解析
福井県立大学 博士 2 年 仁位 寛

17 25 閉会のあいさつ

日本生物工学会中部支部長 浅野泰久

18:00-20 :00 懇親会 パレプラン高志会館内

日本農芸化学会中部支部 第146回例会

講演要旨集

受賞講演およびシンポジウム 「健康長寿の生命科学最前線」

食と栄養の視点から健康長寿社会構築を目指す生命科学研究の最前線

日時：平成18年7月1日（土）13:00より

会場：信州大学農学部総合実験実習棟30番教室

日本農芸化学会中部支部事務局
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第146回例会

日時：平成18年7月1日（土）13:00より

会場：信州大学農学部総合実験実習棟30番教室（長野県上伊那郡南箕輪村8304）

中央道高速バス「伊那インター」または「伊那インター前」停留所より

徒歩約12分.

参加費：無料

プログラム

13:00-13:20 総会

13:20 開会の挨拶 中部支部長 北川泰雄（名古屋大学大学院生命農学研究科）

13:25 受賞講演 平成18年度農芸化学奨励賞

「呼吸鎖電子伝達系を阻害するバンレイシ科アセトゲニンの有機化学的研究」

真壁秀文（信州大学大学院農学研究科）

13:55 シンポジウム「健康長寿の生命科学最前線」

14:00 「わが国の栄養・食生活の現状と課題」中村宗一郎（信州大学農学部）

14:30 「加齢研究の最前線」 橋爪潔志（信州大学大学院医学研究科）

15:10-15:20 休憩

15:20 「抗肥満研究の最前線」 宮下和夫（北海道大学大学院水産科学研究院）

16:00 「希少糖研究の最前線」 早川 茂（香川大学農学部）

16:40 「腸管吸収研究の最前線」 清水 誠（東京大学大学院農学生命科学研究科）

17:20 閉会

シンポジウムが終了後、信州大学農学部より懇親会会場までバスで移動.

19:00 懇親会 会費：懇親会のみ5,000円、懇親会&宿泊の両方12,000円.

会場：信州大芝高原温泉「大芝荘」（399-4511 長野県上伊那郡南箕輪村2358-5）

Tel: 0265-76-0048, Fax: 0265-76-9655 ; 例会会場より車で約5分).

宿泊の方は翌日朝食後に現地解散.

日本農芸化学会中部支部第147回例会

公開シンポジウム

「化学と生物がきりひらく世界」

ならびに

一般講演

講演要旨集

日時：平成18年10月21日(土)

会場：名古屋大学 野依記念学術交流館

(名古屋市千種区不老町)

日本農芸化学会中部支部事務局

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第147回例会

日時：平成18年10月21日（土）13：00より

会場：名古屋大学 野依記念学術交流館（名古屋市千種区不老町）

参加費：無料

プログラム

12:50 開会のあいさつならびに支部功労者表彰式
中部支部長 北川泰雄（名古屋大学大学院生命農学研究科）

13:00-15:00 公開シンポジウム「化学と生物がきりひらく世界」

13:05 『ゲノム研究がきりひらく作物分子育種』

松岡 信（名古屋大学）

13:35 『化学で迫る謎解き：花が香る仕組み』

渡辺 修治（静岡大学）

14:05 『「たまご」から新たな創造、ロマン

—農芸化学が生み出した価値—』

長谷川 峯夫（キューピー）

14:35 『太るメカニズム、やせるメカニズム：

生活習慣病との深い関わり』

河田 照雄（京都大学）

15:15-19:00 一般講演（ポスターセッション）

ならびにミキサー、奨励賞表彰式

名古屋大学野依記念学術交流館1階会議室

日本農芸化学中部支部 第148回例会 若手シンポジウム

第3回 中部食品科学研究交流会

みえメディカル研究会 第3回 生物資源有効活用研究会

ものづくり中部から発信する 「最新食品科学・農芸化学研究の動向」

要旨集

日時：平成18年12月9日（土）

会場：三重大学 生物資源学部

後援：三重大学・三重大学生物資源学研究科

プログラム

講演 13:00-15:00

開会の挨拶 日本農芸化学会中部支部長 北川 泰雄 (名古屋大学)

13:00 『ミツバチ生産物の科学』

熊澤 茂則 (静岡県立大学) 座長 稲垣 穰

13:30 『新しい分散技術を用いたナノおよびマイクロカプセルの調製』

岩本 悟志 (岐阜大学) 座長 三宅 英雄

14:00 『乳酸菌を利用したソーセージの機能改善』

林 利哉 (名城大学) 座長 苅田 修一

14:30 『食品ゴミを有用化学物質としてとらえた利用法』

三島 隆 (三重大学) 座長 磯野 直人

挨拶 三重大学大学院 生物資源学研究科 副研究科長 田中 晶善

ポスター発表・交流会 15:00-17:00

日本農芸化学会中部支部
第 149 回例会

講演要旨集

受賞講演およびシンポジウム
「食品の安全に寄与する科学者たち：
日本における食の現状と対応」

日時：平成 19 年 6 月 23 日（土）13：00 より
場所：岐阜大学応用生物科学部 101 大講義室
（〒501-1193 岐阜市柳戸 1 - 1）

日本農芸化学会中部支部
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院生命農学研究科内

日本農芸化学会中部支部第 149 回例会

受賞講演およびシンポジウム 「食品の安全に寄与する科学者たち： 日本における食の現状と対応」 (共催：岐阜大学)

日時：平成 19 年 6 月 23 日 (土) 13:00 より
場所：岐阜大学応用生物科学部 101 大講義室
(〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1)

プログラム

- 13:00 総会
- 13:20 支部長開会の挨拶
前島正義 (名古屋大学大学院生命農学研究科)
- 13:25 受賞講演
平成 19 年度日本農芸化学会技術賞
「食酢の健康機能とおいしさの解明に基づく新飲用黒酢の開発」
大島芳文、多山賢二、赤野裕文、○岸 幹也 (株・ミツカングループ本社)
- 13:55 シンポジウム「食品の安全に寄与する科学者たち：日本における食の現状と対応」
- 13:55 開会の辞
- 14:00 「食品の安全性とリスクアナリシス」
山田友紀子 (農林水産省消費・安全局)
- 15:00 休憩 (10分)
- 15:10 「食の安全を揺るがせた BSE 問題とその後」
石黒直隆 (岐阜大学応用生物科学部)
- 15:45 「食品の放射線照射の現状と課題」
林 徹 (農業・食品産業技術総合研究機構, 食品総合研究所)
- 16:45 閉会の辞
- 17:10 懇親会
岐阜大学第 1 会議室 (応用生物科学部 A 棟 2 階)
(参加費：無料)

問い合わせ先

早川享志 (岐阜大学応用生物科学部)

〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1

Tel:058-293-2929, Fax:058-293-2840 (学部総務係), E-mail:hayakawa@gi-fu-u.ac.jp

中部支部庶務幹事

小田裕昭 (名古屋大学大学院生命農学研究科)

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

Tel:052-789-4124, E-mail:hirooda@agr.nagoya-u.ac.jp

日本農芸化学会

2007 年度（平成 19 年度）

関西・中部支部合同大会

講演要旨集

9 月 21 日（金）

シンポジウム（中部大学 春日井キャンパス）

懇親会（メルパルク名古屋）

9 月 22 日（土）

受賞講演、一般講演、一般向けシンポジウム

（中部大学 春日井キャンパス）

日本農芸化学会 関西・中部支部

日本農芸化学会

2007 年度（平成 19 年度）関西・中部支部合同大会

プログラム

第 1 日：9 月 21 日（金）

- 13:00～16:50 シンポジウム（中部大学春日井キャンパス）
「最近の発酵食品技術研究の展開」（2 号館 2 階中会議室）
「微生物の環境適応戦略とその応用」（三浦幸平メモリアルホール）
「遺伝子の発現制御と天然生理活性物質」
（リサーチセンター 2 階大会議室）
- 18:00～20:00 懇親会（メルパルク名古屋）

第 2 日：9 月 22 日（土）（中部大学春日井キャンパス）

- 9:10～11:10 一般講演（22 号館）
- 11:10～12:00 受賞記念講演（三浦幸平メモリアルホール）
- 12:00～13:00 中部支部評議員会（2 号館 2 階中会議室）
関西支部評議員会（リサーチセンター 2 階大会議室）
日本学術会議農芸化学分科会（2 号館 2 階小会議室）
- 13:00～16:00 公開シンポジウム「食と健康」
（三浦幸平メモリアルホール）
- 13:20～16:20 一般講演（22 号館）

大会参加費：無料

懇親会費：6,000 円（一般）、2,000 円（学生）

第1日:9月21日(金)

シンポジウム

シンポジウム S1:「最近の発酵食品技術研究の展開」(2号館2階中会議室)

オーガナイザー: 深谷 伊和男(前愛知県産業技術研究所食品工業技術センター長)

S1-1 「紫黒米を利用した有色みりん・食酢の開発」 13:00—13:55

伊藤彰敏 (愛知県産業技術研究所食品工業技術センター・発酵技術室)

S1-2 「醤油醸造における小麦アレルゲン分解の究明」 13:55—14:50

古林 万木夫 (ヒガシマル醤油株式会社・研究所)

(S1-1,2 座長 愛知県産業技術研究所食品工業技術センター・発酵技術室 加藤丈雄)

(休憩)

S1-3 「穀類中の農薬及びカビ毒の分析法」 15:00—15:55

渡井 正俊 ((財)日本食品分析センター・多摩研究所)

S1-4 「清酒酵母は他の酵母とどこが違うのか?」 15:55—16:50

下飯 仁 ((独)酒類総合研究所・醸造技術基盤研究部門)

(S1-3,4 座長 愛知県産業技術研究所食品工業技術センター・発酵技術室 北本則行)

シンポジウム S2:「微生物の環境適応戦略とその応用」(三浦幸平メモリアルホール)

オーガナイザー: 森山龍一 (中部大学・応用生物学部)

S2-1 「食品変敗や食中毒を誘発するグラム陽性菌休眠胞子の

外環境に応答した発芽機構の解明」 13:05—13:55

森山 龍一 (中部大学・応用生物学部)

S2-2 「放線菌の形態・生理的分化における遺伝子発現制御機構の解明」 13:55—14:45

大西 康夫 (東京大学大学院・農学生命科学研究科)

(S2-1,2 座長 名古屋大学大学院・生命農学研究科 加藤雅士)

(休憩)

S2-3 「異常タンパク質生成を伴うストレスに対する酵母の適応機構の解析とその応用」 15:00—15:50

高木 博史 (奈良先端科学技術大学院大学・バイオサイエンス研究科)

S2-4 「自然界におけるC1酵母の環境適応戦略とメタノール誘導性遺伝子発現」 15:50—16:40

阪井 康能 (京都大学大学院・農学研究科)

(S2-3,4 座長 名古屋大学大学院・生命農学研究科 吉村 徹)

シンポジウム S3: 「遺伝子の発現制御と天然生理活性物質」(リサーチセンター2 階大会議室)

オーガナイザー: 大西素子・禹 済泰 (中部大学・応用生物学部)

S3-1 「肥満・糖尿病を予防・改善する食品由来の生理活性物質」 13:05－13:35

河田 照雄(京都大学大学院・農学研究科)

S3-2 「骨破壊抑制および骨形成促進活性を有する食品由来生理活性物質」 13:35－14:05

禹 済泰(中部大学・応用生物学部)

(S3-1, 2 座長 中部大学・応用生物学部 大西素子)

S3-3 「破骨細胞分化におけるプロテインホスファターゼの役割」 14:05－14:35

大西 素子(中部大学応用生物学部応用生物)

S3-4 「レプトマイシン B によるサイクリン D1 遺伝子発現抑制機構」 14:35－15:05

井本正哉(慶応義塾大学・理工学部生命情報学科)

(S3-3, 4 座長 中部大学・応用生物学部 禹 済泰)

第2日:9月22日(土)

受賞記念講演 (三浦幸平メモリアルホール)

- 11:10 農芸化学技術賞
「食酢の健康機能とおいしさの解明に基づく新飲用黒酢の開発」
大島芳文、多山賢二、赤野裕文、○岸 幹也 (株・ミツカングループ本社)
- 11:30 日本農芸化学会賞
「微生物『超チャネル』に関する分子生物学的・構造生物学的研究」
村田幸作(京都大学)

公開シンポジウム「食と健康」(三浦幸平メモリアルホール)

開会挨拶：磯貝 彰 (奈良先端科学技術大学院大学特任教授、日本学術会議会員、
日本学術会議農芸化学分科会委員長、日本農芸化学会会長)

司 会：清水 誠 (東京大学農学生命科学研究科教授、日本学術会議連携会員、
日本学術会議農芸化学分科会委員)

講 演(13:00~15:30)

S4-1「じょうずに食べて免疫力を高め、病気を防ごう！！－食品の抗感染・抗アレルギー機能について－」
上野川修一 (日本大学生物資源科学部教授、日本学術会議連携会員、
日本学術会議農芸化学分科会委員)

S4-2「すごいぞ微生物の力！！－農芸化学における微生物研究－」
熊谷英彦 (石川県立大学教授、日本学術会議連携会員、日本学術会議農芸化学分科会委員)

S4-3「『悲鳴をあげている地球環境』をどうすればよいのか？－環境変動にともなう農業生産と生き物たち－」
陽 捷行 (北里大学教授、日本学術会議連携会員)

総合討論とまとめ (15:30~16:00)

磯貝 彰 (奈良先端科学技術大学院大学特任教授、日本学術会議会員、
日本学術会議農芸化学分科会委員長)

閉会挨拶：中西友子 (東京大学農学生命科学研究科教授、日本学術会議会員、
日本学術会議農芸化学分科会副委員長)

一般講演 (発表 10 分討論 2 分)

A会場 (2211 講義室) 有機化学、天然物化学

- A-1 ヘッドスペース-マイクロ固相抽出-GC/MS 法によるフウラン花の放出する香気成分の解析
9:10 種田明子¹、○森山寛子²、根岸晴夫^{1,2} (¹中部大 植物バイオ研究センター、²中部大 応用生物学部)
- A-2 ナスの皮に含まれるヒト白血病細胞増殖抑制物質
9:22 ○勝崎裕隆、国枝那美、岡田浩之、今井邦雄、樋廻博重* (三重大院 生資、*三重大 看護)
- A-3 GC/MS 分析と感覚評価によるハーブの香りの解析とホエイ飲料への応用
9:34 ○呂 鋒¹、種田明子²、根岸晴夫^{1,2} (¹中部大 応用生物学部、²中部大 植物バイオ研究センター)
- A-4 ニセアカシアに含まれるシアナミド
9:46 ○遠藤舞¹、加茂綱嗣¹、山谷紘子²、平舘俊太郎²、藤井義晴²、廣田 満¹ (¹信大 農、²農環研)
- A-5 *Streptomyces* sp. USF-6280 株の生産する DPPH ラジカル捕捉物質(第 2 報)新規 2-pyrone 化合物の単離
9:58 ○渡辺 圭、大家昭子、杉山靖正、廣田 陽 (静岡県立大・食品栄養)
- A-6 新規脱皮ホルモンアゴニストの創製に向けたジベンゾイルヒドラジンからの構造展開
10:10 ○増本 覚、原田俊幸、小倉岳彦、中川好秋、宮川 恒 (京都大学大学院農学研究科)
- A-7 K⁺選択的イオノフォア機能解析のためのフォトプローブ分子設計
10:22 ○大石亜矢子、Arthit Makarasen、久世雅樹*、磯部 稔 (名大院生命農学、*名大物質国際セ)
- A-8 ジフルオロデヒドロセレンテラジンをを用いたトビイカ短寿命発光中間体に関する立体過程
10:34 ○中島陽介、久世雅樹*、磯部 稔 (名大院生命農学、*名大物質国際セ)
- A-9 ヘテロ共役付加反応を用いた多官能基化シクロブタン化合物の立体制御合成(2)
13:20 ○駒田武馬、安立昌篤、磯部 稔 (名大院生命農 応用分子生命科)
- A-10 バンレイシ科アセトゲニン pyranicin の合成研究
13:32 ○古畑真一¹、服部恭尚^{2,3}、今野博行⁴、後藤哲久³、真壁秀文^{1,3} (¹信州大院農、²信州大 SVBL、³信州大院総合工、⁴京都府医大)
- A-11 バンレイシ科アセトゲニン chamuvarinin の合成研究
13:44 ○提箸正義¹、服部恭尚^{2,3}、今野博行⁴、真壁秀文¹ (¹信州大院農、²信州大 SVBL、³信州大院総合工、⁴京都府医大)
- A-12 6-および 7-ホスホノメチルナフタレン-1-カルボン酸の化学合成
13:56 ○河村麻希、吉田真実、大西素子、堤内 要 (中部大 応用生物学部)
- A-13 銅触媒を用いたインダゾール誘導体の合成
14:08 ○家崎泰和、谷森紳治、切畑光統 (阪府大院 生命環境科学研究科)
- A-14 Larock インドール合成において糖アセチレンが示す位置選択性に関する研究
14:20 ○杉野公美、西川俊夫、磯部 稔 (名大院 生命農)

- A-15 海産天然物チャルテリンの合成研究
14:32 ○梶井重男、西川俊夫、磯部 稔 (名大院生命農)
- A-16 ヤドクガエルの毒ゼテキトキシンの構造確認を目的としたモデル化合物の合成研究
14:44 ○澤山裕介¹、内山真伸²、畑野光賞^{2,3}、古山溪行^{2,3}、西川俊夫¹、磯部 稔¹(¹名大院生命農、²理研、³東大院薬)
- A-17 バーベナの赤紫色花弁に含まれるアシル化アントシアニンの全合成
14:56 ○尾山公一^a、川口聡史^b、吉田久美^c、近藤忠雄^{b,c} (名古屋大学 ^a物質科学国際研究センター、^b情報科学研究科、^c生命農学研究科)
- A-18 5-デオキシテトロドトキシンの合成研究
15:08 ○佐竹佳樹、荒木 宏、西川俊夫、磯部 稔 (名大院生命農)

B会場 (2212 講義室) 酵素

- B-1 ゼブラフィッシュ由来 S100A1 による Methionine aminopeptidase2 の阻害
9:10 ○大谷浩二、岩田央子、¹秋山真一、田中晶善、田丸浩、三宅英雄 (三重大院・生資・生物圏生命、¹わかやま産業)
- B-2 Cloning, Expression and Biochemical Characterization of Novel Dihydrolipoamide Dehydrogenase Gene from *Clostridium kluyveri*
9:22 ○ Saikat Chakraborty, Hiroshi Nonaka*, Masayuki Inui*, Hideaki Yukawa*, Makiko Sakka, Tetsuya Kimura, and Kazuo Sakka (Grad. Sch. Bioresources, Mie Univ., *RITE)
- B-3 *Vibrio proteolyticus* 由来 GH19 酵素遺伝子のクローニング
9:34 ○本多裕司、谷口 肇、北岡本光* (石川県大 生物資源環境学部、*農研機構・食総研)
- B-4 ナメコ子実体由来チロシナーゼの大腸菌による発現
9:46 ○小西康子 (石川県大)、辻茉莉子 (北里大)、後藤秀幸 (石川県大)、宗田典大 (石川県林試)、鈴木春男 (北里大)
- B-5 H⁺-ピロホスファターゼの機能的中心領域における変異体解析により同定した H⁺輸送およびエネルギー共役に関わるアミノ酸残基
9:58 ○広野めぐみ、中西洋一、前島正義 (名大院・生命農)
- B-6 ソテツ由来 FamilyGH-18 キチナーゼの芳香族アミノ酸残基について
10:10 ○藤原麻帆¹、山内由佳¹、林 比呂子²、翁長彰子²、平良東紀²、作田庄平³、深溝 慶 (¹近畿大・農、²琉球大・農、³東大・農)
- B-7 ラン藻由来 β -1,3-1,4-グルカナーゼの加水分解特異性
10:22 ○藤村悠介¹、林加奈子¹、田茂井政宏¹、北岡本光²、深溝 慶¹ (¹近畿大・農、²食総研)
- B-8 *Bacillus circulans* KA-304 由来 Family19 型キチナーゼの構造と機能
10:34 ○矢野成和、本多 新、若山 守、立木 隆 (立命館大 理工学部)
- B-9 *Methylobacterium extorquens* 由来ギ酸脱水素酵素の精製および特性評価
10:46 ○合田 千秋、矢野 成和、高木 一好、若山 守、立木 隆 (立命館大・理工)
- B-10 *Achromobacter xylosoxidans* 由来アミン脱水素酵素の酸化還元挙動解析
13:20 ○田中貴博、近藤徹弥¹、矢野成和、高木一好、立木 隆、若山 守 (立命館大 理工学部、¹愛知県産技研食工技セ)

- B-11 植物細胞壁分解酵素ラムノガラクトツロナンリアーゼの構造・機能相関
13:32 ○川眞田明子¹、落合秋人¹、三上文三²、橋本 渉¹、村田幸作¹ (¹京大院・農・食生科、²京大院・農・応生科)
- B-12 遷移状態アナログ阻害剤を用いた γ -グルタミルトランスペプチダーゼの基質認識機構の解明
13:44 ○中嶋麻童、韓 立友、平竹 潤 (京大化研)
- B-13 AMV 逆転写酵素と MMLV 逆転写酵素の熱安定性の比較
13:56 ○根本大資、保川 清、井上國世 (京大院農・食生科)
- B-14 *Bacillus amyloliquefaciens* 中性金属プロテアーゼ(BaNP)の酵素化学的性質の解析
14:08 ○福井善裕、橋田泰彦、井上國世 (京大院農・食生科)
- B-15 サーモライシンの活性部位への変異導入による活性への効果
14:20 ○草野正雪、保川 清、井上國世 (京大院農・食生科)
- B-16 カテキンとヒトマトリックスメタロプロテイナーゼ7 (MMP-7) の相互作用の蛍光測定による解析
14:32 ○三宅智子、保川 清、井上國世 (京大院農・食生科)
- B-17 ヒトマトリックスメタロプロテイナーゼ7 (MMP-7) の活性解離基の推定
15:44 ○竹治仁詩、保川 清、井上國世 (京大院農・食生科)

C会場 (2213 講義室) 食品、植物

- C-1 農作物中の硝酸イオン、亜硝酸イオン含有量調査と亜硝酸イオン低減化物質の探索
9:10 ○愛知真木子、浅見典子、岩田文子、照屋俊明、富成祥子、長谷川森一、南基泰、禹濟泰、王曉星、永井和夫 (中部大学、応用生物学部)
- C-2 海苔発酵エキスの血圧降下作用
9:22 ○王姫、平山碧、服部美香、辰野拓也¹、荒木利芳、梅川逸人 (三重大院生資、¹(株)永谷園)
- C-3 グルテンのプロテアーゼ加水分解による溶解度の上昇
9:34 ○富永良太、保川 清、井上國世 (京大院農・食生科)
- C-4 多糖類との複合体形成による蕎麦主要アレルゲン Fag e 1 の分子表面機能特性の改善
9:46 ○鈴木泰裕、石川えり、薬師寿治、中村宗一郎 (信州大学・農学部)
- C-5 タンニン親和性ペプチドの利用に関する研究
9:58 ○江角信治、岡田 渉、笠井尚哉 (大阪府大院 生命環境科学)
- C-6 ラッカーゼ-カテキン重合物のトリプシン阻害によるタンニン分類の試み
10:10 ○岡田 渉、江角信治、笠井尚哉 (大府大院 生命環境科学)
- C-7 アムラのキサントニンオキシダーゼ阻害活性およびマウスにおける血漿尿酸値低下作用について
10:22 ○近藤 誠、白 潔¹、村瀬史朗、濱渦康範、藤田智之 (信州大院農、¹信州大農)
- C-8 小麦ふすま加熱処理物および酵素分解物の浸水ストレス潰瘍抑制効果
10:34 吉澤みな子¹、○三枝尚洋²、Florin BARLA²、林 浩孝³、山地亮一²、乾 博²、三浦 巧²、中野長久² (¹大手前栄養学院、²大阪府大院・生命環境、³石川県立大・食品科学)

- C-9 重金属蓄積能を有するハッカ属植物の形質転換体の作出の試み
13:20 ○杉浦 友美、油布悠太、大門正志、三枝 聡、田淵 晃 (信州大 農学部 応用生命)
- C-10 *Agrobacterium tumefaciens* 変異株で形質転換したソバにおける遺伝子標的の解析
13:32 ○野川優洋¹、Putu Suparthana¹、清水 力²、野末雅之¹、小島峯雄¹ (¹信州大 繊維学部、²クミアイ化学工業株式会社生命科学研究所)
- C-11 シロイヌナズナの明暗応答タンパク質 CCaP1 の遺伝子発現解析
13:44 ○大内雄矢¹、長谷あきら²、前島正義¹ (¹名大院・生命農、²京大院・理)
- C-12 Molecular characterization of rice MAPK components that interact with OsMEK1
13:56 ○Guosheng Xie, 加藤英樹, 今井亮三 (農研機構・北海道農研)
- C-13 葉緑体形質転換技術による光合成強化植物での外来タンパク質生産
14:08 ○田茂井政宏¹、藪田行哲²、鈴木明子¹、富澤健一³、横田明穂⁴、重岡成¹ (¹近畿大・農・バイオ、²鳥取大・農・生物資源、³RITE・植物生理、⁴奈良先端大・バイオ)
- C-14 強光応答性スプライシング制御因子 atSR45a の相互作用因子の同定
14:20 ○ 田部記章¹、木村彩子¹、高橋香織²、吉村和也³、重岡成^{1,2} (¹近畿大・院・バイオ、²近畿大・農・バイオ、³中部大・食栄)
- C-15 シロイヌナズナ 8-oxo-(d)GTP pyrophosphohydrolase, AtNUDX1 によるヌクレオチドプールの浄化
14:32 ○小川貴央¹、吉村和也²、重岡 成¹ (¹近畿大・農・バイオ、²中部大・食栄)
- C-16 酸化的ストレス応答性遺伝子の発現を制御する HsfA2 の上流シグナル伝達経路の解明
14:44 ○ 西澤彩子¹、吉田絵梨子¹、泰中仁志¹、藪田行哲²、重岡成¹ (¹近畿大・農・バイオ、²鳥取大・農・生物資源)
- C-17 ハナショウガ由来 α -フムレン合成酵素遺伝子のクローニングと機能解析
14:56 ○岡本 尚¹、余 豊年¹、山崎和久¹、仲宗根薫²、足立恭子³、松田 諭³、原田尚志³、三沢典彦³、内海龍太郎¹ (¹近畿大院・農・バイオ、²近畿大院・工・生化工、³海洋バイオ研)
- C-18 新規カチオン結合タンパク質 AtPCaP1 の分子遺伝学的機能解析
15:08 ○水藤百江、富岡利恵、前島正義 (名大院・生命農)
- C-19 シロイヌナズナ新規カチオン結合タンパク質 AtPCaP1 の細胞膜局在様式
15:20 ○長崎菜穂子、富岡利恵、前島正義 (名大院・生命農)
- C-20 シロイヌナズナの葉の形態制御遺伝子解析のためにクラスタリングを用いた新アプローチの開発
15:32 ○中尾幸子、高橋広夫、小塩高広、岩川秀和、小島晶子、町田千代子、小林 猛 (中部大学・応用生物学部)
- C-21 シロイヌナズナの葉の発生分化に関わる AS2 遺伝子による背軸化因子と低分子 RNA の制御機構の解析
15:44 岩崎まゆみ¹、岩川秀和¹、上野宜久²、高橋広夫^{1,3}、小島晶子^{1,3}、小林 猛^{1,3}、町田泰則²、○町田千代子^{1,3} (¹中部大・植物バイオ、²名大・理、³中部大・応生)
- C-22 アグロバクテリウム由来の植物 oncogene 6b はグローバルに植物遺伝子の発現に影響を与える
15:56 ○町田泰則¹、寺倉伸治¹、上野宜久¹、田上英明²、中村研三³、塚越啓央³ (¹名大院・生命理学、²名市大院・自然科学、³名大院・生命農学)

D会場 (2214 講義室) 微生物、環境科学、生物化学工学

- D-1 環境要因によりアルキルフェノールポリエトキシレートの分解が変化する
9:10 ○堀田雄大*、細田晃文*、吉川博道**、田村廣人* (*名城大農・生環科、**福岡工大・工)
- D-2 ビフィズス菌の新奇オリゴ糖トランスポーターに関する研究
9:22 ○和田 潤、鈴木龍一郎¹、伏信進矢¹、片山高嶺、北岡本光²、杉本華幸³、田中晶善³、熊谷英彦、芦田 久⁴、山本憲二⁴ (石川県大・生資工研、¹東大院農生科・応生工、²食総研、³三重大院・生物資源、⁴京大院生命・統合生命)
- D-3 枯草菌由来新規リパーゼの機能解析
9:34 昌山 敦¹、○加藤志郎¹、寺島卓也¹、桑名律子²、高松宏治²、渡部一仁²、吉村 徹¹、邊見 久¹、角田秀典³、木原智子³、森山龍一³ (¹名大院・生命農、²摂南大・薬、³中部大・応用生物)
- D-4 コリネ型アミノ酸生産菌のアルカリ性抵抗性に関わる機能の探索
9:46 ○中村美緒¹、深井理恵¹、大西淳子²、竹野誠記¹、池田正人¹ (信州大農応生科¹、協和発酵²)
- D-5 コリネ型アミノ酸生産菌の酸素利用に関わる機能の探索
9:58 ○小松朋葉¹、馬場将弘¹、大西淳子²、竹野誠記¹、池田正人¹ (信州大農応生科¹、協和発酵²)
- D-6 Electrochemical regulation of metabolism in *Propionibacterium freudenreichii* ET-3
10:10 ○Yung-Fu Wang, Masaki Masuda, Seiya Tsujimura, Kenji Kano (Division of Applied Life Sciences, Graduate School of Agriculture, Kyoto University)
- D-7 乳酸菌とプロピオン酸菌の共培養による細胞外電子移動の促進
10:22 ○増田真規、王永福、辻村清也、加納健司 (京大院農)
- D-8 酵母 *Saccharomyces cerevisiae* における NADH キナーゼ活性の必須性
10:34 ○宮城 光、河井重幸、村田幸作 (京大院・農)
- D-9 分裂酵母の経時寿命を延長させる新規遺伝子 *ecl1*⁺
13:20 ○大塚北斗、三田知花、饗場浩文 (名大院・生命農学)
- D-10 メチロトロフ酵母 *Pichia methanolica* の 2 種のアルコールオキシダーゼ遺伝子プロモータの評価と発現制御
13:32 ○中川智行¹、藤村朱喜²、宮地竜郎²、冨塚 登²、早川享志¹ (¹岐阜大 応用生物科学部、²東農大 生物産業学部)
- D-11 麴菌 CCAAT-box 結合因子による転写制御ネットワークの網羅的解析
13:44 ○高橋明珠¹、佐野 元昭²、小林 哲夫¹、加藤 雅士¹ (¹名大院生命農・生物機構、²金沢工大・ゲノム研)
- D-12 アラキドン酸生産性糸状菌 *Mortierella alpina* 1S-4 の *Agrobacterium tumefaciens* mediated transformation (ATMT)法による脂肪酸組成改変
13:56 ○安藤晃規、角田洋輔、小川順、櫻谷英治、久保康之¹、清水 昌 (京大院農・応用生命、¹京都府大院・農)
- D-13 知識情報処理を用いた高機能性酵素の効率的デザイン
14:08 ○富田康之、加藤竜司、大河内美奈 (名大院・工)、本多裕之 (名大院・工、名大・予防早期医療創成センター)、木村昌博、中野秀雄 (名大院・生命農)、則武智哉、吉田洋一 (宇部興産)

- D-14 バイオリファイナーを目的としたリポフラビン過剰生産 *Ashbyagossypii* に関する研究
14:20 ○田島 諭¹、朴 龍洙^{1,2} (¹ 静大農 応生化、² 静大・創造科学技術大学院・総合バイオサイエンス)
- D-15 2'-デオキシリボヌクレオシドの酵素合成に有用なホスホペントムターゼの機能解析
14:32 ○堀之内伸行、川野貴子、酒井隆史、小川 順、清水 昌 (京大院・農・応生科)
- D-16 超好熱性古細菌由来プレフォルディンによる有機溶媒耐性の向上
14:44 ○蟹江 慧、栗本昌樹、大河内美奈 (名古屋大・工)、本多裕之 (名古屋大・工、名大予防早期医療センター)
- D-17 降圧作用短鎖ペプチドのペプチドインフォマティクスによる活性向上
14:56 ○加藤竜司、加賀千晶、富田康之、大河内美奈 (名古屋大学工学研究科)、本多裕之 (名古屋大学工学研究科、名大予防早期医療センター)、国松己歳 (名古屋女子大学)
- D-18 グルタミン酸デカルボキシラーゼのバイオインフォマティクス解析と血球での C 末領域異常タンパク質の発現解析
15:08 松川聡子、新田陽子、○植野洋志 (奈良女大・院・食物)
- D-19 無細胞蛋白質合成系を用いた *Burkholderia cepacia* 由来リパーゼの基質特異性の改変
15:20 ○合田陽平、山崎浩子、加藤且也¹、中野秀雄 (名大院生命農、¹ 産総研)
- D-20 各種リパーゼによる生分解性プラスチックフィルム (PBS と PBS/A) の分解
15:32 山根恒夫、○豊田好美、加藤 歩、山根幸代、中原勇一 (中部大学 応用生物学部)
- D-21 ポリ乳酸用の非可食性植物度 100%の改質剤
15:44 山根恒夫・○宇佐美厚 (中部大応用生物)、浜口隆司・堀ともみ (伊藤製油 (株))、高木康雄・朝日真澄 (名工研)
- D-22 DNA のビーズディスプレイ法を用いた DNA-転写因子間相互作用検出法
15:56 ○橋本陽子¹、兒島孝明²、加藤雅士¹、小林哲夫¹、中野秀雄¹ (¹ 名大院・生命農、² 阪府大院・理)
- D-23 表面プラズモン共鳴を用いた、核内受容体 LXR の新規リガンドスクリーニング法の確立
16:08 ○長尾匡則¹、車柄允²、米澤貴之²、永井和夫^{1,2}、禹濟泰^{1,2} (¹ 中部大院応用生物、² 中部大学生物機能開発研究所)

E 会場 (2224 講義室) 動物

- E-1 酵素処理で得られた低線維形成能コラーゲン会合体の熱安定性
9:10 ○ 國井沙織¹、柴野三智子²、齋藤卓也¹、外村辨一郎¹、森本康一¹ (¹ 近畿大院・生物工、² 近畿大・医・細菌)
- E-2 A dipeptide YY derived from royal jelly proteins inhibits the renin activity.
9:22 ○Afroza Sultana¹、A.H.M. Nurun Nabi²、Uddin M. Nasir²、Hiroe Maruyama³、Kazu-michi Suzuki³、Satoshi Mishima³、and Fumiaki Suzuki^{2,1} (¹United Graduate School of Agric. Sci. and ²Fac. Appl. Biol. Sci., Gifu University, ³Nagaragawa Res. Ctr, API Co. Ltd.)
- E-3 ニワトリ初期胚卵黄血管系におけるレニン・アンジオテンシン系構成因子の遺伝子発現
9:34 ○中田智子¹、渡部加予¹、村松講子²、鈴木文昭^{1,2} (¹ 岐阜大・院・農・生物資源生産、² 同応用生科・食品生命)

- E-4 DNA トポイソメラーゼのノックダウンによる中心体複製への影響
9:46 ○水品善之、吉田弘美（神戸学院大・栄養・食品栄養、神戸学院大・ライフサイエンス産学連携研究セ）
- E-5 Acetogenin 類の DNA ポリメラーゼ、トポイソメラーゼ阻害活性とヒト癌細胞増殖抑制活性
9:58 ○米澤裕子¹、水品善之^{1,2}、吉田弘美^{1,2}（¹神戸学院大・栄養、²神戸学院大・ライフサイエンス産学連携研究セ）
- E-6 トランスグルタミナーゼは動物細胞での物理的傷害の修復に必要である
10:10 ○河合良樹、和田文孝、杉村禎昭、柴田秀樹、牧 正敏、人見清隆（名大院・生命農・応用分子生命科学）
- E-7 皮膚特異的トランスグルタミナーゼ（TGase 1）の高反応性基質配列の同定
10:22 ○細野真代、杉村禎昭、北村三矢子、柴田秀樹、牧 正敏、人見清隆（名大院・生命農・応用分子生命科学）
- E-8 高脂肪食摂取下において作用する 2 型糖尿病遺伝子の解析
10:34 ○星野宏美¹、小林美里²、岩井宏至²、村井篤嗣²、西村正彦³、大野民生³、森山龍一¹、堀尾文彦²（¹中部大・応用生物、²名大院・生命農学、³名大院・医）
- E-9 核酸関連物質の破骨細胞分化に対する影響
10:46 ○長谷川森一¹、米澤貴之²、三浦信仕³、芦田則之³、車炳允²、永井和夫^{1,2}、禹濟泰^{1,2}（¹中部大院応用生物、²中部大 生物機能開発研究所、³ヤマサ醤油株式会社）
- E-10 線虫 *Caenorhabditis elegans* の細胞質遊離糖鎖の代謝経路の解析
13:20 ○加藤紀彦、川原彰人、北村久美子、前田 恵¹、木村吉伸¹、片山高嶺²、芦田 久、山本憲二（京大院生命、¹岡大院自科、²石川県大・資源研）
- E-11 ネオニコチノイドとの選択的相互作用に寄与するショウジョウバエ D α 2 サブユニット loop B 上流領域の構造因子
13:32 ○外島佳代子、金岡怜志、樽本 潔、David B. Sattelle*、松田一彦（近大院・農・応生化、*オックスフォード大）
- E-12 ハイパーサーミアと免疫治療の併用効果
13:44 ○横地佐世子、伊藤範親、藤森彩圭、小林 猛（中部大学 応用生物学部）
- E-13 温熱治療における matrix metalloproteinase-3（MMP-3）阻害剤の細胞死滅促進効果
13:56 ○西村奈津実、奥田和智、尾藤宗俊、小林 猛（中部大学、応用生物学部）
- E-14 熱ショックタンパク質の C 末端配列多様性を識別する受容体の探索
14:08 ○横山愛美、西川 慧、野村昌代、陶雨風、谷 史人、北畠直文（京大院農・食品生物）
- E-15 ゼブラフィッシュアディポネクチン cDNA のクローニングと発現および機能解析
14:20 ○上野明里、田中千絵、秦 健敏、秋山真一、田丸 浩、青木直人（三重大院・生資）
- E-16 ゼブラフィッシュ PAI-1 cDNA のクローニングと哺乳動物細胞における発現
14:32 ○田中千絵、上野明里、秦 健敏、秋山真一、田丸 浩、青木直人（三重大院・生資）
- E-17 北アフリカ原産植物由来抗酸化成分の脂肪細胞分化に及ぼす影響
14:44 ○平野貴子¹、宮崎均²、青木直人¹（¹三重大院・生資、²筑波大・北アフリカ研究センター）
- E-18 ヒト白血病細胞 HL-60 の分化誘導過程におけるニコチン酸関連化合物の併用効果について
14:56 ○井田智恵利、緒方 進、東川七瀬、奥村克純、田口 寛（三重大院 生資）

- E-19 ヒト白血病細胞 HL-60 の様々な分化誘導過程における細胞内 NADH 量の変動について
15:08 ○緒方 進、井田智恵利、小川瑠美子、奥村克純、田口寛 (三重大院 生資)
- E-20 ABCA1 と ABCG1 による脂質排出機構の解析
15:20 ○松尾道憲、佐野 修、長尾耕治郎、小林 綾、植田和光 (京大院農 応用生命)
- E-21 ウシ乳汁に含まれる新規膜小胞タンパク質複合体の調製と特徴づけ
15:32 ○村上耕介¹、中谷 肇¹、岡島徹也¹、青木直人²、灘野大太¹、松田 幹¹ (¹名大院生命農・応用分子生命科、²三重大生資)
- E-22 オボムコイド第2ドメインの立体構造依存性エピトープに対する IgE 結合特性の解析
15:44 ○早坂 郁、林 幸男、戸川記衣、松原 毅、岡島徹也、灘野大太、松田 幹 (名大院生命農・応用分子生命科)
- E-23 Siglec-9 によるマクロファージのサイトカイン産生調節
15:56 ○屠 文杰、安藤宗稔、山居郁子、西島謙一、飯島信司 (名大院・工・生物機能工学)
- E-24 グルココルチコイドレセプターと抑制性転写因子ポリコームの相互作用
16:08 ○山口敬史、金岡英徳、三宅克英、飯島信司 (名古屋大 工学研究科)

日本農芸化学会中部支部
第 151 回例会

若手シンポジウム

「酸化ストレスに挑む：
抗酸化性物質研究の現在」

講演要旨集

日時：2007年11月17日（土）13:00より

会場：静岡県立大学 5211 講義室

日本農芸化学会中部支部
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院生命農学研究科内

主催：日本農芸化学会中部支部

共催：静岡県立大学グローバル COE, 静岡生命科学若手フォーラム

日本農芸化学会中部支部 第151回例会 若手シンポジウム
「酸化ストレスに挑む：抗酸化性物質研究の現在」

日時：2007年11月17日（土）13:00-17:30

会場：静岡県立大学 5211 講義室

参加費：無料

プログラム

13:00 開会の挨拶

座長：熊澤 茂則（静岡県立大学食品栄養科学部）

13:05 「酸化ストレスによる神経細胞死に対して保護作用を有する低分子化合物」
原 宏和（岐阜薬科大学医療薬剤学大講座）

13:35 「イソプレノミクスを基盤とした抗酸化剤の分子設計」
宇都 義浩（徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部）

14:05 休憩

座長：下位 香代子（静岡県立大学環境科学研究所）

14:10 「肝臓の脂質代謝に対するカテキンおよびカフェインの効果」
茶山 和敏（静岡大学農学部応用生物化学科）

14:40 「生物有機化学的展開を志向したカテキン類の合成」
古田 巧（静岡県立大学薬学部）

15:00 「カテキン類の安定性と蛋白質との反応性」
石井 剛志（静岡県立大学食品栄養科学部）

15:20 休憩

座長：杉山 靖正（静岡県立大学食品栄養科学部）

15:30 「環境ストレス（化学物質、心身ストレス等）が生体に及ぼす影響の解析
およびそれを調節できる因子の探索」 榊原 啓之（静岡県立大学環境科学研究所）

15:50 「緑イ貝中の微量抗酸化活性脂質と抗炎症作用について」
脇本 敏幸（静岡県立大学薬学部）

16:10 「酸化修飾タンパク質のX線結晶構造解析」
伊藤 創平（静岡県立大学食品栄養科学部）

座長：坂井田 和裕（(株)ポッカコーポレーション）

16:30 維持会員によるプレゼンテーション

17:35 懇親会（一般 1,000円、学生 500円）